

楞嚴經文句 科判

(唐) 天竺沙門般剌密諦 譯經 (明) 菩薩沙彌古吳智旭 文句 菩薩比丘溫陵道昉 參訂

釋道淨 整理 20240721 c12 稿 微信 qq 973451196 圓興 齊林 圓梅 慧清 圓音 校對

表 0-1: (5 表) 經文卷 文句卷 对应表

禁止商用篡改 法律責任必究

經文卷 (總十卷)	文句卷 (總十卷)	表 (總 67 表)
經文卷一	文一卷	(表 1) (6 表)
經文卷二	文二卷	(表 2) (7 表)
經文卷三	文三卷	(表 3) (6 表)
經文卷四	文四卷	(表 4) (8 表)
經文卷五	文五卷	(表 5) (5 表)
經文卷六	文六卷	(表 6) (6 表)
經文卷七	文七卷	(表 7) (7 表)
經文卷八	文八卷	(表 8) (7 表)
經文卷九	文九卷	(表 9) (8 表)
經文卷十	文十卷	(表 10) (7 表)

表 0-2: (5 表) 總表

...	甲初序分分二 文一卷				乙初通序分二 (表 1-1)	
					乙二別序分二 (表 1-1)	
	丁初当机悔请 (表 1-2)	
					丁二大众愿闻 (表 1-2)	
					己初逐破妄執密顯真心分三	庚初征其發心本因分二 (表 1-2)
						庚二示以常心直道分二 (表 1-2)
						辛初正破計內分五 (表 1-2)
						辛二破轉計在外分二 (表 1-2)
						辛三破轉計潛根分二 (表 1-3)
						辛四破轉計見內分二 (表 1-3)
						辛五破轉計隨生分二 (表 1-3)
						辛六破轉計中間分二 (表 1-3~1-4)
						辛七破轉計無著分二 (表 1-4)
					庚初總示萬法唯心分二	辛初正示二本不離一心分二 (表 1-4)
						壬初重斥妄計非心 (表 1-4)
						壬二正示真心有體 (表 1-4)
						壬三委明分別無性 (表 1-4)
						壬四總斥從來誤執 (表 1-5)
					辛二別就見精顯性分二	辛初領旨哀請 (表 1-5)
						壬初現瑞許說 (表 1-5)
						癸初直指見性是心非眼分二 (表 1-5)
						癸二約客塵顯見性不動分二
						子初默請 (表 1-5)
						子二正示分三
						丑初征名驗解分三 (表 1-5)
						丑二現相證成分二 (表 1-5)
						丑三結會責失分二 (表 1-6)
						癸三約觀河顯見性無遷分三 (表 2-1)
					壬二正示見性分十	癸四約垂手顯見性無減分二 (表 2-1~2-2)
						癸五約標指顯見性無還分二 (表 2-2)
						癸六約周遍顯見性非物分二 (表 2-2~2-3)
						癸七約無是非是顯見性唯真分二
						子初疑問 (表 2-3)
						子二答釋分二
						丑初斫破是非兩途分四 (表 2-3)
						丑二會通真性一理分二 (表 2-4)
					癸八約外道世諦對簡顯見性非因緣自然分三 (表 2-4)	

表 0-3: (5 表) 總表

...	...	甲二正宗分分六	乙初如藏真性三諦理分二 (表 1-2 ~ 4-4) 文一 ~ 四卷	丙初正明理性分四	丁三如來答示分二	戊初就事以顯理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三	庚二就精見顯性分二	辛二垂示正開分二	壬二示見性分十	癸九約二妄合明顯見性非見分三	子初引昔致疑 (表 2-4)													
								子二對理徵破分二 (表 2-4)																	
								子三正示見性分二	丑初直示真性 (表 2-4)																
									丑二騰疑細釋分二 (表 2-5)																
								癸十破和合不和合余疑显見性离过绝非法尔現証分二 (表 2-6)																	
								辛初總示 (表 2-6)																	
								甲二正宗分分六	乙初如藏真性三諦理分二 (表 1-2 ~ 4-4) 文一 ~ 四卷	丙初正明理性分四	丁三如來答示分二	戊初就事以顯理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三	庚三歷入界理二 遍陰處會分二	辛二別明分四	壬初明五陰性分二	癸二別釋分五	癸初總征 (表 2-6)					
																				子初明色陰即藏性 (表 2-6)					
																				子二明受陰即藏性 (表 2-6)					
																				子三明想陰即藏性 (表 2-6)					
子四明行陰即藏性 (表 2-7)																									
子五明識陰即藏性 (表 2-7)																									
癸初總徵 (表 3-1)																									
...	...	甲二正宗分分六	乙初如藏真性三諦理分二 (表 1-2 ~ 4-4) 文一 ~ 四卷	丙初正明理性分四	丁三如來答示分二	戊初就事以顯理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三												庚三歷入界理二 遍陰處會分二	辛二別明分四	壬二明六入性分二	癸二別釋分六	子初明眼入即藏性 (表 3-1)		
																							子二明耳入即藏性 (表 3-1)		
																							子三明鼻入即藏性 (表 3-1)		
								子四明舌入即藏性 (表 3-1)																	
								子五明身入即藏性 (表 3-1)																	
子六明意入即藏性 (表 3-2)																									
壬三明十二處性分二 (表 3-2)																									
壬四明十八界性分二 (表 3-3)																									
己初當機疑問 (表 3-4)																									
己二河誠許宣 (表 3-4)																									
庚初牒疑總示分二 (表 3-4)																									
...	...	甲二正宗分分六	乙初如藏真性三諦理分二 (表 1-2 ~ 4-4) 文一 ~ 四卷	丙初正明理性分四	丁三如來答示分二	戊初就事以顯理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三	庚三歷入界理二 遍陰處會分二	辛二別明分四	壬二明六入性分二	癸二別釋分六	辛初明藏性即地大性分三 (表 3-4)													
												辛二明藏性即火大性分三 (表 3-4)													
												辛三明藏性即水大性分三 (表 3-4)													
												辛四明藏性即風大性分三 (表 3-5)													
												辛五明藏性即空大性分四 (表 3-5)													
												辛六明藏性即根大性分四 (表 3-5)													
												辛七明藏性即識大性分四 (表 3-6)													
戊初經家敘益分二 (表 3-6)																									
戊二當機偈贊分二 (表 3-6)																									
...	...	甲二正宗分分六	乙初如藏真性三諦理分二 (表 1-2 ~ 4-4) 文一 ~ 四卷	丙二廣破餘疑分二	丁初明事理性相本融分三	戊初疑請分二 (表 4-1)	戊二許宣 (表 4-1)	己初答迷真起妄以釋理違事難分二	庚初總辨真覺分二 (表 4-1)	庚二別明迷悟分二	辛初明眾生迷真成妄分三	壬初明所起妄因 (表 4-1)													
												壬二明所感妄果分二 (表 4-1 ~ 4-2)													
												壬三結果歸因 (表 4-2)													
											辛二明諸佛悟妄唯真分二 (表 4-2)														
											庚初牒問 (表 4-2)														
											甲二正宗分分六	乙初如藏真性三諦理分二 (表 1-2 ~ 4-4) 文一 ~ 四卷	丙二廣破餘疑分二	丁初明事理性相本融分三	戊初疑請分二 (表 4-1)	戊二許宣 (表 4-1)	己初答迷真起妄以釋理違事難分二	庚初總辨真覺分二 (表 4-1)	庚二別明迷悟分二	辛二法合分二	辛初舉喻 (表 4-2)		
																							壬初正合上喻 (表 4-2)		
																							壬二重明理性分三	癸初明不變隨緣用 (表 4-2)	
																								癸二明隨緣不變體分三 (表 4-3)	
																								癸三結責迷情 (表 4-3)	
戊初答滿慈重征妄因分二 (表 4-3)																									
戊二答阿難再執緣起分二		己初疑問 (表 4-3)																							
		己二示答分二 (表 4-4)																							

表 0-4: (5 表) 總表

...	...	甲二正宗分分六	乙二不減本因三門分二 (表 4-5 ~ 7-5) 文四 ~ 七卷	丙初為當機示圓通本根分二	丁初叹領述請 (表 4-5)	
					戊初經家叙意 (表 4-5)	
					辛初總征 (表 4-5)	
...	...	將釋經文 大分為三		丁二宣示法義分二	戊二如來正說分二	癸初總勸審觀 (表 4-5)
						子初立喻 (表 4-5)
						丑初簡妄生減相合可作喻分二
						寅初指妄總標 (表 4-5)
						寅二約義別釋分二 (表 4-6)
						丑二依無生滅性合虛空喻分二 (表 4-6)
						癸初總勸審詳 (表 4-6)
						子初立喻 (表 4-6)
						丑初委示顛倒處所合所結喻分二 (表 4-6)
						丑二正勸詳擇降伏合知解喻分二 (表 4-7~4-8)
						辛初明因果俱常決通初義分二 (表 4-8)
						辛二明結解無二決通次義分二
						壬初正明結解無二分二
						癸初疑請分二 (表 5-1)
						癸二答示分二
						子初結巾喻迷 (表 5-1)
						子二解巾喻悟分三 (表 5-2)
						庚初阿難請問圓根 (表 5-2)
						庚二如來垂詢聖眾 (表 5-2)
...		己二別顯修證分五	庚三眾聖各說證門分五	辛初觀六塵分六 (表 5-2~5-3)
						辛二觀五根分五 (表 5-3)
						辛三觀六識分六 (表 5-3~5-4)
						辛四觀七大分七 (表 5-4~5-5)
						辛五觀耳根分二
						壬初敘悟緣起分三
						癸初值佛稟教 (表 6-1)
						癸二依教修證分二 (表 6-1)
						癸三由證起用分三
						子初明三十二應分三 (表 6-1~6-2)
						子二明十四無畏分三 (表 6-2~6-3)
						子三明四不思議無作妙德分二 (表 6-3)
						壬二牒證結答 (表 6-3)
						庚四放光現瑞總印 (表 6-3)
						辛初佛教文殊 (表 6-3)
...		丙二為末世道場分三	丁三宣說分二	壬初敘儀 (表 6-3)
						癸初頌真如不變之體以標真源 (表 6-3)
						子初頌隨染緣從源出流 (表 6-3)
						子二頌隨淨緣從流溯源分二 (表 6-4~6-5)
						辛三時眾獲益 (表 6-5)
						丁初陳請 (表 6-5)
						丁二贊許 (表 6-5)
						己初總顯三學以戒為本 (表 6-5)
						庚初牒徵 (表 6-5)
						辛初淫戒 (表 6-5)
...			戊初明根本戒法分二	辛二殺戒 (表 6-6)
						辛三盜戒 (表 6-6)
						辛四大妄語戒 (表 6-6)
						庚二詳示分四

表 0-5: (5 表) 總表

... ... 甲二正宗分分六 將釋經文 大分为三	乙二不生為修妙觀分二 (表 4-5~7-5) 文四~七卷	丙二為末世示道場方法分三	丁三宣說分二	戊二明誦咒治習分二	己初結前 (表 7-1)										
					庚初略示應持分二 (表 7-1)										
					辛初正示道場軌則分二 (表 7-1)										
					庚二重宣佛頂神咒分三	壬初阿難述請 (表 7-2)									
						壬二如來正說分二	癸初現化佛說咒分二		子初現化表法 (表 7-2)						
									子二正說神咒 (表 7-2~7-4)						
					癸二述功德勸持分二			子初顯果上自行化他功德分三 (表 7-4)							
						子二明因人滅惡生善功德分三			丑初略明分二 (表 7-4)						
									丑二廣顯分二 (表 7-4~7-5)						
									丑三結勸 (表 7-5)						
					壬三護法述願分二 (表 7-5)										
	乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三 (表 7-6~8-2) 文七~八卷	丙初申請 (表 7-6)													
		丙二贊許 (表 7-6)													
		丙三正說分二	丁初總明三德分二 (表 7-6)												
			丁二別示迷悟分二	戊初明迷真起妄成十二類生顛倒法分二 (表 7-7)											
				戊二明滅妄名真立六十聖位轉依號分三		己初總明三漸次為能轉之行分二 (表 8-1)									
						己二別明諸位次為所轉之號分四 (表 8-1~8-2)									
	己三合結諸位次由三行而成分三 (表 8-2)														
	乙四結成經名以彰圓體圓宗圓用分二 (表 8-3) 文八卷	丙初文殊問 (表 8-3)													
		丙二如來答分二 (表 8-3)													
	乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二 (表 8-4~9-2) 文八~九卷	丙初申請分二 (表 8-4)													
		丙二示答分二	丁初贊許 (表 8-4)												
			丁二正說分三	戊初總明二分分三 (表 8-4)											
				己初示地獄趣分三	庚初總標 (表 8-4)										
					庚二別釋分二 (表 8-4~8-5)										
					庚三總結 (表 8-5)										
				己二示餓鬼趣分三 (表 8-6)											
				己三示畜生趣分三 (表 8-6)											
				己四示人趣分三 (表 8-6)											
				己五示仙趣分三 (表 8-6)											
				己六示天趣分二	庚初別示諸天分三						辛初欲界分三 (表 8-7)				
											辛二色界分三 (表 9-1)				
						辛三無色界分五 (表 9-2)									
				庚二總結虛妄 (表 9-2)											
				己七示修羅趣 (表 9-2)											
				戊三結示勸修分二 (表 9-2)											
	乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 (表 9-3~10-6) 文九~十卷	丙初正明禪境分三	丁三總別開示分三	丁初結前生后 (表 9-3)											
				丁二時眾仁海 (表 9-3)											
				戊初總明魔事之由分二						己初正明魔動因由 (表 9-3)					
										己二勸誡迷悟得失分二 (表 9-4)					
				戊二別明境發之相分五						己初明色陰境分三 (表 9-4)					
										己二明受陰境分三 (表 9-5~9-6)					
										己三明想陰境分三 (表 9-6~9-8)					
										己四明行陰境分三 (表 10-1~10-3)					
										己五明識陰境分三 (表 10-3~10-4)					
				戊三結勸欽海遵修 (表 10-4)											
	丙二更斷餘疑分二														
	丁初疑問分三 (表 10-5)														
	丁二答釋分二 (表 10-6)														
乙初如來嘆述分二 (表 10-7)															
乙二大眾歡喜 (表 10-7)															

表 1-1：（6 表）文一卷經文卷一；甲初序分分二

科判				經文
甲 初 序 分 分 二 文 一 卷	乙 初 通 序 分 分 二	丙一標聞說時處		如是我聞。一時，佛在室羅筏城，祇桓精舍。
		丙二 引 大 眾 同 聞 分 三	丁初聲聞眾分三	戊初示類標數 與大比丘眾，千二百五十人俱。
				戊二顯位嘆德 皆是無漏大阿羅漢，佛子住持，善超諸有；能於國土成就威儀；從佛轉輪，妙堪遺囑；嚴淨毗尼，弘範三界；應身無量，度脫眾生；拔濟未來，越諸塵累。
				戊三列上首名 其名曰：大智舍利弗、摩訶目犍連、摩訶拘絺羅、富樓那彌多羅尼子、須菩提、優波尼沙陀等，而為上首。
		丁二緣覺眾		復有無量闍支無學並其初心，同來佛所，屬諸比丘，休夏自恣。
		丁三菩薩眾分二	戊初夏終時集	十方菩薩諮決心疑，欽奉慈嚴，將求密義。即時如來數座晏安，為諸會中宣示深奧，法筵清眾得未曾有。
			戊二聞音遠集	迦陵仙音遍十方界，恆沙菩薩來聚道場，文殊師利而為上首。
	乙二別序分二	丁初佛僧應供		時，波斯匿王為其父王諱日營齋，請佛宮掖，自迎如來，廣設珍羞無上妙味，兼復親延諸大菩薩。城中復有長者、居士，同時飯僧，佇佛來應。佛敕文殊，分領菩薩及阿羅漢，應諸齋主。
		丁二阿難等乞		唯有阿難先受別請，遠遊未還，不遑僧次。既無上座及阿闍梨，途中獨歸，其日無供。即時阿難執持應器，於所遊城次第循乞，心中初求最後檀越以為齋主，無問淨穢、刹利尊姓及旃陀羅，方行等慈，不擇微賤，發意圓成一切眾生無量功德。阿難已知如來世尊訶須菩提及大迦葉，為阿羅漢心不均平。欽仰如來開闡無遮，度諸疑謗。經彼城隍，徐步郭門，嚴整威儀肅恭齋法。
		丁三淫室誤墮		爾時，阿難因乞食次，經歷淫室，遭大幻術。摩登伽女以娑毗迦羅先梵天咒，攝入淫席，淫躬撫摩，將毀戒體。
		丙二神咒護攝分三	丁初大悲鑑物恆不忘念	如來知彼淫術所加，齋畢旋歸。王及大臣、長者、居士，俱來隨佛，願聞法要。
			丁二放光說咒表示密因	於時，世尊頂放百寶無畏光明，光中出生千葉寶蓮，有佛化身結跏趺坐，宣說神咒。
			丁三文殊往救破邪歸正	敕文殊師利，將咒往護。惡咒銷滅，提獎阿難及摩登伽，歸來佛所。

表 1-2: (6 表) 文一卷經文卷一; 乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	丁初當機悔請		阿難見佛，頂禮悲泣，恨無始來一向多聞未全道力，殷勤啟請十方如來得成菩提，妙奢摩他、三摩、禪那，最初方便。	
	丁二大眾願聞		於時，復有恆沙菩薩及諸十方大阿羅漢、辟支佛等，俱願樂聞，退坐默然，承受聖旨。	
	庚初徵其發心本因分二	辛初如來問	佛告阿難：汝我同氣，情均天倫，當初發心，於我法中見何勝相，頓舍世間深重恩愛？	
		辛二阿難答	阿難白佛：我見如來三十二相勝妙殊絕，形體映徹猶如琉璃，常自思惟：此相非是欲愛所生。何以故？欲氣粗濁，腥臊交遘，膿血雜亂，不能發生勝淨妙明紫金光聚。是以渴仰，從佛剃落。	
		庚二以常直道分二	佛言：善哉！阿難，汝等當知，一切眾生從無始來生死相續，皆由不知常住真心、性淨明體，用諸妄想，此想不真，故有輪轉。	
		辛二勸修直道	汝今欲研無上菩提，真發明性，應當直心酬我所問。十方如來同一道故，出離生死，皆以直心。心言直故，如是乃至終始地位，中間永無諸委曲相。	
	丁三如來答示分二	壬初徵起緣心		阿難，我今問汝：當汝發心，緣於如來三十二相，將何所見？誰為愛樂？阿難白佛言：世尊，如是愛樂用我心目。由目觀見如來勝相，心生愛樂，故我發心願捨生死。
		壬二喻明降伏		佛告阿難：如汝所說，真所愛樂，因於心目。若不識知心目所在，則不能得降伏塵勞。譬如國王為賊所侵，發兵討除，是兵要當知賊所在。使汝流轉，心目為咎。
		壬三其內執分二	癸初正牒	吾今問汝：惟心與目，今何所在？阿難白佛言：世尊，一切世間十種異生，同將識心居在身內。縱觀如來青蓮花眼，亦在佛面。我今觀此浮根四塵，只在我面，如是識心實居身內。
			癸二立例	佛告阿難：“汝今現坐如來講堂，觀祇陀林，今何所在？”“世尊，此大重閣清淨講堂在給孤園，今祇陀林實在堂外。”“阿難，汝今堂中先何所見？”“世尊，我在堂中，先見如來，次觀大眾。如是外望，方矚林園。”“阿難，汝矚林園，因何有見？”“世尊，此大講堂戶牖開豁，故我在堂得遠瞻見。”
		壬四懸示定名		爾時世尊在大眾中舒金色臂摩阿難頂，告示阿難及諸大眾：“有三摩提，名大佛頂首楞嚴王、具足萬行、十方如來一門超出妙莊嚴路，汝今諦聽。”阿難頂禮，伏受慈旨。
		壬五正破內分二	癸初引例	佛告阿難：如汝所言，身在講堂，戶牖開豁，遠矚林園。亦有眾生在此堂中，不見如來（而）見堂外者（乎）？阿難答言：世尊，在堂不見如來，能見林泉，無有是處。
			癸二正破	阿難，汝亦如是。汝之心靈一切明瞭，若汝現前所明瞭心實在身內，爾時先合了知內身。頗有眾生先見身中（而）後觀外物（者乎）？縱不能見心肝脾胃，（至於）爪生髮長、筋轉脈搖，誠合明瞭，如何（亦）不知（耶）？必不內知，云何知外？是故應知，汝言覺了能知之心住在身內，無有是處。
		辛二破轉計在外分二		阿難稽首而白佛言：我聞如來如是法音，悟知我心實居身外。所以者何？譬如燈光（設使）燃於室中，是燈必能先照室內，從其室門，後及庭際。（今）一切眾生不見身中，獨見身外（者），亦如燈光居在室外，不能照室。是義必明，將無所惑，同佛了義，得無妄耶？
		壬二破斥分二	癸初立例	佛告阿難：是諸比丘適來從我室羅筏城，循乞搏食，歸祇陀林。我已宿齋，汝觀比丘一人食時，諸人飽不？阿難答言：不也，世尊。何以故？是諸比丘雖阿羅漢，軀命不同，云何一人能令眾飽？
			癸二正破	佛告阿難：若汝覺了知見之心實在身外，身心相外，自不相干，則心所知身不能覺，覺在身際心不能知。我今示汝兜羅綿手，汝眼見時，心分別不？阿難答言：如是，世尊。佛告阿難：若相知者，云何在外？是故應知，汝言覺了能知之心住在身外，無有是處。

表 1-3: (6 表) 文一卷經文卷一; 乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性分四 丁三如來答示分二	戊初就事以顯理分二 己初逐破妄執密顯真心分三 庚三廣破七番妄計分七	辛三破轉計潛根分二	壬初轉計		阿難白佛言：世尊，如佛所言，不見內故不居身內，身心相知不相離故不在身外。我今思惟，知在一處。佛言：處今何在？阿難言：此了知心既不知內而能見外，如我思忖，潛伏根裡。猶如有人取琉璃碗合其兩眼，雖有物合而不留礙，彼根隨見隨即分別。然我覺了能知之心不見內者，為在根故；分明矚外無障礙者，潛根內故。			
			壬二破分二	癸初立例	佛告阿難：“如汝所言：（此心）潛根內者，猶如（眼在）琉璃（之內）。彼人當以琉璃籠眼（之時），當（其外）見山河，（亦復）見琉璃不？”“如是，世尊。是人當以琉璃籠眼，實見琉璃。”			
				癸二正破	佛告阿難：汝心若同琉璃合者，當見山河，何不見眼？若見眼者，眼即同境，不得成隨。若不能見，云何說言此了知心潛在根內如琉璃合？是故應知，汝言覺了能知之心潛伏根裡如琉璃合，無有是處。			
	辛四破轉計見內分二	壬初轉計		阿難白佛言：世尊，我今又作如是思惟：是眾生身，腑藏在中，竅穴居外。有藏則暗，有竅則明。今我對佛，開眼見明名為見外，閉眼見暗名為見內，是義云何？				
		壬二破斥分三	癸初正破		佛告阿難：“汝當閉眼見暗之時，此暗境界為與眼對、為不對眼？若與眼對，暗在眼前，云何成內？若成內者，居暗室中無日月燈，此室暗中皆汝焦腑。若不對者，云何成見？”			
			癸二破分三	子初破其轉計內對		“若離外見，內對所成，閤眼見暗名為身中，開眼見明，何不見面？若不見面，內對不成。見面若成，此了知心及與眼根乃在虛空，何成在內？”		
				子二破其轉許在空		“若在虛空，自非汝體，即應如來今見汝面，亦是汝身。汝眼已知，身合非覺。”		
				子三破其轉許兩覺		“必汝執言身眼兩覺，應有二知，即汝一身應成兩佛。”		
			癸三結破		“是故應知，汝言見暗名見內者，無有是處。”			
	辛五破轉計隨生分二	壬初轉計		阿難言：我常聞佛開示四眾：由心生故，種種法生；由法生故，種種心生。我今思惟：即思惟體實我心性，隨所合處心則隨有，亦非內、外、中間三處。				
		壬二破斥分三	癸初牒計		佛告阿難：“汝今說言：由法生故，種種心生，隨所合處，心隨有者。”			
			癸二正破分二	子初破無體		“是心無體，則無所合。若無有體而能合者，則十九界因七塵合，是義不然。”		
				子二破有體分二	丑初約內外出入破		“若有體者，如汝以手自捏其體，汝所知心為復內出？為從外入？若復內出，還見身中；若從外來，先合見面。”阿難言：“見是其眼，心知非眼，為見非義。”佛言：“若眼能見，汝在室中，門能見不？則諸已死，尚有眼存，應皆見物。若見物者，云何名死？”	
					丑二約一遍多遍破		“阿難，又汝覺了能知之心若必有體，為復一體？為有多體？今在汝身，為復遍體？為不遍體？若一體者，則汝以手捏一支時，四支應覺。若鹹覺者，捏應無在。若捏有所，則汝一體自不能成。若多體者，則成多人，何體為汝？若遍體者，同前所捏。若不遍者，當汝觸頭，亦觸其足，頭有所覺，足應無知。今汝不然。”	
			癸三結破		“是故應知，隨所合處心則隨有，無有是處。”			
	辛六破轉計間分二	壬初破計分二	癸初泛計	阿難白佛言：世尊，我亦聞佛與文殊等諸法王子談實相時，世尊亦言心不在內，亦不在外。如我思惟：（若言在）內（則）無所見，（若言在）外不（應）相知。內無知故，在內不成。身心相知，在外非義。今相知故，復內無見，當在中間。				
			癸二泛破	佛言：汝言中間，中必不迷，非無所在。今汝推中，中何為在？為覆在處？為當在身？若在身者，在邊非中，在中同內。若在處者，為有所表？為無所表？無表同無，表則無定。何以故？如人以表，表為中時，東看則西，南觀成北。表體既混，心應雜亂。				

表 1-4: (6 表) 文一卷經文卷一; 乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性分四 丁三如來答示分二 戊初就事以顯理分二	己初逐破妄執密顯真心分三	庚三廣破七番妄計分七	辛六轉計中分二	壬二正計分二	癸初正計	阿難言：我所說中，非此二種。如世尊言：“眼、色為緣，生於眼識。”眼有分別，色塵無知，識生其中，則為心在。
					癸二正破	佛言：汝心若在根塵之中，此之心體為復兼二？為不兼二？若兼二者，物體雜亂，物非體知，成敵兩立，云何為中？兼二不成，非知不知，即無體性，中何為相？是故應知，當在中間，無有是處。
			辛七轉計著分二	壬初轉計	阿難白佛言：世尊，我昔見佛與大目連、須菩提、富樓那、舍利弗四大弟子共轉法輪，常言：覺知分別心性，既不在內，亦不在外，不在中間，俱無所在，一切無著，名之為心。則我無著，名為心不？	
					佛告阿難：汝言覺知分別心性俱無在者，世間虛空水陸飛行諸所物象，名為一切。汝不著者，為在、為無？無則同於龜毛兔角，云何不著？有不著者，不可名無。無相則無，非無則相。相有則在，云何無著？是故應知，一切無著名覺知心，無有是處。	
	己二顯示妙理兼破餘妄分三	庚初總示萬法惟心分二	辛初正示二本不離一心分二	壬初當申請		爾時，阿難在大眾中，即從座起，偏袒右肩，右膝著地，合掌恭敬而白佛言：“我是如來最小之弟，蒙佛慈愛，雖今出家，猶恃嬌憐，所以多聞未得無漏，不能折伏娑毗羅咒，為彼所轉，溺於淫舍，當由不知真際所詣。惟願世尊大慈哀愍，開示我等奢摩他路，令諸闍提驢彌戾車！”作是語已，五體投地，及諸大眾，傾渴翹佇，欽聞示誨。
				壬二如來開示分二	癸初瑞表真常	爾時，世尊從其面門放種種光，其光晃曜如百千日，普佛世界六種震動，如是十方微塵國土一時開現，佛之威神令諸世界合成一界，其世界中所有一切諸大菩薩，皆住本國合掌承聽。
					癸二正示二本	佛告阿難：一切眾生從無始來，種種顛倒，業種自然，如惡叉聚；諸修行人不能得成無上菩提，乃至別成聲聞、緣覺，及成外道諸天魔王及魔眷屬，皆由不知二種根本，錯亂修習，猶如煮沙欲成嘉饌，縱經塵劫終不能得。云何二種？阿難，一者無始生死根本，則汝今者與諸眾生用攀緣心為自性者。二者無始菩提涅槃元清淨體，則汝今者識精元明，能生諸緣，緣所遺者。由諸眾生遺此本明，雖終日行而不自覺，枉入諸趣。
			辛二委示心體不同妄執分四	壬初斥妄計非心		阿難，汝今欲知奢摩他路，願出生死，今復問汝。即時如來舉金色臂，屈五輪指，語阿難言：汝今見不？阿難言：見。佛言：汝何所見？阿難言：我見如來舉臂屈指為光明拳，曜我心目。佛言：汝將誰見？阿難言：我與大眾同將眼見。佛告阿難：汝今答我：如來屈指為光明拳，曜汝心目，汝目可見，以何為心，當我拳曜？阿難言：如來現今微心所在，而我以心推窮尋逐，即能推者，我將為心。佛言：咄！阿難，此非汝心。阿難矍然避座，合掌起立白佛：此非我心，當名何等？佛告阿難：此是前塵虛妄相想，惑汝真性。由汝無始至於今生，認賊為子，失汝元常，故受輪轉。
				壬二示真有心體		阿難白佛言：“世尊，我佛寵弟，心愛佛故，令我出家。我心何獨供養如來，乃至遍歷恆沙國土，承事諸佛及善知識，發大勇猛，行諸一切難行法事，皆用此心。縱令謗法，永退善根，亦因此心。若此發明不是心者，我乃無心，同諸土木。離此覺知，更無所有，云何如來說此非心？我實驚怖。兼此大眾，無不疑惑。惟垂大悲，開示未悟。”爾時，世尊開示阿難及諸大眾，欲令心入無生法忍，於獅子座，摩阿難頂而告之言：“如來常說諸法所生唯心所現，一切因果世界微塵因心成體。阿難，若諸世界一切所有，其中乃至草葉縷結，詰其根元，鹹有體性，縱令虛空亦有名貌，何況清淨妙淨明心，性一切心，而自（豈）無體（乎）？”
				壬三委明分別無性		“若汝執吝分別覺觀所了知性必為心者，此心即應離諸一切色香味觸諸塵事業，別有全性。如汝今者承聽我法，此則因聲而有分別。縱滅一切見聞覺知，內守幽閒，猶為法塵分別影事。我非敕汝執為非心，但汝於心微細揣摩，若離前塵有分別性，即真汝心。若分別性離塵無體，斯則前塵分別影事。塵非常住，若變滅時，此心則同龜毛兔角，則汝法身同於斷滅，其誰修證無生法忍？”即時阿難與諸大眾，默然自失。

表 1-5：（6 表）文一卷經文卷一；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性分四 丁三如來答示分二 戊初就事以顯理分二 己二顯示妙理兼破餘妄分三	庚初總示萬法惟心分二		辛二委示心體不同妄執分四		壬四總斥從來誤執		佛告阿難：世間一切諸修學人，現前雖成九次第定，不得漏盡成阿羅漢，皆由執此生死妄想，誤為真實。是故汝今雖得多聞，不成聖果。		
	辛初領旨哀請		阿難聞已，重複悲淚，五體投地，長跪合掌而白佛言：自我從佛發心出家，恃佛威神，常自思惟：無勞我修，將謂如來惠我三昧。不知身心本不相代，失我本心，雖身出家，心不入道，譬如窮子舍父逃逝。今日乃知，雖有多聞，若不修行與不聞等，如人說食終不能飽。世尊，我等今者二障所纏，良由不知寂常心性。惟願如來哀愍窮露，發妙明心，開我道眼。						
			壬初現瑞許說		即時如來從胸卍字湧出寶光，其光晃昱有百千色，十方微塵普佛世界一時周遍，遍灌十方所有寶剎諸如來頂，旋至阿難及諸大眾。告阿難言：吾今為汝建大法幢，亦令十方一切眾生，獲妙微密性淨明心，得清淨眼。				
			癸初直指見性是心非眼分二	子初以見常情		阿難，汝先答我見光明拳，此拳光明，因何所有？云何成拳？汝將誰見？阿難言：由佛全體閻浮檀金，皤如寶山，清淨所生，故有光明，我實眼觀。五輪指端屈握示人，故有拳相。佛告阿難：如來今日實言告汝，諸有智者要以譬喻而得開悟。阿難，譬如我拳，若無我手，不成我拳。若無汝眼，不成汝見。以汝眼根，例我拳理，其義均不？阿難言：唯然，世尊。既無我眼，不成我見。以我眼根，例如來拳，事義相類。			
				子二引破執見性		佛告阿難：汝言相類，是義不然。何以故？如無手人，拳畢竟滅。彼無眼者，非見全無（猶雲非全無見）。所以者何？汝試於途詢問盲人：“汝何所見？”彼諸盲人必來答汝：“我今眼前惟見黑暗，更無他矚。”以是義觀，前塵自暗，見何虧損？阿難言：諸盲眼前唯睹黑暗，云何成見？佛告阿難：諸盲無眼，惟觀黑暗，與有眼人處於暗室，二黑有別、為無有別？如是，世尊，此暗中人與彼群盲，二黑較量，曾無有異。阿難，若無眼人全見前黑，忽得眼光，還於前塵見種種色，名眼見者；彼暗中人全見前黑，忽獲燈光，亦於前塵見種種色，應名燈見。若燈見者，燈能有見，自不名燈。又則燈觀，何關汝事？是故當知，燈能顯色，如是見者是眼非燈。眼能顯色，如是見性是心非眼。（此中三個前塵，皆指浮塵眼根，不指色塵。）			
				子二正示見性分三		子初默請		阿難雖復得聞是言，與諸大眾口已默然，心未開悟，猶冀如來慈音宣示。合掌清心，佇佛悲誨。	
						丑初徵名驗解分三	寅初如來問		爾時，世尊舒兜羅綿網相光手，開五輪指，誨敕阿難及諸大眾：我初成道，於鹿園中為阿若多五比丘等，及汝四眾言：一切眾生不成菩提及阿羅漢，皆由客塵煩惱所誤。汝等當時因何開悟，今成聖果？
			寅二陳那答				時，憍陳那起立白佛：我今長老，於大眾中獨得解名，因悟客塵二字成果。世尊，譬如行客投寄旅亭，或宿或食，宿食事畢，俶裝前途，不遑安住。若實主人，自無攸往。如是思惟：不住名客，住名主人，以不住者名為客義。又如新霽，清暘昇天，光入隙中，發明空中諸有塵相。塵質搖動，虛空寂然。如是思惟：澄寂名空，搖動名塵，以搖動者名為塵義。		
			寅三如來印可		佛言：如是。				
			壬二正示見性分十	癸二約客塵顯見性不動分二	子二正示分三	寅初開掌成客義		即時如來於大眾中屈五輪指，屈已復開，開已又屈，謂阿難言：汝今何見？阿難言：我見如來百寶輪掌，眾中開合。佛告阿難：汝見我手眾中開合，為是我手有開有合？為復汝見有開有合？阿難言：世尊寶手眾中開合，我見如來手自開合，非我見性有開有合。佛言：誰動誰靜？阿難言：佛手不住，而我見性尚無有靜，誰為無住？佛言：如是。	
						寅二飛頭動成塵義		如來於是從輪掌中飛一寶光在阿難右，即時阿難回首右盼。又放一光在阿難左，阿難又則回首左盼。佛告阿難：汝頭今日因何搖動？阿難言：我見如來出妙寶光來我左右，故左右觀，頭自搖動。阿難，汝盼佛光，左右動頭，為汝頭動？為復見動？世尊，我頭自動，而我見性尚無有止，誰為搖動？佛言：如是。	

表 1-6：（6 表）文一卷經文卷一；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三	壬二正示見性分十	丑三結會責失分二	寅初結會	於是如來普告大眾：若復眾生以搖動者名之為塵，以不住者名之為客，汝觀阿難頭自動搖，見無所動；又汝觀我手自開合，見無舒捲。
丙初正明理性分四	庚二別就見精顯性分二	癸二約客塵顯見性不動分二		寅二責失	云何汝今以動為身、以動為境，從始洎終念念生滅，遺失真性，顛倒行事，性心失真，認物為己，輪迴是中，自取流轉？
丁三如來答示分二					
戊初就事以顯理分二	辛二正垂開示分二	子二正示分三			

表 2-1：（7 表）文二卷經文卷二；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

科判					經文
乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	戊初就事以顯理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三	丙初正明理性分四	丁三如來答示分二	爾時阿難及諸大眾聞佛示誨，身心泰然，念無始來，失卻本心，妄認緣塵分別影事，今日開悟，如失乳兒，忽遇慈母，合掌禮佛，願聞如來顯出身心真妄虛實、現前生滅與不生滅二發明性。
					時，波斯匿王起立白佛：我昔未承諸佛誨勅，見迦旃延、毗羅胝子，鹹言此身死後斷滅名為涅槃。我雖值佛，今猶狐疑，云何發揮證知此心不生滅地？今此大眾諸有漏者，鹹皆願聞。
					佛告大王：汝身現在，今復問汝：汝此肉身，為同金剛常住不朽？為復變壞？世尊，我今此身終從變滅。佛言：大王，汝未曾滅，云何知滅？世尊，我此無常變壞之身，雖未曾滅，我觀現前念念遷謝，新新不住，如火成灰，漸漸消殞，殞亡不息，決知此身當從滅盡。佛言：如是，大王，汝今生齡已從衰老，顏貌何如童子之時？世尊，我昔孩孺，膚腠潤澤。年至長成，血氣充滿。而今頽齡，迫於衰耄，形色枯悴，精神昏昧，發白面皺，逮將不久，如何見比充盛之時？佛言：大王，汝之形容，應不頓朽。王言：世尊，變化密移，我誠不覺，寒暑遷流，漸至於此。何以故？我年二十，雖號年少，顏貌已老初十歲時。三十之年，又衰二十。於今六十又過於二，觀五十時，宛然強壯。世尊，我見密移，雖此殂落，其間流易且限十年。若復令我微細思惟，其變寧惟一紀二紀，實為年變。豈惟年變，亦兼月化。何直月化，兼又日遷。沉思諦觀，剎那剎那，念念之間不得停住，故知我身終從變滅。
					佛言：大王，汝見變化遷改不停，悟知汝滅。亦於滅時，汝知身中有不滅耶？波斯匿王合掌白佛：我實不知。佛言：我今示汝不生滅性。大王，汝年幾時見恆河水？王言：我生三歲，慈母攜我謁耆婆天，經過此流，爾時即知是恆河水。佛言：大王，如汝所說，二十之時衰於十歲，乃至六十，日月歲時念念遷變。則汝三歲見此河時，至年十三，其水云何？王言：如三歲時宛然無異，乃至於今年六十二，亦無有異。佛言：汝今自傷發白面皺，其面必定皺於童年。則汝今時觀此恆河，與昔童時觀河之見，有童耄不？王言：不也，世尊。佛言：大王，汝面雖皺，而此見精性未曾皺。皺者為變，不皺非變。變者受滅，彼不變者元無生滅，云何於中受汝生死？而猶引彼末伽梨等，都言此身死後全滅。
					王聞是言，信知身後捨生趣生，與諸大眾踴躍歡喜，得未曾有。
					阿難即從座起，禮佛合掌，長跪白佛：世尊，若此見聞必不生滅，云何世尊名我等輩遺失真性、顛倒行事？願興慈悲，洗我塵垢。
					即時如來垂金色臂，輪手下指，示阿難言：汝今見我母陀羅手為正為倒？阿難言：世間眾生以此為倒，而我不知誰正誰倒。佛告阿難：若世間人以此為倒，即世間人將何為正？阿難言：如來豎臂，兜羅綿手上指於空，則名為正。佛即豎臂，告阿難言：若此顛倒，首尾相換，諸世間人一倍瞻視。

表 2-2：（7 表）文二卷經文卷二；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性分四 丁三如來答示分二 戊初就事以顯理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三 庚二別就見精顯性分二 辛二正垂開示分二 壬二正示見性分十	癸四約垂手顯見性無減分二	子二示答分二	丑二正以法合分三	寅初直舉法合	則知汝身與諸如來清淨法身，比類發明。如來之身名正遍知，汝等之身號性顛倒。		
					寅二勅令諦觀	隨汝諦觀汝身、佛身，稱顛倒者，名字、何處號為顛倒？於時，阿難與諸大眾，瞪瞞瞻佛，目睛不瞬，不知身心顛倒所在。		
					寅三備明倒因分二	卯初示無倒性	佛興慈悲，哀愍阿難及諸大眾，發海潮音，遍告同會：諸善男子，我常說言：色心諸緣及心所使、諸所緣法，唯心所現。汝身汝心，皆是妙明真精妙心中所現物。	
						卯二示顛倒相	云何汝等遺失本妙圓妙明心寶明妙性，認悟中迷？晦昧為空，空晦暗中，結暗為色；色雜妄想，想相為身；聚緣內搖，趣外奔逸，昏擾擾相以為心性。一迷為心，決定惑為色身之內。不知色身，外洎山河虛空大地，鹹是妙明真心中物。譬如澄清百千大海棄之，惟認一浮漚體，目為全潮，窮盡瀛渤。汝等即是迷中倍人，如我垂手等無差別，如來說為可憐愍者。	
	癸五約標指顯見性無還分二	子二開示分二	丑二就體別簡分二	寅二示見性無還如天上月分二	子初陳請		阿難承佛悲救深誨，垂泣叉手而白佛言：我雖承佛如是妙音，悟妙明心元所圓滿常住心地。而我悟佛現說法音，現以緣心，允所瞻仰，徒獲此心，未敢認為本元心地。願佛哀愍，宣示圓音，拔我疑根，歸無上道。	
					丑初以喻總明	佛告阿難：汝等尚以緣心聽法，此法亦緣，非得法性。如人以手指月示人，彼人因指當應看月，若復觀指以為月體，此人豈惟亡失月輪，亦亡其指。何以故？以所標指為明月故。豈惟亡指，亦復不識明之與暗。何以故？即以指體為月明性，明暗二性無所了故。汝亦如是。		
						寅初緣可如指分二	卯初近就音聲分別以明無性	若以分別我說法音為汝心者，此心自應離分別音有分別性（方可名為汝心）。譬如有客，寄宿旅亭，暫止便去，終不常住，而掌亭人都無所去，名為亭主。（今）此（分別音者）亦（復）如是，若（使）真（是）汝心，則無所去，云何（今乃）離聲（更）無分別（之）性？（與掌亭人不相似耶？）
					卯二廣歷諸法分別以示可還		斯則豈惟聲分別心，分別我容，離諸色相無分別性。如是乃至分別都無，非色非空，拘舍離等昧為冥諦，離諸法緣無分別性。則汝心性各有所還，云何為主？	
					卯初承責諮請	阿難言：若我心性各有所還，則如來說妙明元心，云何無還？惟垂哀愍，為我宣說。		
						佛告阿難：且汝見我，見精明元，此見雖非妙精明心，如第二月，非是月影。		
						卯二正示無還分三	辰初就月喻顯法體	汝應諦聽，今當示汝無所還地。阿難，此大講堂洞開東方，日輪昇天，則有明曜；中夜黑月，雲霧晦暝，則復昏暗；戶牖之隙，則復見通；牆宇之間，則復觀壅；分別（猶言差別）之處，則復見緣；頑虛之中，遍是空性；鬱[土孛]之象，則紆昏塵；澄霽斂氛，又觀清淨。阿難，汝鹹看此諸變化相，吾今各還本所因處。云何本因？阿難，此諸變化，明還日輪。何以故？無日不明，明（之本）因屬日，是故還（之於）日。暗還黑月，通還戶牖，壅還牆宇，緣還分別（亦是差別之義），頑虛還空，鬱[土孛]還塵，清明還霽。則諸世間一切所有，（總）不出（於）斯類。汝（今）見（此）八種（之）見精明性，當欲誰還？何以故？若還於明，則不明時，無復見暗。（今）雖明暗等種種差別，（而）見（總）無差別。（豈可還乎？）
							辰二以可還顯不還	諸可還者，自然非汝。不汝還者，非汝而誰？則知汝心本妙明淨，汝自迷悶，喪本受輪，於生死中常被漂溺，是故如來名可憐愍。
							辰三結不還是本心	阿難言：我雖識此見性無還，云何得知是我真性？
					丑初問	佛告阿難：吾今問汝：今汝未得無漏清淨，承佛神力，見於初禪得無障礙；而阿那律見閻浮提，如觀掌中庵摩羅果；諸菩薩等，見百千界；十方如來，窮盡微塵清淨國土，無所不矚；眾生洞視，不過分寸。		
						丑二答分三	寅初約迷無差而悟而差	阿難，且吾與汝觀四天王所住宮殿，中間遍覽水陸空行，雖有昏明種種形像，無非前塵分別留礙，汝應於此分別自他。今吾將汝擇於見中，誰是（汝之）我體？誰為物象？
					寅二約自他明差而無差			

表 2-3：（7 表）文二卷經文卷二；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三	癸六約周遍顯見性非物分二	子初示無差別義分二	寅二約自他明差而無差	阿難，極汝見源，從日月宮，是物非汝；至七金山，周遍諦觀，雖種種光，亦物非汝；漸漸更觀雲騰鳥飛，風動塵起，樹木山川，草芥人畜，鹹物非汝。阿難，是諸近遠諸有物性，雖復差殊，同汝見精清淨所矚。則諸物類自有差別，見性無殊。此精妙明，誠汝見性。
				寅三正見性非物	若見是物，則汝亦可見吾之見。若同見者名為見吾，吾不見時，何不見吾不見之處？若見不見，自然非彼不見之相。若不見吾不見之地，自然非物，云何非汝？又則汝今見物之時，汝既見物，物亦見汝，體性紛雜，則汝與我，並諸世間不成安立。阿難，若汝見時，是汝非我，見性周遍，非汝而誰？云何自疑汝之真性，性汝不真，取我求實。
			子二示無大小義分二	丑初疑問	阿難白佛言：世尊，若此見性必我非餘，我與如來觀四天王勝藏寶殿居日月宮，此見周圓遍娑婆國；退歸精舍，只見伽藍，清心戶堂，但瞻簷廡。世尊，此見如是，其體本來周遍一界，今在室中唯滿一室，為復此見縮大為小？為當牆宇夾令斷絕？我今不知斯義所在，願垂弘慈，為我敷演。
				寅初破執	佛告阿難：一切世間大小內外諸所事業，各屬前塵，不應說言見有舒縮。譬如方器，中見方空，吾復問汝，此方器中所見方空，為復定方？為不定方？若定方者，別安圓器，空應不圓。若不定者，在方器中，應無方空。汝言不知斯義所在，義性如是，云何為在？阿難，若復欲令入無方圓，但除器方，空體無方，不應說言更除虛空方相所在。若如汝問，入室之時縮見令小，仰觀日時，汝豈挽見齊於日面？若築牆宇能夾見斷，穿為小竇，寧無續跡？是義不然。
			子初疑問	寅二會通	一切眾生從無始來，迷己為物，失於本心，為物所轉，故於是中觀大觀小。若能轉物，則同如來，身心圓明，不動道場，於一毛端遍能含受十方國土。
				寅初正破是見	阿難白佛言：世尊，若此見精必我妙性，今此妙性（分明）現在我前，（此）見（既）必（是）我真（性），（則）我今（現在）身心復是何物？而今（此之）身心（卻）是）分別有實（猶言實有分別），彼（現前）見（性凝然不動）無別（功能）分辨我身。若（此見性果然）實（是）我心，令我（現）今（可）見，（則此）見性實我，而身（反）非（是）我，何殊如來先所難言物能見我（耶）？惟垂大慈，開發未悟。
			子二答釋分二	寅初正破是非兩途分四	佛告阿難：今汝所言見在汝前，是義非實。若實汝前，汝實見者，則此見精既有方所，非無指示。且今與汝坐祇陀林，遍觀林渠及與殿堂，上至日月，前對恆河，汝今於我獅子座前舉手指陳，是種種相，陰者是林，明者是日，礙者是壁，通者是空，如是乃至草樹纖毫，大小雖殊，但可有形，無不指著。若必其見現在汝前，汝應以手確實指陳，何者是見。阿難當知，若空是見，既已成見，何者是空？若物是見，既已是見，何者為物？汝可微細披剝萬象，析出精明淨妙見元，指陳示我，同彼諸物分明無惑。（方許汝說現在汝前耳。）阿難言：我今於此重閣講堂，遠泊恆河，上觀日月，舉手所指，縱目所觀，指皆是物，無是見者。世尊，如佛所說，況我有漏初學聲聞（豈能指出見精示人），乃至菩薩，亦不能於萬物象前剖出精見，離一切物別有自性。佛言：如是，如是！
				寅二轉破非見	佛復告阿難：如汝所言，無有見精離一切物別有自性。則汝所指是物之中，無是見者。今復告汝，汝與如來坐祇陀林，更觀林苑乃至日月，種種象殊，必無見精受汝所指，汝又發明此諸物中，何者非見？阿難言：我實遍見此祇陀林，不知是中何者非見。何以故？若樹非見，云何見樹？若樹即見，復云何樹？如是乃至若空非見，云何見空？若空即見，復云何空？我又思惟：是萬象中，微細發明，無非見者。佛言：如是，如是！
				寅三大眾茫然	於是大眾非無學者，聞佛此言，茫然不知是義終始，一時惶悚，失其所守。
				寅四世尊安慰	如來知其魂慮變懾，心生憐愍，安慰阿難及諸大眾：諸善男子，無上法王是真實語，如所如說，不誑不妄，非末伽梨四種不死矯亂論議。汝諦思惟，無忝哀慕。

表 2-4：（7 表）文二卷經文卷二；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 己二顯示妙理兼破餘妄分三 庚二別就見精顯性分二 辛二正垂開示分二 壬二正示見性分十 癸初就事以顯理分二	癸七約無是非是顯見性惟真分二	子二答釋分二	丑二會通真性一理分二	寅初殊疑啟請	是時，文殊師利法王子愍諸四眾，在大眾中即從座起，頂禮佛足，合掌恭敬而白佛言：世尊，此諸大眾不悟如來發明二種精見色空是非是義。世尊，若此前緣色空等象，若是見者，應有所指；若非見者，應無所矚。而今不知是義所歸，故有驚怖，非是疇昔善根輕鮮。惟願如來大慈發明，此諸物象與此見精，元是何物，於其中間無是非是。		
				寅二如來垂慈示答分二	卯初妙絕分二	辰初正明絕待	佛告文殊及諸大眾：“十方如來及大菩薩，於其自住三摩地中，見與見緣，並所想相，如虛空花，本無所有。此見及緣，元是菩提妙淨明體，云何於中有是非是？”
						辰二引例釋成	“文殊，吾今問汝，如汝文殊，（為復）更有（一個）文殊是文殊者，為（復竟）無文殊？”“如是，世尊，我真文殊，無是文殊。何以故？若有是者，則二文殊。然我今日非無（真正）文殊，（但）於中實無是非二相。”佛言：“此見妙明與諸空塵，亦復如是。本是妙明無上菩提淨圓真心，妄為色空及與聞見。如第二月，誰為是月？又誰非月？文殊，但一月真，中間自無是月非月。”
					卯二示迷悟得失		“是以汝今觀見與塵，種種發明，名為妄想，不能於中出是非是。由是真精妙覺明性，故能令汝出指非指。”
				癸八約外道世諦對簡顯見性非因緣自然分三	子對道自分二	丑初疑請	阿難白佛言：世尊，誠如法王所說，覺緣遍十方界，湛然常住，性非生滅；與先梵志娑毗迦羅所談冥諦，及投灰等諸外道種，說有真我遍滿十方，有何差別？世尊亦曾於楞伽山，為大慧等敷演斯義：“彼外道等常說自然，我說因緣，非彼境界。”我今觀此覺性自然，非生非滅，遠離一切虛妄顛倒，似非因緣。（但）與彼（外道）自然（必有差別），云何開示，不入群邪，獲真實心妙覺明性？
	丑二開示	佛告阿難：我今如是開示方便，真實告汝，汝猶未悟，惑為自然。阿難，若必自然，自須甄明有自然體。汝且觀此妙明見中，以何為自？此見為復以明為自？以暗為自？以空為自？以塞為自？阿難，若明為自，應不見暗。若復以空為自體者，應不見塞。如是乃至諸暗等相以為自者，則於明時見性斷滅，云何見明？					
	子二對世諦因緣分二	丑初轉計	阿難言：必此妙見性非自然，我今發明是因緣生。心猶未明，諮詢如來，是義云何合因緣性？				
		丑二破斥	佛言：汝言因緣，吾復問汝，汝今因見，見性現前，此見為復因明有見？因暗有見？因空有見？因塞有見？阿難，若因明有，應不見暗。如因暗有，應不見明。如是乃至因空因塞，同於明暗。複次，阿難，此見又復緣明有見？緣暗有見？緣空有見？緣塵有見？阿難，若緣空有，應不見塞。若緣塞有，應不見空。如是乃至緣明緣暗，同於空塞。				
	子三結顯自性分二	丑初正示離過真體			當知如是精覺妙明，非因非緣，亦非自然，非不自然，無非不非，無是非是，離一切相，即一切法。		
		丑二結責滯著名相			汝今云何於中措心，以諸世間戲論名相而得分別？如以手掌撮摩虛空，只益自勞，虛空云何隨汝執捉？		
	癸九二合顯見非分三	子初引昔致疑	阿難白佛言：世尊，必妙覺性非因非緣，世尊云何嘗與比丘宣說見性具四種緣，所謂因空、因明、因心、因眼。是義云何？				
			丑初直明昔說隨情		佛言：阿難，我說世間諸因緣相，非第一義。		
			丑二正顯見性非緣		阿難，吾復問汝，諸世間人說我能見，云何名見？云何不見？阿難言：世人因於日月燈光，見種種相，名之為見。若復無此三種光明，則不能見。阿難，若無明時名不見者，應不見暗。若必見暗，此但無明，云何無見？阿難，若在暗時不見明故名為不見，今在明時不見暗相還名不見，如是（則應）二相俱名不見（矣）。若復二相自相陵奪，非汝見性於中暫無，如是則知二俱名見，云何不見？		
		子三正見性分二	丑初直示真性		是故阿難，汝今當知，見明之時，見非是明；見暗之時，見非是暗；見空之時，見非是空；見塞之時，見非是塞；四義成就。汝復應知，見見之時，見非是見，見猶離見，見不能及，云何復說因緣、自然及和合相？汝等聲聞，狹劣無識，不能通達清淨實相。吾今誨汝，當善思惟，無得疲怠妙菩提路。		

表 2-5：（7 表）文二卷經文卷二；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性請分四 丁三如來答示分二	戊初就事以顯理分二 己二顯示妙理兼破餘妄分三 庚二別就見精顯性分二	辛二正垂開示分二 壬二正示見性分十 癸九約二妄合明顯見性非見分三	子三正示見性分二 丑二騰疑細釋分二	寅初阿難騰疑		阿難白佛言：“世尊，如佛世尊為我等輩宣說因緣及與自然，諸和合相與不和合，心猶未開；而今更聞見見非見，重增迷悶。伏願弘慈，施大慧目，開示我等覺心明淨。”作是語已，悲淚頂禮，承受聖旨。				
				卯初訶誠許宣分二	辰初經家敘意	爾時，世尊憐愍阿難及諸大眾，將欲敷演大陀羅尼諸三摩提妙修行路。				
					辰二如來誠許	告阿難言：汝雖強記，但益多聞，於奢摩他微密觀照，心猶未了。汝今諦聽，吾當為汝分別開示，亦令將來諸有漏者獲菩提果。				
				卯二合明二妄分二	辰初直示二妄分二	巳初總標		阿難，一切眾生輪迴世間，由二顛倒分別見妄，當處發生，當業輪轉。云何二見？一者眾生別業妄見，二者眾生同分妄見。		
						巳二別釋分二	午初釋別業妄見	云何名為別業妄見？阿難，如世間人，目有赤眚，夜見燈光，別有圓影五色重疊。於意云何，此夜燈明所現圓光，為是燈色？為當見色？阿難，此若燈色，則非眚人何不同見，而此圓影唯眚之觀？若是見色，見已成色，則彼眚人見圓影者，（又復）名為何等？複次，阿難，若此圓影離燈別有，則合傍觀屏帳几筵有圓影出；離見別有，應非眼矚，云何眚人目見圓影？是故當知色實在燈，見病為影，影（之與）見（二）俱（是）眚，（而）見（此）眚（者元）非（有）病。終不應言是燈是見，（尤不應言）於是中有非燈非見。如第二月，非體非影。何以故？第二之觀，捏所成故。諸有智者，不應說言此捏根元，是形非形，離見非見。此亦如是，目眚所成，今欲名誰是燈是見？何況分別非燈非見。		
							午二釋同分妄見	云何名為同分妄見？阿難，此閻浮提除大海水，中間平陸有三千洲，正中大洲東西括量，大國凡有二千三百，其餘小洲在諸海中，其間或有三兩百國，或一或二，至於三十、四十、五十。阿難，若復此中有一小洲，只有兩國。唯一國人同感惡緣，則彼小洲當土眾生，睹諸一切不祥境界，或見二日，或見兩月，其中乃至暈適佩玦，彗孛飛流，負耳虹霓，種種惡相，但此國見；彼國眾生本所不見，亦復不聞。		
						巳二別明分二	巳初總示		阿難。吾今為汝以此二事進退合明。	
							午初進別例同	阿難，如彼眾生別業妄見，矚燈光中所現圓影，雖似前境，終彼見者目眚所成。眚即見（家之）勞，非（是外）色所造，然（而）見（此）眚者終無見咎。例汝今日，以目觀見山河國土及諸眾生，皆是無始見病所成。見與見緣，（雖）似現前（之）境，元（非外境，即）我覺明見（體）所緣（之）眚，（是以）覺（體所起）見（聞覺知）即（名為）眚；（而）本覺明心，（能）覺（此見與見）緣（者終）非眚（也），（故此）覺（其）所覺（之）眚（者），（此）覺（斷）非（墮在）眚中，此實（所謂）見見（之性），云何複名覺聞知見？是故汝今見我及汝並諸世間十類眾生，皆即見（體之）眚，非（是）見（此）眚者（之真見也）。彼見真精，（其）性（元）非眚者，故不（得）名（之為）見。		
								午二退同例別	阿難，如彼眾生同分妄見，例彼妄見別業一人；一病目人，同彼一國。彼見圓影，眚妄所生；此眾同分所現不祥，同見業中瘴惡所起，俱是無始見妄所生。例閻浮提三千洲中兼四大海、娑婆世界，並洎十方諸有漏國及諸眾生，同是覺明無漏妙心，（起於）見聞覺知虛妄病緣，（所以）和合妄生，和合妄死。	
				卯三顯示歸真		若能遠離諸和合緣及不和合，則覆滅除諸生死因，圓滿菩提不生滅性，清淨本心本覺常住。				

表 2-6: (7 表) 文二卷經文卷二; 乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性分四 丁三如來答示分二 戊初就事以顯理分二 己二顯示妙理兼破餘妄分三	庚二別就見精顯性分二	辛二正垂開示分二 壬二正示見性分十	癸十破和合不合餘疑顯見性離過絕非法爾現證分二	子初責迷			阿難，汝雖先悟本覺妙明，性非因緣、非自然性，而猶未明如是覺元，非和合生及不和合。				
				丑初破和合分二	寅初牒疑		阿難，吾今復以前塵問汝，汝今猶以一切世間妄想和合諸因緣性而自疑惑，證菩提心和合起者。				
					寅二正破分二	卯初破和	則汝今者妙淨見精，為與明和？為與暗和？為與通和？為與塞和？若明和者，且汝觀明，當明現前，何處雜見？見、相可辨，雜何形像？若非見者，云何見明？若即見者，云何見見？必見圓滿，何處和明？若明圓滿，不合見和。見必異明，雜則失彼性明名字。雜失明性，和明非義。彼暗與通及諸群塞，亦復如是。				
						卯二破合	複次阿難，又汝今者妙淨見精，為與明合？為與暗合？為與通合？為與塞合？若明合者，至於暗時，明相已滅，此見即不與諸暗合，云何見暗？若見暗時不與暗合，與明合者應非見明。既不見明，云何明合，了明非暗？彼暗與通，及諸群塞，亦復如是。				
				丑二破非和合分二	寅初轉計	阿難白佛言：世尊，如我思惟，此妙覺元，與諸緣塵及心念慮，非和合耶？					
					寅二破斥分二	卯初破非和	佛言：汝今又言覺非和合。吾復問汝，此妙見精非和合者，為非明和？為非暗和？為非通和？為非塞和？若非明和，則見與明必有邊畔。汝且諦觀，何處是明？何處是見？在見在明，自何為畔？阿難，若明際中必無見者，則不相及，自不知其明相所在，畔云何成？彼暗與通，及諸群塞，亦復如是。				
						卯二破非合	又妙見精非和合者，為非明合？為非暗合？為非通合？為非塞合？若非明合，則見與明性相乖角，如耳與明瞭不相觸，見且不知明相所在，云何甄明合非合理？彼暗與通，及諸群塞，亦復如是。				
				辛初總示			阿難，汝猶未明一切浮塵諸幻化相，當處出生，隨處滅盡，幻妄稱相，其性真為妙覺明體。如是乃至五陰、六入，從十二處，至十八界，因緣和合虛妄有生，因緣別離虛妄名滅。殊不能知，生滅去來，本如來藏常住妙明不動周圓妙真如性。性真常中，求於去來、迷悟、生死，了無所得。				
				庚三遍歷陰入處界會理分二	辛二別明分四	癸二別釋分五	癸初總徵		阿難，云何五陰本如來藏妙真如性？		
							子初明即陰藏性	阿難，譬如有人以清淨目，觀晴空，唯一晴虛，迥無所有。其人無故不動目睛，瞪以發勞，則於虛空別見狂花，復有一切狂亂非相。色陰當知亦復如是。阿難，是諸狂花非從空來，非從目出。如是阿難，若空來者，既從空來，還從空入。若有出入，即非虛空。空若非空，自不容其花相起滅。如阿難體，不容（更有一個）阿難（於中起滅）。若目出者，既從目出，還從目入。即此花性從目出故，當合有見。若有見者，去既（為）花（於）空，旋合（自）見（其）眼。若無見者，出既翳（於虛）空，旋當（自）翳（其）眼。又見花時，（花已出去）目應無翳，（當號清明，）云何（反以見）晴空（者）號清明眼？是故當知，色陰虛妄，本非因緣、非自然性。			
								子二明即陰藏性	阿難，譬如有人手足晏安百骸調適，忽如忘生，性無違順；其人無故以二手掌於空相摩，於二手中妄生澀滑冷熱諸相。受陰當知亦復如是。阿難，是諸幻觸不從空來，不從掌出。如是，阿難，若空來者，既能觸掌，何不觸身？不應虛空選擇來觸。若從掌出，應非待合。又掌出故，合則掌知，離則觸入，臂腕骨髓應亦覺知入時蹤跡。必有覺心知出知入，自有一物身中往來，何待合知，要名為觸？是故當知，受陰虛妄，本非因緣、非自然性。		
									子三明即陰藏性	阿難，譬如有人，談說酢梅，口中水出；思蹋懸崖，足心酸澀。想陰當知亦復如是。阿難，如是酢說，不從梅生，非從口入。如是阿難，若梅生者，梅合自談，何待人說？若從口入，自合口聞，何須待耳？若獨耳聞，此水何不耳中而出？想蹋懸崖，與說相類。是故當知，想陰虛妄，本非因緣、非自然性。	

表 2-7：（7 表）文二卷經文卷二；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	庚三遍歷陰入處界會理分二	子四明行陰即藏性	阿難，譬如暴流波浪相續，前際後際不相逾越，行陰當知亦復如是。阿難，如是流性，不因空生，不因水有，亦非水性，非離空水。如是阿難，若因空生，則諸十方無盡虛空成無盡流，世界自然俱受淪溺。若因水有，則此暴流性應非（即是）水，（能）有（及）所有（之二）相，今應現在。若即水性，則澄清時，應非水體。若離空水，空非有外，水外無流。是故當知，行陰虛妄，本非因緣、非自然性。
丙初正明理性分四	辛二別明分四		
丁三如來答示分二	壬初明五陰性分二	子五明識陰即藏性	阿難，譬如有人取頻伽瓶，塞其兩孔，滿中擎空，千里遠行，用餉他國；識陰當知亦復如是。阿難，如是虛空非彼方來，非此方入。如是阿難，若彼方來，則彼瓶中既貯空去，於本瓶地應少虛空。若此方入，開孔倒瓶，應見空出。是故當知，識陰虛妄，本非因緣、非自然性。
戊初就事以顯理分二	癸二別釋分五		
己二顯示妙理兼破餘妄分三			

表 3-1：（6 表）文三卷經文卷三；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

科判		經文	
乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	癸初總徵	複次阿難，云何六入本如來藏妙真如性？	
	庚三遍歷陰入處界會理分二	子初明眼入即藏性	阿難，即彼目睛瞪發勞者，兼目與勞，同是菩提瞪發勞相。因於明暗二種妄塵，發見居中，吸此塵象，名為見性。此見離彼明暗二塵，畢竟無體。如是阿難，當知是見，非明暗來，非於根出，不於空生。何以故？若從明來，暗即隨滅，應非見暗；若從暗來，明即隨滅，應無見明。若從根生，必無明暗，如是見精本無自性。若於空出，前矚塵象，歸當見根。又空自觀，何關汝入？是故當知，眼入虛妄，本非因緣、非自然性。
	辛二別明分四	子二明耳入即藏性	阿難，譬如有人以兩手指急塞其耳，耳根勞故，頭中作聲。兼耳與勞，同是菩提瞪發勞相，因於動靜二種妄塵，發聞居中，吸此塵象，名聽聞性。此聞離彼動靜二塵，畢竟無體。如是，阿難，當知是聞非動靜來，非於根出，不於空生。何以故？若從靜來，動即隨滅，應非聞動；若從動來，靜即隨滅，應無覺靜。若從根生，必無動靜，如是聞體本無自性。若於空出，有聞成性，即非虛空；又空自聞，何關汝入？是故當知，耳入虛妄，本非因緣、非自然性。
	壬二明六入性分二	子三明鼻入即藏性	阿難，譬如有人急畜其鼻，畜久成勞，則於鼻中聞有冷觸，因觸分別通塞虛實，如是乃至諸香臭氣。兼鼻與勞，同是菩提瞪發勞相，因於通塞二種妄塵，發聞居中，吸此塵象，名嗅聞性。此聞離彼通塞二塵，畢竟無體。當知是聞，非通塞來，非於根出，不於空生。何以故？若從通來，塞則聞滅，云何知塞？如因塞有，通則無聞，云何發明香臭等觸？若從根生，必無通塞，如是聞機本無自性。若從空出，是聞自當回嗅汝鼻，空自有聞，何關汝入？是故當知，鼻入虛妄，本非因緣、非自然性。
	癸二別釋分六	子四明舌入即藏性	阿難，譬如有人以舌舐吻，熟舐令勞，其人若病則有苦味，無病之人微有甜觸。由甜與苦，顯此舌根不動之時，淡性常在。兼舌與勞，同是菩提瞪發勞相，因甜苦淡二種妄塵，發知居中，吸此塵象，名知味性。此知味性，離彼甜苦及淡二塵，畢竟無體。如是，阿難，當知如是嘗苦淡知，非甜苦來，非因淡有，又非根出，不於空生。何以故？若甜苦來，淡則知滅，云何知淡？若從淡出，甜即知亡，復云何知甜苦二相？若從舌生，必無甜淡及與苦塵，斯知味根本無自性。若於空出，虛空自味，非汝口知。又空自知，何關汝入？是故當知，舌入虛妄，本非因緣、非自然性。
	文三卷	子五明身入即藏性	阿難，譬如有人以一冷手觸於熱手，若冷勢多，熱者從冷；若熱功勝，冷者成熱。如是以此合覺之觸，顯於離知，涉勢若成，因於勞觸。兼身與勞，同是菩提瞪發勞相。因於離合二種妄塵，發覺居中，吸此塵象，名知覺性。此知覺體，離彼離合違順二塵，畢竟無體。如是，阿難，當知是覺，非離合來，非違順有，不於根出，又非空生。何以故？若合時來，離當已滅，云何覺離？違順二相，亦復如是。若從根出，必無離合違順四相，則汝身知元無自性。必於空出，空自知覺，何關汝入？是故當知，身入虛妄，本非因緣、非自然性。

表 3-2：(6 表) 文三卷經文卷三；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三 庚三遍歷陰入處界會理分二 辛二別明分四 戊初就事以顯理分二	壬二明六入性分二	癸二別釋分六	子六明 意入即 藏性	阿難，譬如有人勞倦則眠，睡熟便寤，覽塵斯憶，失憶為忘，是其顛倒生住異滅，吸習中歸，不相逾越，稱意知根。兼意與勞，同是菩提瞪發勞相。因於生滅二種妄塵，集知居中，吸撮內塵，見聞逆流，流不及地，名覺知性。此覺知性，離彼寤寐生滅二塵，畢竟無體。如是，阿難，當知如是覺知之根，非寤寐來，非生滅有，不於根出，亦非空生。何以故？若從寤來，寐即隨滅，將何為寐？必生時有，滅即同無，令誰受滅？若從滅有，生即滅無，誰知生者？若從根出，寤寐二相隨身開合，離斯二體，此覺知者同於空花，畢竟無性。若從空生，自是空知，何關汝入？是故當知，意入虛妄，本非因緣、非自然性。
			癸初總徵		複次阿難，云何十二處本如來藏妙真如性？
		壬三明十二處性分二	癸二別釋分六	子初明 色與見 即藏性	阿難，汝且觀此祇陀樹林及諸泉池，於意云何，此等為是色生眼見？眼生色相？阿難，若複眼根生色相者，見空非色，色性應銷，銷則顯發一切都無，色相既無，誰明空質？空亦如是。若複色塵生眼見者，觀空非色，見即銷亡，亡則都無，誰明空色？是故當知，見與色空俱無處所，即色與見二處虛妄，本非因緣、非自然性。
				子二明 聽與聲 即藏性	阿難，汝更聽此祇陀園中，食辦擊鼓，眾集撞鐘，鐘鼓音聲前後相續。於意云何，此等為是聲來耳邊？耳往聲處？阿難，若復此聲來於耳邊，如我乞食室羅筏城，在祇陀林則無有我；此聲必來阿難耳處，目連、迦葉應不俱聞，何況其中一千二百五十沙門，一聞鐘聲，同來食處。若復汝耳往彼聲邊，如我歸住祇陀林中，在室羅城則無有我；汝聞鼓聲，其耳已往擊鼓之處，鐘聲齊出，應不俱聞，何況其中象馬牛羊種種音響。若無來往，亦復無聞。是故當知，聽與音聲俱無處所，即聽與聲二處虛妄，本非因緣、非自然性。
			癸二別釋分六	子三明 嗅與香 即藏性	阿難，汝又嗅此爐中旃檀，此香若復然於一鉢，室羅筏城四十里內同時聞氣。於意云何，此香為復生旃檀木？生於汝鼻？為生於空？阿難，若復此香生於汝鼻，稱鼻所生，當從鼻出，鼻非旃檀，云何鼻中有旃檀氣？稱汝聞香，當於鼻入，鼻中出香，說聞非義。若生於空，空性常恆，香應常在，何藉爐中爇此枯木？若生於木，則此香質應爇成煙，若鼻得聞合蒙煙氣，其煙騰空未及遙遠，四十里內云何已聞？是故當知，香鼻與聞俱無處所，即嗅與香二處虛妄，本非因緣、非自然性。
				子四明 嘗與味 即藏性	阿難，汝嘗二時眾中持鉢，其間或遇酥酪醍醐，名為上味。於意云何，此味為復生於空中？生於舌中？為生食中？阿難，若復此味生於汝舌，在汝口中只有一舌，其舌爾時已成酥味，遇黑石蜜，應不推移。若不變移，不名知味。若變移者，舌非多體，云何多味一舌之知？若生於食，食非有識，云何自知？又食自知，即同他食，何預於汝，名味之知？若生於空，汝啖虛空，當作何味？必其虛空若作鹹味，既鹹汝舌，亦鹹汝面，則此界人同於海魚，既常受鹹，了不知淡。若不識淡，亦不覺鹹，必無所知，云何名味？是故當知，味舌與嘗俱無處所，即嘗與味二俱虛妄，本非因緣、非自然性。
			癸二別釋分六	子五明 身與觸 即藏性	阿難，汝嘗晨朝以手摩頭，於意云何，此摩所知，誰為能觸？能為在手？為覆在頭？若在於手，頭則無知，云何成觸？若在於頭，手則無用，云何名觸？若各各有，則汝阿難應有二身。若頭與手一觸所生，則手與頭當為一體。若一體者，觸則無成。若二體者，觸誰為在？在能非所，在所非能，不應虛空與汝成觸。是故當知，覺觸與身俱無處所，即身與觸二俱虛妄，本非因緣、非自然性。
				子六明 意與法 即藏性	阿難，汝常意中所緣善、惡、無記三性，生成法則，此法為復即心所生？為當離心別有方所？阿難，若即心者，法則非塵，非心所緣，云何成處？若離於心別有方所，則法自性為知非知？知則名心，異汝非塵，同他心量；即汝即心，云何汝心更二於汝？若非知者，此塵既非色聲香味、離合冷暖及虛空相，當於何在？今於色空都無表示，不應人間更有空外，心非所緣，處從誰立？是故當知，法則與心俱無處所，則意與法二俱虛妄，本非因緣、非自然性。

表 3-3: (6 表) 文三卷經文卷三; 乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

癸初總徵		複次阿難，云何十八界本如來藏妙真如性？	
乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性分四 丁三如來答示分二 戊初就事以顯理分二	己二顯示妙理兼破餘妄分三 庚三遍歷陰入處界會理分二 辛二別明分四 壬四明十八界性分二	子初明眼識即藏性	阿難，如汝所明，眼色為緣，生於眼識。此識為復因眼所生，以眼為界？因色所生，以色為界？阿難，若因眼生，既無色空，無可分別，縱有汝識，欲將何用？汝見又非青黃赤白，無所表示，從何立界？若因色生，空無色時，汝識應滅，云何識知是虛空性？若色變時，汝亦識其色相遷變，汝識不遷，界從何立？從變則變，界相自無；不變則恆，既從色生，應不識知虛空所在。若兼二種眼色共生，合則中離，離則兩合，體性雜亂，云何成界？是故當知，眼色為緣，生眼識界，三處都無；則眼與色及色界三，本非因緣、非自然性。
		子二明耳識即藏性	阿難，又汝所明，耳聲為緣，生於耳識。此識為復因耳所生，以耳為界？因聲所生，以聲為界？阿難，若因（勝義）耳生，動靜二相既不現前，根不成知，必無所知。知尚無成，識何形貌？若取耳（形能）聞，無動靜故，聞無所成，云何耳形雜色觸塵名為識界？則耳識界，復從誰立？若生於聲，識因聲有，則不聞聞，無聞則亡聲相所在。識從聲生，許聲因聞而有聲相，聞應聞識，不聞非界。聞則同聲，識已被聞，誰知聞識？若無知者，終如草木。不應聲聞雜成中界，界無中位，則內外相復從何成？是故當知，耳聲為緣生耳識界，三處都無；則耳與聲及聲界三，本非因緣、非自然性。
		子三明鼻識即藏性	阿難，又汝所明，鼻香為緣，生於鼻識。此識為復因鼻所生，以鼻為界？因香所生，以香為界？阿難，若因鼻生，則汝心中以何為鼻？為取肉形雙爪之相，為取嗅知動搖之性？若取肉形，肉質乃身，身知即觸，名身非鼻，名觸即塵，鼻尚無名，云何立界？若取嗅知，又汝心中以何為知？以肉為知，則肉之知，元觸非鼻。以空為知，空則自知，肉應非覺，如是則應虛空是汝，汝身非知，今日阿難應無所在。以香為知，知自屬香，何預於汝？若香臭氣必生汝鼻，則彼香臭二種流氣，不生伊蘭及旃檀木。二物不來，汝自嗅鼻為香為臭？臭則非香，香應非臭。若香臭二俱能聞者，則汝一人應有兩鼻，對我問道，有二阿難，誰為汝體？若鼻是一，香臭無二，臭既為香，香覆成臭，二性不有，界從誰立？若因香生，識因香有，如眼有見不能觀眼，因香有故應不知香。知即非生，不知非識。香非知有，香界不成；識不知香，因界則非從香建立。既無中間，不成內外，彼諸聞性，畢竟虛妄。是故當知，鼻香為緣生鼻識界，三處都無；則鼻與香及香界三，本非因緣、非自然性。
		子四明舌識即藏性	阿難，又汝所明，舌味為緣，生於舌識。此識為復因舌所生，以舌為界？因味所生，以味為界？阿難，若因舌生，則諸世間甘蔗、烏梅、黃連、石鹽、細辛、姜、桂，都無有味，汝自嘗舌為甜為苦？若舌性苦，誰來嘗舌？舌不自嘗，孰為知覺？舌性非苦，味自不生，云何立界？若因味生，識自為味，同於舌根應不自嘗，云何識知是味非味？又一切味非一物生，味既多生，識應多體。識體若一，體必味生，鹹淡、甘辛、和合、俱生、諸變異相，同為一味，應無分別。分別既無，則不名識，云何複名舌味識界？不應虛空生汝心識。舌、味和合，即於是中元無自性，云何界生？是故當知，舌味為緣，生舌識界，三處都無；則舌與味，及舌界三，本非因緣、非自然性。
		子五明身識即藏性	阿難，又汝所明，身、觸為緣，生於身識。此識為復因身所生，以身為界？因觸所生，以觸為界？阿難，若因身生，必無合離二（種）覺觀（之）緣，身何所識？若因觸生，必無汝身，誰有非身知合離者？阿難，物不觸知，身知有觸。知身即觸，知觸即身。即觸非身，即身非觸，身、觸二相，元無處所。合身即為身自體性，離身即是虛空等相，內外不成，中雲何立？中不復立，內外性空，則汝識生從誰立界？是故當知，身觸為緣，生身識界，三處都無；則身與觸及身界三，本非因緣、非自然性。
		子六明意識界即藏性	阿難，又汝所明，意法為緣，生於意識。此識為復因意所生，以意為界？因法所生，以法為界？阿難，若因意生，於汝意中，必有所思，發明汝意。若無前法，意無所生，離緣無形，識將何用？又汝識心，與諸思量兼了別性，為同為異？同意即意，云何所生？異意不同，應無所識。若無所識，云何意生？若有所識，云何識意？唯同與異，二性無成，界云何立？若因法生，世間諸法，不離五塵。汝觀色法，及諸聲法、香法、味法及與觸法，相狀分明，以對五根，非意所攝；汝識決定依於法生，今汝諦觀，法法何狀？若離色空、動靜、通塞、合離、生滅，越此諸相，終無所得。生則色空諸法等生，滅則色空諸法等滅。所因既無，因生有識，作何形相？相狀不有，界云何生？是故當知，意法為緣，生意識界，三處都無；則意與法及意界三，本非因緣、非自然性。

表 3-4：（6 表）文三卷經文卷三；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	己初當機疑問		阿難白佛言：世尊，如來常說和合因緣，一切世間種種變化，皆因四大和合發明。云何如來（今乃）因緣、自然二俱排擯？我今不知斯義所屬，惟垂哀愍，開示眾生中道了義無戲論法。	
	己二訶誡許宣		爾時，世尊告阿難言：“汝先厭離聲聞、緣覺諸小乘法，發心勤求無上菩提，故我今時為汝開示第一義諦，如何復將世間戲論妄想因緣而自纏繞？汝雖多聞，如說藥人，真藥現前，不能分別，如來說為真可憐愍。汝今諦聽，我當為汝分別開示，亦令當來修大乘者，通達實相。”阿難默然，承佛聖旨。	
	己三正為開示分二	庚初牒疑總分二	辛初就法破妄	阿難，如汝所言，四大和合，發明世間種種變化。阿難，若彼大性體非和合，則不能與諸大雜和，猶如虛空不和諸色。若和合者，同於變化，始終相成，生滅相續，生死死生，生生死死，如旋火輪，無有休息。
			辛二借喻顯理	阿難，如水成冰，冰還成水。
		辛初明藏性即地大性分三	壬初破妄執	汝觀地性，粗為大地，細為微塵；至鄰虛塵，析彼極微色邊際相，七分所成；更析鄰虛，即實空性？阿難，若此鄰虛析成虛空，當知虛空出生色相。汝今問言：由和合故，出生世間諸變化相。汝且觀此一鄰虛塵，用幾虛空和合而有？不應鄰虛合成鄰虛。又鄰虛塵析入空者，用幾色相合成虛空？若色合時，合色非空。若空合時，合空非色。色猶可析，空云何合？
			壬二顯理性	汝元不知，如來藏中，性色真空，性空真色，清淨本然，周遍法界，隨眾生心，應所知量，循業發現。
			壬三斥迷惑	世間無知，惑為因緣及自然性，皆是識心分別計度，但有言說，都無實義。
		辛二明藏性即火大性分三	壬初破妄執	阿難，火性無我，寄於諸緣。汝觀城中未食之家，欲炊爨時，手執陽燄，日前求火。阿難，（欲若）名和合者，如我與汝一千二百五十比丘，今（和合而）為一眾。眾雖為一，詰其根本，各各有身，皆有所生氏族名字，如舍利弗，婆羅門種；優樓頻螺，迦葉波種；乃至阿難，瞿曇種姓（，如此方可名為和合）。阿難，若此火性因和合有，彼手執鏡，於日求火，此火為從鏡中而出？為從艾出？為於日來？阿難，若日來者，自能燒汝手中之艾，來處林木皆應受焚。若鏡中出，自能於鏡出燃於艾，鏡何不鏽？（今乃）紆汝手執，尚無熱相，云何融泮？若生於艾，何藉日鏡光明相接，然後火生？汝又諦觀，鏡因手執，日從天來，艾本地生，火從何方遊歷於此？日鏡相遠，非和非合，不應火光無從自有。
			壬二顯理性	汝猶不知，如來藏中，性火真空，性空真火，清淨本然，周遍法界，隨眾生心，應所知量。阿難，當知世人一處執鏡，一處火生，遍法界執，滿世間起，起遍世間，寧有方所？循業發現！
			壬三斥迷惑	世間無知，惑為因緣及自然性，皆是識心分別計度，但有言說，都無實義。
		辛三明藏性即水大性分三	壬初破妄執	阿難，水性不定，流息無恆。如室羅城迦毗羅仙、斫迦羅仙，及鉢頭摩、訶薩多等諸大幻師，求太陰精，用和幻藥。是諸師等於白月晝，手執方諸，承月中水。此水為復從珠中出？空中自有？為從月來？阿難，若從月來，尚能遠方令珠出水，所經林木皆應吐流。流則何待方諸所出，不流明水非從月降。若從珠出，則此珠中常應流水，何待中宵承白月晝？若從空生，空性無邊，水當無際，從人洎天，皆同滔溺，云何復有水陸空行？汝更諦觀，月從天陟，珠因手持，承珠水盤本入敷設，水從何方流注於此？月珠相遠，非和非合，不應水精無從自有。
			壬二顯理性	汝尚不知，如來藏中，性水真空，性空真水，清淨本然，周遍法界，隨眾生心，應所知量，一處執珠一處水出，遍法界執滿法界生，生滿世間，寧有方所？循業發現！
			壬三斥迷惑	世間無知，惑為因緣及自然性，皆是識心分別計度，但有言說，都無實義。

表 3-5: (6 表) 文三卷經文卷三; 乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	辛四明藏性即風大性分三	壬初破妄執	阿難，風性無體，動靜不常。汝常整衣入於大眾，僧伽梨角動及傍人，則有微風拂彼人面。此風為復出袈裟角？發於虛空？生彼人面？阿難，此風若復出袈裟角，汝乃披風，其衣飛搖，應離汝體。我今說法，會中垂衣，汝看我衣，風何所在？不應衣中有藏風地。若生虛空，汝衣不動，何因無拂？空性常住，風應常生，若無風時，虛空當滅。滅風可見，滅空何狀？若有生滅，不名虛空。名為虛空，云何風出？若風自生被拂之面，從彼面生，當應拂汝。自汝整衣，云何倒拂？汝審諦觀，整衣在汝，面屬彼人，虛空寂然不參流動，風自誰方鼓動來此？風空性隔，非和非合，不應風性無從自有。
		壬二顯理性	汝宛不知，如來藏中，性風真空，性空真風，清淨本然，周遍法界，隨眾生心，應所知量。阿難，如汝一人微動服衣，有微風出，遍法界拂，滿國土生，周遍世間，寧有方所？循業發現！
		壬三斥迷惑	世間無知，惑為因緣及自然性，皆是識心分別計度，但有言說，都無實義。
	辛五明藏性即空大性分四	壬初破妄執	阿難，空性無形，因色顯發。如室羅城去河遙處，諸刹利種及婆羅門、毗舍、首陀，兼頗羅墮、旃陀羅等，新立安居，鑿井求水。出土一尺，於中則有一尺虛空。如是乃至出土一丈，中間還得一丈虛空。虛空淺深，隨出多少。此空為當因土所出？因鑿所有？無因自生？阿難，若復此空無因自生，未鑿土前何不無礙，唯見大地迴無通達？若因土出，則土出時，應見空入。若土先出無空入者，云何虛空因土而出？若無出入，則應空土元無異因。無異則同，則土出時，空何不出？若因鑿出，則鑿出空，應非出土。不因鑿出，鑿自出土，云何見空？汝更審諦，諦審諦觀，鑿從人手隨方運轉，土因地移，如是虛空因何所出？鑿空虛實，不相為用，非和非合，不應虛空無從自出。
		壬二明大均	若此虛空，性圓周遍，本不動搖，當知現前地、水、火、風，均名五大，性真圓融，皆如來藏，本無生滅。阿難，汝心昏迷，不悟四大元如來藏，當觀虛空為出為入？為非出入？
		壬三顯理性	汝全不知，如來藏中，性覺真空，性空真覺，清淨本然，周遍法界，隨眾生心，應所知量。阿難，如一井空，空生一井，十方虛空亦復如是，圓滿十方，寧有方所？循業發現！
		壬四斥迷惑	世間無知，惑為因緣及自然性，皆是識心分別計度，但有言說，都無實義。
	辛六明藏性即根大性分四	壬初破妄執	阿難，見覺無知，因色空有。如汝今者在祇陀林，朝明夕昏，設居中宵，白月則光，黑月便暗。則明暗等，因見分析。此見為復與明暗相併太虛空，為同一體？為非一體？或同非同？或異非異？阿難，此見若復與明與暗及與虛空元一體者，則明與暗二體相亡，暗時無明，明時無暗。若與暗一，明則見亡；必一於明，暗時當滅；滅則云何見明見暗？若明暗殊，見無生滅，一云何成？若此見精與暗與明非一體者，汝離明暗及與虛空，分析見元，作何形相？離明離暗及與虛空，是見元同龜毛兔角。明暗虛空三事俱異，從何立見？明暗相背，云何或同？離三元無，云何或異？分空分見，本無邊畔，云何非同？見暗見明，性非遷改，云何非異？汝更細審，微細審詳，審諦審觀，明從太陽，暗隨黑月，通屬虛空，壅歸大地，如是見精，因何所出？見覺、空頑，非和非合，不應見精無從自出。
		壬二明大均	若見聞知，性圓周遍，本不動搖，當知無邊不動虛空，並其動搖地水火風，均名六大，性真圓融，皆如來藏，本無生滅。阿難，汝性沉淪，不悟汝之見聞覺知本如來藏。汝當觀此見聞覺知，為生為滅？為同為異？為非生滅？為非同異？
		壬三顯理性	汝曾不知，如來藏中，性見覺明，覺精明見，清淨本然，周遍法界，隨眾生心，應所知量。如一見根，見周法界，聽、嗅、嘗觸、覺觸、覺知，妙德瑩然，周遍法界，圓滿十虛，寧有方所？循業發現！
		壬四斥迷惑	世間無知，惑為因緣及自然性，皆是識心分別計度，但有言說，都無實義。

表 3-6: (6 表) 文三卷經文卷三; 乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙初正明理性分四	丁三如來答示分二	戊二明性本具相分三	己三正為開示分二	庚二歷大別顯分七	辛七明藏性即識大性分四	壬初破妄執		阿難，識性無源，因於六種根塵妄出。汝今遍觀此會聖眾，用目循歷，其目周視，但如鏡中，無別分析，汝識於中次第標指，此是文殊、此富樓那、此目犍連、此須菩提、此舍利弗。此識了知，為生於見？為生於相？為生虛空？為無所因突然而出？阿難，若汝識性生於見中，如無明暗及與色空，四種必無，元無汝見。見性尚無，從何發識？若汝識性生於相中，不從見生，既不見明，亦不見暗，明暗不屬，即無色空，彼相尚無，識從何發？若生於空，非相非見，非見無辨，自不能知明暗色空；非相滅緣，見聞覺知無處安立。處此二非，空則同無，有非同物，縱發汝識，欲何分別？若無所因突然而出，何不日中別識明月？汝更細詳，微細詳審，見託汝睛，相推前境，可狀成有，不相成無，如是識緣，因何所出？識動見澄，非和非合，聞聽覺知，亦復如是，不應識緣無從自出。
						壬二明大均		若此識心本無所從，當知了別、見聞覺知，圓滿湛然，性非從所，兼彼虛空、地、水、火、風，均名七大，性真圓融，皆如來藏，本無生滅。阿難，汝心粗浮，不悟見聞發明了知本如來藏。汝應觀此六處識心，為同為異？為空為有？為非同異？為非空有？
						壬三顯理性		汝元不知，如來藏中，性識明知，覺明真識，妙覺湛然，遍周法界，含吐十虛，寧有方所？循業發現！
						壬四斥迷惑		世間無知，惑為因緣及自然性，皆是識心分別計度，但有言說，都無實義。
	丁四大眾圓悟分二	戊初經家敘益分二	己初敘益分二	庚初略敘			爾時，阿難及諸大眾，蒙佛如來微妙開示，身心蕩然，得無掛礙。	
				庚二廣敘分二	辛初圓悟三大分三	壬初悟性量即是相大		是諸大眾，各各自知心遍十方，見十方空，如觀手中所持葉物。
						壬二悟性體即是體大		一切世間諸所有物，皆即菩提妙明元心，心精遍圓，含裹十方。
						壬三悟性具即是用大		反觀父母所生之身，猶彼十方虛空之中吹一微塵，若存若亡；如湛巨海流一浮漚，起滅無從。
				辛二結屬真因		瞭然自知，獲本妙心，常住不滅。		
			己二敘儀			禮佛合掌，得未曾有，於如來前，說偈贊佛：		
			戊二當機偈贊分二	己初讚歎述益分二		庚初贊圓常人法		妙湛總持不動尊，首楞嚴王世希有，
						庚二述所證淺深		消我億劫顛倒想，不歷僧祇獲法身。
				己二誓願請加分三	庚初發大願		願今得果成寶王，還度如是恆沙眾，將此深心奉塵刹，是則名為報佛恩。伏請世尊為證明，五濁惡世誓先入，如一眾生未成佛，終不於此取泥洹。	
					庚二請佛加		大雄大力大慈悲，希更審除微細惑，令我早登無上覺，於十方界坐道場。	
		庚三喻不退			舜若多性可銷亡，鑠迦羅心無動轉。			

表 4-1：（8 表）文四卷經文卷四；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

科判				經文					
乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二	戊初疑請分二	己初敘敬		爾時，富樓那彌多羅尼子，在大眾中即從座起，偏袒右肩，右膝著地，合掌恭敬而白佛言：					
		己二嘆述分二	庚初嘆教		大威德世尊，善為眾生敷演如來第一義諦。				
			庚二述請分三	辛初總述疑情		世尊常推說法人中我為第一，今聞如來微妙法音，猶如聾人逾百步外聆於蚊蚋，本所不見，何況得聞？佛雖宣明，令我除惑，今猶未詳斯義究竟無疑惑地。世尊，如阿難輩，雖則開悟，習漏未除，我等會中登無漏者，雖盡諸漏，今聞如來所說法音，尚紆疑悔。			
				辛別二難分二	壬初從陰入處界文中起理違事難		世尊，若復世間一切根塵陰處界等，皆如來藏，清淨本然，云何忽生山河大地諸有為相，次第遷流，終而復始？		
					壬二從七大文中起相違性難		又如來說地水火風本性圓融，周遍法界，湛然常住。世尊，若地性遍，云何容水？水性周遍，火則不生，復云何明水火二性俱遍虛空，不相陵滅？世尊，地性障礙，空性虛通，云何二俱周遍法界？		
	辛三請佛開示		而我不知是義攸往。惟願如來宣流大慈，開我迷雲，及諸大眾。作是語已，五體投地，欽渴如來無上慈誨。						
	戊二許宣			爾時，世尊告富樓那及諸會中漏盡無學諸阿羅漢：“如來今日普為此會宣勝義中真勝義性，令汝會中定性聲聞，及諸一切未得二空迴向上乘阿羅漢等，皆獲一乘寂滅場地，真阿練若正修行處。汝今諦聽，當為汝說。”富樓那等欽佛法音，默然承聽。					
	丙二廣破餘疑分二	戊三正說分二	庚初辨覺分二	辛初直指覺性本來寂照		佛言：富樓那，如汝所言，清淨本然，云何忽生山河大地？汝常不聞如來宣說性覺妙明、本覺明妙？富樓那言：唯然，世尊，我常聞佛宣說斯義。			
				辛二雙破覺非明與不明		佛言：汝稱覺明，為復性明，稱名為覺？為覺不明，稱為明覺？富樓那言：若此不明名為覺者，則無所明。佛言：若無所明則無明覺，有所非覺；無所非明，無明又非覺湛明性。			
			己初答迷真起妄以釋理違事難分二	庚二別明迷悟分二	辛初明眾生迷真成妄分三	壬初明所起妄因		性覺必明，妄為明覺，覺非所明，因明立所，所既妄立，生汝妄能，無同異中熾然成異；異彼所異，因異立同；同異發明，因此復立無同無異；如是擾亂，相待生勞，勞久發塵，自相渾濁，由是引起塵勞煩惱。	
						壬二明所感妄果分二	癸初牒上略明二相		起為世界，靜成虛空，虛空為同，世界為異；彼無同異，真有為法。
							子世續	子初明相	
子二明相								複次，富樓那，明妄非他，覺明為咎。所妄既立，明理不逾。以是因緣聽不出聲，見不超色，色香味觸六妄成就，由是分開見覺聞知。同業相纏，合離成化。見明色發，明見想成；異見成憎，同想成愛；流愛為種，納想為胎；交違發生，吸引同業，故有因緣生羯羅藍、遏蒲曇等。胎卵溼化，隨其所應，卵惟想生，胎因情有，溼以合感，化以離應。情想合離，更相變易，所有受業，逐其飛沈。以是因緣，眾生相續。	

表 4-2：（8 表）文四卷經文卷四；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙二廣破餘疑分二	己初答迷真起妄以釋理違事難分二	庚二別明迷悟分二	辛初眾生真妄分三	二所妄分 壬明感果二	二顯三種相續 癸廣三相分三	三業相續 子明果相續	富樓那，想愛同結，愛不能離，則諸世間父母子孫相生不斷，是等則以欲貪為本。貪愛同滋，貪不能止，則諸世間胎卵溼化，隨力強弱遞相吞食，是等則以殺貪為本。以人食羊，羊死為人、人死為羊，如是乃至十生之類，死死生生，互來相啖，惡業俱生窮未來際，是等則以盜貪為本。汝負我命，我還汝債，以是因緣，經百千劫常在生死。汝愛我心，我憐汝色，以是因緣經百千劫常在纏縛。惟殺、盜、淫三為根本，以是因緣業果相續。			
				三結果歸因 壬三			富樓那，如是三種顛倒相續，皆是覺明明瞭知性，因了發相，從妄見生。山河大地諸有為相，次第遷流，因此虛妄，終而復始。			
			辛二明諸佛悟妄惟真分二	初領義起疑 壬			富樓那言：若此妙覺本妙覺明，與如來心不增不減，無狀忽生山河大地諸有為相；如來今得妙空明覺，山河大地有為習漏，何當復生？			
				二舉喻答釋分二 壬	初喻妄因妄果 癸其體本真			佛告富樓那：譬如迷人於一聚落惑南為北，此迷為復因迷而有？因悟而出？富樓那言：如是迷人，亦不因迷，又不因悟。何以故？迷本無根，云何因迷？悟非生迷，云何因悟？佛言：彼之迷人正在迷時，倏有悟人指示令悟，富樓那，於意云何，此人縱迷，於此聚落更生迷不？不也，世尊。富樓那，十方如來亦復如是。此迷無本，性畢竟空，昔（在迷時亦）本無迷，（但是）似有迷（情妄）覺。（今一）覺迷（則）迷（永）滅，（而）覺不生迷（矣）。亦如翳人見空中花，翳病若除，花於空滅。忽有愚人於彼空花所滅空地，待花更生，汝觀是人為愚為慧？富樓那言：空元無花，妄見生滅。見花滅空，已是顛倒，敕令更出，斯實狂痴，云何更名如是狂人為愚為慧？佛言：如汝所解，云何問言：“諸佛如來妙覺明空，何當更出山河大地”？		
				二喻真智真斷 癸不重起妄			又如金礦雜於精金，其金一純，更不成雜；如木成灰，不重為木；諸佛如來菩提涅槃亦復如是。			
				初牒問 庚			富樓那，又汝問言：地水火風本性圓融，周遍法界，疑水火性不相陵滅。又徵虛空及諸大地俱遍法界，不合相容。			
			庚二正答分二	初舉喻 辛			富樓那，譬如虛空，體非群相，而不拒彼諸相發揮。所以者何？富樓那，彼太虛空日照則明，雲屯則暗，風搖則動，霽澄則清，氣凝則濁，土積成霾，水澄成映。於意云何，如是殊方諸有為相，為因彼生？為復空有？若彼所生，富樓那，且日照時，既是日明，十方世界同為日色，云何空中更見圓日？若是空明，空應自照，云何中宵雲霧之時不生光耀？當知是明，非日非空，不異空日。			
				辛二法合分二	初正合上喻 壬		觀相元妄，無可指陳，猶邀空花結為空果，云何詰其相陵滅義？觀性元真，唯妙覺明，妙覺明心，先非水火，云何復問不相容者？（此段錯簡，宜在“無可憑據”之下。）真妙覺明，亦復如是。汝以空明，則有空現；地水火風各各發明，則各各現；若俱發明，則有俱現。云何俱現？富樓那，如一水中現於日影，兩人同觀水中之日，東西各行，則各有日隨二人去，一東一西，先無準的。不應難言：此日是一，云何各行？各日既雙，云何現一？宛轉虛妄，無可憑據。（此下宜接“觀相元妄”一段）			
二重明理性分三 壬	初明不變隨緣用 癸				富樓那，汝以色空相傾相奪於如來藏，而如來藏隨為色空，周遍法界，是故於中風動空澄、日明雲暗，眾生迷悶背覺合塵，故發塵勞有世間相。我以妙明不滅不生合如來藏，而如來藏唯妙覺明，圓照法界，是故於中一為無量、無量為一，小中現大、大中現小，不動道場遍十方界，身含十方無盡虛空，於一毛端現寶王刹，坐微塵裡轉大法輪。滅塵合覺，故發真如妙覺明性。					

表 4-3：（8 表）文四卷經文卷四；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙二廣破餘疑分二	丁初明事理性相本融分三 戊三正說分二	己二答相隨性遍以釋相違性難分二 庚二正答分二	辛二法合分二 壬二重明理性分三	癸二明隨緣不變體分三	子初明隨緣不變如實空義	而如來藏本妙圓心，非心、非空、非地、非水、非風、非火；非眼，非耳、鼻、舌、身、意；非色，非聲、香、味、觸、法；非眼識界，如是乃至非意識界；非明無明、明無明盡，如是乃至非老非死、非老死盡；非苦、非集、非滅、非道，非智、非得；非檀那（佈施）、非屍羅（戒）、非毗梨耶（精進）、非羼提（忍辱）、非禪那（定）、非般刺若（智慧）、非波羅蜜多（到彼岸，亦云度無極）；如是乃至非怛闍阿竭（如來）、非阿羅訶（應供）、三耶三菩（正遍知），非大涅槃（滅度），非常、非樂、非我、非淨。	
					子二明隨緣不變如實不空義	以是俱非世出世故，即如來藏元明心妙，即心，即空、即地、即水、即風、即火；即眼，即耳、鼻、舌、身、意；即色，即聲、香、味、觸、法；即眼識界，如是乃至即意識界；即明無明、明無明盡，如是乃至即老即死、即老死盡；即苦、即集、即滅、即道，即智、即得；即檀那、即屍羅、即毗梨耶、即羼提、即禪那、即般刺若、即波羅蜜多；如是乃至即怛闍阿竭、即阿羅訶、三耶三菩，即大涅槃，即常、即樂、即我、即淨。	
					子三明隨緣不變遮照同時義	以是俱即世出世故，即如來藏妙明心元，離即離非，是即非即。	
				癸三結責迷情		如何世間三有眾生，及出世間聲聞、緣覺，以所知心測度如來無上菩提，用世語言入佛知見？譬如琴、瑟、箏篴、琵琶，雖有妙音，若無妙指，終不能發。汝與眾生亦復如是，寶覺真心各各圓滿。如我按指，海印發光。汝暫舉心，塵勞先起，由不勤求無上覺道，愛念小乘，得少為足。	
	丁二明迷悟因緣無性分二	戊初答滿慈重徵妄因分二	己二答分二	庚初明妄本無因分三	己初問		富樓那言：我與如來，寶覺圓明真妙淨心，無二圓滿，而我昔遭無始妄想，久在輪迴，今得聖乘，猶未究竟。世尊諸妄一切圓滅，獨妙真常。敢問如來，一切眾生何因有妄，自蔽妙明，受此淪溺？
					庚初明妄本無因分三	辛初立喻	佛告富樓那：汝雖除疑，餘惑未盡。我以世間現前諸事，今復問汝。汝豈不聞室羅城中演若達多，忽於晨朝以鏡照面，愛鏡中頭面目可見，嗔責己頭不見面目，以為魑魅，無狀狂走。於意云何，此人何因無故狂走？富樓那言：是人心狂，更無他故。
						辛二顯法	佛言：妙覺明圓，本圓明妙，既稱為妄，云何有因？若有所因，云何名妄？自諸妄想展轉相因，從迷積迷，以歷塵劫，雖佛發明，猶不能返。如是迷因，因迷自有。識迷無因，妄無所依，尚無有生，欲何為滅？得菩提者，如寤時人說夢中事，心縱精明，欲何因緣取夢中物？
						辛三結合	況復無因，本無所有。如彼城中演若達多，豈有因緣自怖頭走？忽然狂歇，頭非外得。縱未歇狂，亦何遺失？富樓那，妄性如是，因何為在？
					庚明亦得二	辛初法	汝但不隨分別世間、業果、眾生三種相續，三緣斷故，三因不生，則汝心中演若達多狂性自歇，歇即菩提，勝淨明心本週法界，不從人得，何藉劬勞肯綮修證？
						辛二喻	譬如有人於自衣中系如意珠，不自覺知，窮露他方，乞食馳走。雖實貧窮，珠不曾失。忽有智者指示其珠，所願從心，致大饒富，方悟神珠非從外得。
戊二答阿難再執緣起分二		己初疑問	即時，阿難在大眾中，頂禮佛足，起立白佛：世尊現說殺、盜、淫業三緣斷故，三因不生，心中達多狂性自歇，歇即菩提，不從人得。斯則因緣，皎然明白，云何如來頓棄因緣？我（卻）從因緣（而）心得開悟。世尊，此義何獨我等年少有學聲聞，今此會中大目犍連及舍利弗、須菩提等，從老梵志聞佛因緣，發心開悟，得成無漏。今說菩提不從因緣，則王舍城拘舍梨等所說自然，成第一義。惟垂大悲，開發迷悶。				

表 4-4：（8 表）文四卷經文卷四；乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二

乙初顯如來藏妙真如性圓三諦理分二 丙二廣破餘疑分二	丁二明迷悟因緣無性分二 戊二答阿難再執緣起分二 己二示答分二	庚初破疑分二	辛初喻破分二	壬初立二執		佛告阿難：即如城中演若達多，狂性因緣若得滅除，則不狂性自然而出。因緣自然，理窮於是。	
				壬二破分二	癸初正破分二	子初約頭破	阿難，演若達多頭本自然，本自其然，無然非自，何因緣故怖頭狂走？若自然頭，因緣故狂，何不自然，因緣故失？本頭不失，狂怖妄出，曾無變易，何藉因緣？
						子二約狂破	本狂自然，本有狂怖，未狂之際，狂何所潛？不狂自然，頭本無妄，何為狂走？
				癸二悟本俱非		若悟本頭，識知狂走，因緣、自然，俱為戲論。	
			辛二合法結顯分三	壬初直結法		是故我言，三緣斷故，即菩提心。	
				壬二重簡非		菩提心生，生滅心滅，此但生滅；滅生俱盡，無功用道。若有自然，如是則明自然心生，生滅心滅，此亦生滅。無生滅者名為自然，猶如世間諸相雜和成一體者名和合性，非和合者稱本然性。	
				壬三正指是		本然非然，和合非合，合然俱離，離合俱非，此句方名無戲論法。	
		庚二誠勸分二	辛初誠徒聞無功		菩提涅槃尚在遙遠，非汝歷劫辛勤修證，雖復憶持十方如來十二部經清淨妙理如恆河沙，只益戲論。汝雖談說因緣自然決定明瞭，人間稱汝多聞第一，以此積劫多聞熏習，不能免離摩登伽難。何須待我佛頂神咒，摩登伽心淫火頓歇，得阿那含，於我法中成精進林，愛河干枯，令汝解脫？		
			辛二勸真修有益		是故阿難！汝雖歷劫憶持如來秘密妙嚴，不如一日修無漏業，遠離世間憎愛二苦。如摩登伽宿為淫女，由神咒力銷其愛慾，法中今名性比丘尼，與羅睺母耶輸陀羅，同悟宿因，知歷世因，貪愛為苦，（彼二人者皆以）一念煇修無漏善故，或得（證三果而）出纏，或（證四果而）蒙授（第一尊）記。云何（汝乃）自欺，尚留觀聽？		

表 4-5：（8 表）文四卷經文卷四；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	丙初為當機示圓通本根分二	丁初嘆領述請		阿難及諸大眾聞佛示誨，疑惑銷除，心悟實相，身意輕安，得未曾有，重複悲淚頂禮佛足，長跪合掌而白佛言：“無上大悲清淨寶王，善開我心，能以如是種種因緣，方便提獎，引諸沉冥出於苦海。世尊，我今雖承如是法音，知如來藏妙覺明心遍十方界，含育如來十方國土清淨寶嚴妙覺王刹；如來複責多聞無功，不逮修習。我今猶如旅泊之人，忽蒙天王賜與華屋，雖獲大宅，要因門入。惟願如來不捨大悲，示我在會諸蒙暗者，捐舍小乘，畢獲如來無餘涅槃本發心路，令有學者從何攝伏疇昔攀緣，得陀羅尼，入佛知見。”作是語已，五體投地，在會一心佇佛慈旨。			
		戊初經家敘意		爾時，世尊哀愍會中緣覺、聲聞於菩提心未自在者，及為當來佛滅度後末法眾生髮菩提心（者），開無上乘妙修行路，宣示阿難及諸大眾：			
		丁二宣示法義分二		辛初總徵		汝等決定發菩提心，於佛如來妙三摩提不生疲倦，應當先明發覺初心二決定義。云何初心二義決定？	
				壬初應審觀因地發心分二	癸初總勸審觀		阿難，第一義者，汝等若欲捐舍聲聞，修菩薩乘，入佛知見，應當審觀因地發心與果地覺，為同為異？阿難，若於因地以生滅心為本修因，而求佛乘不生不滅，無有是處。
					癸二正示審觀分二	子初立喻	以是義故，汝當照明諸器世間可作之法，皆從變滅。阿難，汝觀世間可作之法，誰為不壞？然終不聞爛壞虛空。何以故？空非可作，由是始終無壞滅故。
							則汝身中堅相為地、潤溼為水、暖觸為火、動搖為風，由此四纏，分汝湛圓妙覺明心為視、為聽、為覺、為察，從始入終，五疊渾濁。
				辛二別釋分二	子二示法分二	丑初簡妄生滅相合可作喻分二	寅初指妄總標
		戊二如來正說分二	己初總示因心分二	庚初正明二義分二	辛二別釋分二	壬初應審觀因地發心分二	癸初總勸審觀

表 4-6: (8 表) 文四卷經文卷四; 乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	戊二如來正說分二	己初總示因心分二	庚初正明二義分二	辛二別釋分二	壬初應審觀因地發心分二	癸二正示審觀分二	子二示法分二	丑初簡妄生滅相合可作喻分二	寅二約義別釋分二	卯初通示濁義	云何為濁？阿難，譬如清水清潔本然，即彼塵土灰沙之倫本質留礙，二體法爾性不相循。有世間人取彼土塵投於淨水，土失留礙，水亡清潔，容貌汨然，名之為濁。汝濁五重，亦復如是。		
										卯二別解濁名分五	辰初劫濁	阿難，汝見虛空遍十方界，空見不分，有空無體，有見無覺，相織妄成，是第一重，名為劫濁。	
											辰二見濁	汝身現搏四大為體，見聞覺知壅令留礙，水火風土旋令覺知，相織妄成，是第二重，名為見濁。	
											辰三煩惱濁	又汝心中憶識誦習，性發知見，容現六塵，離塵無相，離覺無性，相織妄成，是第三重，名煩惱濁。	
											辰四眾生濁	又汝朝夕生滅不停，知見每欲留於世間，業運每常遷於國土，相織妄成，是第四重，名眾生濁。	
											辰五命濁	汝等見聞元無異性，眾塵隔越，無狀異生，性中相知，用中相背，同異失準，相織妄成，是第五重，名為命濁。	
										丑二依減虛分 無生合喻 性空二	寅初棄濁就清	阿難，汝今欲令見聞覺知，遠契如來常樂我淨，應當先擇生死根本，依不生滅圓湛性成，以湛旋其虛妄滅生，復還元覺，得元明覺無生滅性為因地心，然後圓成果地修證。	
											寅二以喻合法	如澄濁水，貯於靜器，靜深不動，沙土自沈，清水現前，名為初伏客塵煩惱。去泥純水，名為永斷根本無明。明相精純，一切變現不為煩惱，皆合涅槃清淨妙德。	
										癸初總勸審詳			第二義者，汝等必欲發菩提心，於菩薩乘生大勇猛，決定棄捐諸有為相，應當審詳煩惱根本，此無始來發業潤生，誰作誰受？阿難，汝修菩提，若不審詳煩惱根本，則不能知虛妄根塵何處顛倒。處尚不知，云何降伏，取如來位？
											子初立喻		阿難，汝觀世間解結之人，不見所結，云何知解？不聞虛空被汝墮裂。何以故？空無形相，無結解故。
						寅初總示結根	則汝現前眼、耳、鼻、舌及與身、心，六為賊媒，自劫家寶，由此無始眾生世界生纏縛故，於器世間不能超越。						
							卯初約世明妄數	阿難，云何名為眾生世界？世為遷流，界為方位。汝今當知，東、西、南、北，東南、西南、東北、西北，上、下，為界；過去、未來、現在，為世。方位有十，流數有三。一切眾生織妄相成，身中貿遷，世界相涉。而此界性，設雖十方，定位可明，世間只目東、西、南、北，上、下無位，中無定方，四數必明；與世相涉，三四四三，宛轉十二，流變三疊，一十百千。					
						寅二別示結相分二		卯二約世界妄數以歷六根二	辰初明性本圓融		總括始終，六根之中，各各功德有千二百。		
							巳初總明		阿難，汝復於中克定優劣。				
							巳二別示分六		午初明眼根相		如眼觀見，後暗前明，前方全明，後方全暗；左右旁觀，三分之二。統論所作，功德不全，三分言功，一分無德，當知眼唯八百功德。		
									午二明耳根相		如耳周聽，十方無遺，動若邇遙，靜無邊際，當知耳根圓滿一千二百功德。		
									午三明鼻根相		如鼻嗅聞，通出入息，有出有入，而闕中交。驗於鼻根，三分闕一，當知鼻唯八百功德。		
									午四明舌根相		如舌宣揚，盡諸世間出世間智，言有方分，理無窮盡，當知舌根圓滿一千二百功德。		
						午五明身根相		如身覺觸，識於違順，合時能覺，離中不知。離一合雙，驗於身根，三分闕一，當知身唯八百功德。					
								午六明意根相	如意默容十方三世一切世間出世間法，唯聖與凡，無不包容，盡其涯際。當知意根圓滿一千二百功德。				

表 4-7：（8 表）文四卷經文卷四；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 丙初為當機示圓通本根分二 丁二宣示法義分二	戊二如來正說分二 己初總示因心分二 庚初正明二義分二 辛二別釋分二	壬二應審詳煩惱根本分二 癸二正示審詳分二 子二示法分二 丑二正勸詳擇降伏合知解喻分二	寅二因疑廣示分二 卯二廣示分二 辰二約行相別示分二	寅初簡略	阿難，汝今欲逆生死欲流，返窮流根，至不生滅，當驗此等六受用根，誰合誰離？誰深誰淺？誰為圓通？誰不圓滿？若能於此悟圓通根，逆彼無始織妄業流，得循圓通與不圓根，日劫相倍。我今備顯六湛圓明本所功德，數量如是，隨汝詳擇其可入者，吾當發明令汝增進。十方如來於十八界，一一修行，皆得圓滿無上菩提，於其中間亦無優劣。但汝下劣，未能於中圓自在慧，故我宣揚，令汝但於一門深入。入一無妄，彼六知根一時清淨。						
					卯初疑請 阿難白佛言：世尊，云何逆流深入一門，能令六根一時清淨？						
					辰初約研破總示分三	巳初就法研破	佛告阿難：汝今已得須陀洹果，已滅三界眾生世間見（道）所斷（之）惑。然猶未知根中積生無始虛習，彼習要因修（道之）所斷得，何況此中生住異滅分劑頭數。今汝且觀現前六根為一為六？阿難，若言一者，耳何不見？目何不聞？頭奚不履？足奚無語？若此六根決定成六，如我今會與汝宣揚微妙法門，汝之六根誰來領受？阿難言：我用耳聞。佛言：汝耳自聞，何關身口？口來問義，身起欽承。是故應知，非一（則）終（是）六，非六（則）終（是）一，終不汝根元一元六。阿難當知，是根（其實）非一非六。由無始來顛倒淪替，故於圓湛（性中妄有）一六義生。汝須陀洹，雖得六銷，猶未亡一。				
							巳二借喻顯理	如太虛空，參合群器，由器形異，名之異空；除器觀空，說空為一。彼太虛空，云何為汝成同不同？何況更名是一非一？			
							巳三以法合喻	則汝了知六受用根，亦復如是。			
					巳初明從真起妄六用偏局分二	午初別生之由六	未初示眼根結相		由明暗等二種相形，於妙圓中黏湛發見，見精映色，結色成根，根元目為清淨四大，因名眼體如蒲萄朵，浮根四塵流逸奔色。		
							未二示耳根結相		由動靜等二種相擊，於妙圓中黏湛發聽，聽精映聲，卷聲成根，根元目為清淨四大，因名耳體如新卷葉，浮根四塵流逸奔聲。		
							未三示鼻根結相		由通塞等二種相發，於妙圓中黏湛發嗅，嗅精映香，納香成根，根元目為清淨四大，因名鼻體如雙垂爪，浮根四塵流逸奔香。		
							未四示舌根結相		由恬變等二種相參，於妙圓中黏湛發嘗，嘗精映味，絞味成根，根元目為清淨四大，因名舌體如初偃月，浮根四塵流逸奔味。		
							未五示身根結相		由離合等二種相摩，於妙圓中黏湛發覺，覺精映觸，搏觸成根，根元目為清淨四大，因名身體如腰鼓顙，浮根四塵流逸奔觸。		
							未六示意根結相		由生滅等二種相續，於妙圓中黏湛發知，知精映法，攬法成根，根元目為清淨四大，因名意思如幽室見，浮根四塵流逸奔法。		
						午二總結偏局之相		阿難，如是六根，由彼覺明，有明明覺，失彼精了，黏妄發光。是以汝今離暗離明，無有見體；離動離靜，元無聽質；無通無塞，嗅性不生；非變非恬，嘗無所出；不離不合，覺觸本無；無滅無生，了知安寄？			
						巳二明返妄真根互用分二	午初明返妄圓拔		汝但不循動靜、合離、恬變、通塞、生滅、明暗如是十二諸有為相，隨拔一根，脫黏內伏，伏歸元真，發本明曜，（但得）曜性發明，（則）諸餘五黏（皆）應拔（而）圓脫。		
					午二明真用分二		未初互之證用相	不由前塵所起知見，（則本）明不循（六）根，（不過）寄（六）根（而）明發，由是六根（遂能）互相為用。阿難，汝豈不知今此會中，阿那律陀，無目而見；跋難陀龍，無耳而聽；菴伽神女，非鼻聞香；驕梵鉢提，異舌知味；舜若多神無身覺觸，如來光中映令暫現，既為風質，其體元無；諸滅盡定得寂聲聞，如此會中摩訶迦葉，久滅意根，圓明瞭知，不因心念。			

表 4-8：（8 表）文四卷經文卷四；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	庚初二正義 初二分	癸二正審詳 分二	寅二因疑廣 分二	巳二明返妄 歸真六根互 用分二	申初示妄體本 真	阿難，今汝諸根若圓拔已，內瑩發光，如是浮塵及器世間諸變化相，如湯消冰，應念化成無上知覺。
					申二指現量為 證	阿難，如彼世人聚見於眼，若令急合，暗相現前，六根黯然，頭足相類。彼人以手循體外繞，彼雖不見，頭足一辨，知覺是同。
					申三示以修顯 性	緣見因明，暗成無見。不明自發，則諸暗相永不能昏，根塵既銷，云何覺明不成圓妙？
	辛二別分 釋分二	子二示法 分二	卯二廣示 分二	午二明歸真 互用分二	<p>阿難白佛言：世尊，如佛說言：因地覺心欲求常住，要與果位名目相應。世尊，如果位中菩提、涅槃、真如、佛性、庵摩羅識、空如來藏、大圓鏡智，是七種名，稱謂雖別，清淨圓滿，體性堅凝，如金剛王，常住不壞。若此見聽，離於明暗、動靜、通塞，畢竟無體，猶如念心離於前塵本無所有，云何將此畢竟斷滅以為修因，欲獲如來七常住果？世尊，若離明暗見畢竟空，如無前塵念自性滅，進退循環微細推求，本無我心及我心所，將誰立因，求無上覺？如來先說湛精圓常，違越誠言，終成戲論，云何如來真實語者？惟垂大慈，開我蒙悞。</p> <p>佛告阿難：“汝學多聞，未盡諸漏，心中徒知顛倒所因，真倒現前，實未能識。”</p> <p>“恐汝誠心猶未信伏，吾今試將塵俗諸事，當除汝疑。”即時如來敕羅睺羅擊鐘一聲，問阿難言：“汝今聞不？”阿難大眾俱言：“我聞。”鍾歇無聲，佛又問言：“汝今聞不？”阿難大眾俱言：“不聞。”時羅睺羅又擊一聲，佛又問言：“汝今聞不？”阿難大眾又言：“俱聞。”佛問阿難：“汝云何聞？云何不聞？”阿難大眾俱白佛言：“鐘聲若擊，則我得聞。擊久聲銷，音響雙絕，則名無聞。”如來又敕羅睺羅擊鐘，問阿難言：“爾今聲不？”阿難大眾俱言：“有聲。”少選聲銷，佛又問言：“爾今聲不？”阿難大眾答言：“無聲。”有頃，羅睺羅更來撞鐘，佛又問言：“爾今聲不？”阿難大眾俱言：“有聲。”佛問阿難：“汝云何聲？云何無聲？”阿難大眾俱白佛言：“鐘聲若擊，則名有聲。擊久聲銷，音響雙絕，則名無聲。”佛語阿難及諸大眾：“汝今云何自語矯亂？”大眾阿難俱時問佛：“我今云何名為矯亂？”佛言：“我問汝聞，汝則言聞。又問汝聲，汝則言聲。惟聞與聲，報答無定，如是云何不名矯亂？”</p> <p>阿難，聲銷無響（之時），汝（便妄）說無聞。若實無聞，（則）聞性自滅，同於枯木，鐘聲更擊，汝云何知？（當知）知有知無，自是聲塵（之）或無或有（耳），豈彼聞性為汝有無（哉）？（設使）聞實雲無，（則）誰（為）知無者？是故阿難，聲（塵）於聞（性）中自有生滅，非為汝聞（此）聲（之）生、（聞此）聲（之）滅，（而）令汝聞性（便）為有為無（也）。汝尚顛倒，惑聲為聞，何怪昏迷，以常為斷。終不應言離諸動靜、閉塞、開通，說聞（畢竟）無性。（且）如（世間）重睡（之）人眠熟床枕，其家人人於彼睡時搗練舂米，其人夢中聞舂搗聲，別作他物，或為擊鼓，或為撞鐘，即於夢時自怪其鍾為木石響。於時忽寤，過知杵音，自告家人：我正夢時，惑此舂音將為鼓響。阿難，是人夢中豈憶（聲塵之）靜搖、（耳根之）開閉、通塞，（但）其形雖寐，（而）聞性（決定）不昏。（以此為證，則知）縱汝形銷，命光遷謝，此性云何為汝銷滅？</p> <p>以諸眾生從無始來，循諸色聲，逐念流轉，曾不開悟性淨妙常。不循所常，逐諸生滅，由是生生雜染流轉。</p> <p>若棄生滅，守於真常，常光現前，根塵識心應時銷落。想相為塵，識情為垢，二俱遠離，則汝法眼應時清明，云何不成無上知覺？</p>	
	壬二應煩本 審惱分二	丑二正擇合 喻解分二	辰二約行相 別示分二	未二明示 互用所以 分三		
	戊二如來正說分二 己初總示因心分二		壬初疑問			
			癸初斥迷許說			
			子初詰根塵顯迷倒			
	庚二決通疑滯分二		癸二指事除疑分二			
			子二就聞性示因常			
			癸三通示分二			
	辛初明因果俱常決通初義分二		子初明迷故常即無常			
			子二明悟故無常即常			

表 5-1：（5 表）文五卷經文卷五；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

科判			經文										
乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 戊二如來正說分二 己初總示因心分二 庚二決通疑滯分二 辛二明結解無二決通次義分二 文五卷	壬初正明結解無二分二	癸初請	阿難白佛言：“世尊，如來雖說第二義門，今觀世間解結之人，若不知其所結之元，我信是人終不能解。世尊，我及會中有學聲聞，亦復如是。從無始際，與諸無明俱滅俱生。雖得如是多聞善根，名為出家，猶隔日瘡。惟願大慈，哀愍淪溺。今日身心，云何是結？從何名解？亦令未來苦難眾生，得免輪迴，不落三有。”作是語已，普及大眾，五體投地，雨淚翹誠，佇佛如來無上開示。										
			子初現瑞		爾時，世尊憐愍阿難及諸會中諸有學者，亦為未來一切眾生為出世因、作將來眼，以閻浮檀紫金光手摩阿難頂。即時十方普佛世界六種震動，微塵如來住世界者各有寶光從其頂出，其光同時於彼世界來祇陀林，灌如來頂，是諸大眾得未曾有。								
		癸二開示分二	丑初諸佛同宣			於是阿難及諸大眾，俱聞十方微塵如來，異口同音告阿難言：善哉，阿難！汝欲識知俱生無明，使汝輪轉生死結根，唯汝六根，更無他物。汝復欲知無上菩提，令汝速證安樂解脫寂靜妙常，亦汝六根，更非他物。							
			丑二釋迦親說分二	寅初疑問		阿難雖聞如是法音，心猶未明，稽首白佛：云何令我生死輪迴、安樂妙常，同是六根，更非他物？							
				卯初長文	佛告阿難：根塵同源，縛脫無二。識性虛妄，猶如空花。阿難，由塵發知，因根有相，相見無性，同於交蘆。是故汝今知見立知，即無明本；知見無見，斯即涅槃無漏真淨；云何是中更容他物？								
					寅二答釋分二	卯二偈頌分二	辰初頌說法門分二	巳初重頌分二	午初頌近文顯性以為修本		爾時，世尊欲重宣此義，而說偈言：真性有為空，緣生故如幻，無為無起滅，不實如空花。言妄顯諸真，妄真同二妄，猶非真非真，云何見所見？中間無實性，是故若交蘆，結解同所因，聖凡無二路。汝觀交中性，空有二俱非，迷晦即無明，發明便解脫。		
									午二頌前文示修以合妙性		解結因次第，六解一亦亡，根選擇圓通，入流成正覺。		
									巳二孤起頌		陀那微細識，習氣成暴流，真非真恐迷，我常不開演。自心取自心，非幻成幻法。不取無非幻，非幻尚不生，幻法雲何立？		
					辰二頌嘆法門	是名妙蓮花，金剛王寶覺，如幻三摩提，彈指超無學。此阿毗達磨，十方薄伽梵，一路涅槃門。							
						癸初請分二	子初敘益		於是，阿難及諸大眾聞佛如來無上慈誨，祇夜伽陀雜糅精瑩，妙理清澈，心目開明，嘆未曾有。				
		子二請疑		阿難合掌頂禮白佛：我今聞佛無遮大悲性淨妙常真實法句，心猶未達六解一亡舒結倫次。惟垂大慈再愍斯會及與將來，施以法音，洗滌沈垢。									
		壬二兼顯六解一亡分二	癸二答示分二	子初結巾喻迷	即時，如來於獅子座，整涅槃僧，斂僧伽梨，攬七寶幾，引手於幾，取劫波羅天所奉花巾，於大眾前縮成一結，示阿難言：“此名何等？”阿難大眾俱白佛言：“此名為結。”於是如來縮疊花巾，又成一結，重問阿難：“此名何等？”阿難大眾又白佛言：“此亦名結。”如是倫次縮疊花巾，總成六結，一一結成，皆取手中所成之結，持問阿難：“此名何等？”阿難大眾亦復如是次第酬佛：“此名為結。”佛告阿難：“我初縮巾，汝名為結。此疊花巾先實一條，第二第三，云何汝曹複名為結？”阿難白佛言：“世尊，此寶疊花緝績成巾，雖本一體，如我思惟，如來一縮，得一結名。若百縮成，終名百結。何況此巾只有六結，終不至七，亦不停五，云何如來只許初時，第二第三不名為結？”佛告阿難：“此寶花巾，汝知此巾元止一條，我六縮時名有六結。汝審觀察，巾體是同，因結有異。於意云何，初縮結成，名為第一，如是乃至第六結生，我今欲將第六結名，（還）成第一（，如是得）不？”“不也，世尊。六結若存，斯第六名終非第一。縱我歷生盡其明辯，如何令是六結亂名？”佛言：“如是，六結不同，循顧本因，一巾所造。令其雜亂，終不得成。則汝六根亦復如是，畢竟同中，生畢竟異。”								

表 5-2：(5 表) 文五卷經文卷五；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	己初總示因心分二	辛二明結解無二決通次義分二	癸二答示分二	子二解巾喻悟分三	丑初喻解亡一分二	寅初立喻	佛告阿難：汝必嫌此六結不成，願樂一成，復云何得？阿難言：此結若存，是非蜂起，於中自生此結非彼、彼結非此。如來今日若總解除，結若不生，則無彼此，尚不名一，六云何成？
					寅二合法	佛言：六解一亡，亦復如是。由汝無始心性狂亂，知見妄發，發妄不息，勞見發塵，如勞目睛則有狂花於湛精明無因亂起，一切世間山河大地、生死涅槃，皆即狂勞顛倒花相。	
					丑二喻解由心分二	寅初正顯由心	阿難言：“此勞同結，云何解除？”如來以手將所結巾偏掣其左，問阿難言：“如是解不？”“不也，世尊。”旋復以手偏牽右邊，又問阿難：“如是解不？”“不也，世尊。”佛告阿難：“我今以手左右各牽，竟不能解，汝設方便，云何解成？”阿難白佛言：“世尊，當於結心，解即分散。”佛告阿難：“如是，如是！若欲除結，當於結心。”
						寅二指法興勸	阿難，我說佛法從因緣生，非取世間和合粗相。如來發明世出世法，知其本因、隨所緣出，如是乃至恆沙界外一滴之雨亦知頭數，現前種種松直棘曲、鵠白烏玄，皆了元由。是故，阿難！隨汝心中選擇六根，根結若除，塵相自滅，諸妄銷亡，不真何待！
					丑三喻解當次第		阿難，我今問汝：此劫波羅巾六結現前，同時解縈，得同除不？不也，世尊。是結本以次第綰生，今日當須次第而解。六結同體，結不同時，則結解時云何同除？佛言：六根解除，亦復如是。此根初解，先得人空；空性圓明，成法解脫；解脫法已，俱空不生，是名菩薩從三摩地得無生忍。
	己二別顯修證分五	庚三眾聖各說證門分五	庚初阿難請問圓根		阿難及諸大眾蒙佛開示，慧覺圓通，得無疑惑，一時合掌頂禮雙足而白佛言：“我等今日身心皎然，快得無礙。雖復悟知一六亡義，然猶未達圓通本根。世尊，我輩飄零，積劫孤露，何心何慮預佛天倫，如失乳兒忽遇慈母。若復因此際會道成，所得密言還同本悟，則與未聞無有差別。惟垂大悲惠我秘嚴，成就如來最後開示。”作是語已，五體投地，退藏密機，冀佛冥授。		
			庚二如來垂詢聖眾		爾時，世尊普告眾中諸大菩薩，及諸漏盡大阿羅漢：汝等菩薩及阿羅漢，生我法中，得成無學，我今問汝最初發心，悟十八界誰為圓通？從何方便入三摩地？		
			辛初觀六塵分六	壬初陳那觀聲	憍陳那五比丘即從座起，頂禮佛足而白佛言：我在鹿苑及於雞園，觀見如來最初成道，於佛音聲悟明四諦。佛問比丘，我初稱解，如來印我名阿若多。妙音密圓，我於音聲得阿羅漢。佛問圓通，如我所證，音聲為上。		
				壬二沙陀觀色	優波尼沙陀即從座起，頂禮佛足而白佛言：我亦觀佛最初成道。觀不淨相，生大厭離，悟諸色性以從不淨，白骨、微塵，歸於虛空，空色二無，成無學道，如來印我名尼沙陀。塵色既盡，妙色密圓，我從色相得阿羅漢。佛問圓通，如我所證，色因為上。		
				壬三香嚴觀香	香嚴童子即從座起，頂禮佛足而白佛言：我聞如來教我諦觀諸有為相，我時辭佛宴晦清齋，見諸比丘燒沉水香，香氣寂然來入鼻中。我觀此氣，非（生於）木、非（生於）空、非（生於）煙、非（生於）火，去無所著，來無所從，由是意銷，發明無漏，如來印我得香嚴號。塵氣條滅，妙香密圓，我從香嚴得阿羅漢。佛問圓通，如我所證，香嚴為上。		
壬四藥王觀味	藥王、藥上二法王子，並在會中五百梵天，即從座起，頂禮佛足而白佛言：我無始劫為世良醫，口中嘗此娑婆世界草木金石，名數凡有十萬八千，如是悉知苦醋鹹淡甘辛等味，並諸和合俱生變異，是冷是熱，有毒無毒，悉能遍知。承事如來，了知味性非空非有，非即身心、非離身心，分別味因，從是開悟，蒙佛如來印我昆季藥王、藥上二菩薩名，今於會中為法王子，因味覺明，位登菩薩。佛問圓通，如我所證，味因為上。						
丁二宣示法義分二							
	戊二如來正說分二						

表 5-3：(5 表) 文五卷經文卷五；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 丙初為當機示圓通本根分二 丁二宣示法義分二 戊二如來正說分二	辛初觀六塵分六	壬五賢護觀觸	跋陀婆羅並其同伴十六開士，即從座起，頂禮佛足而白佛言：我等先於威音王佛聞法出家，於浴僧時隨例入室，忽悟水因既不洗塵，亦不洗體，中間安然得無所有。宿習無忘，乃至今時從佛出家，令得無學。彼佛名我跋陀婆羅。妙觸宣明，成佛子住。佛問圓通，如我所證，觸因為上。
		壬六迦葉觀法	摩訶迦葉及紫金光比丘尼等，即從座起，頂禮佛足而白佛言：我於往劫，於此界中有佛出世名日月燈，我得親近聞法修學。佛滅度後，供養舍利，燃燈續明，以紫金光塗佛形像。自爾以來，世生生身常圓滿紫金光聚。此紫金光比丘尼等即我眷屬，同時發心。我觀世間六塵變壞，唯以空寂修於滅盡，身心乃能度百千劫，猶如彈指。我以空法成阿羅漢。世尊說我頭陀為最，妙法開明，銷滅諸漏。佛問圓通，如我所證，法因為上。
	辛二觀五根分五	壬初阿那律觀眼	阿那律陀即從座起，頂禮佛足而白佛言：我初出家，常樂睡眠，如來訶我為畜生類。我聞佛訶，啼泣自責，七日不眠，失其雙目。世尊示我樂見照明金剛三昧，我不因眼觀見十方，精真洞然如觀掌果，如來印我成阿羅漢。佛問圓通，如我所證，旋見循元，斯為第一。
		壬二繼道觀鼻	周利槃特迦即從座起，頂禮佛足而白佛言：我闕誦持，無多聞性，最初值佛聞法出家，憶持如來一句伽陀，於一百日得前遺後、得後遺前。佛愍我愚，教我安居調出入息。我時觀息微細，窮盡生住異滅諸行剎那，其心豁然得大無礙，乃至漏盡成阿羅漢，住佛座下，印成無學。佛問圓通，如我所證，反息循空，斯為第一。
		壬三牛呾觀舌	憍梵鉢提即從座起，頂禮佛足而白佛言：我有口業，於過去劫輕弄沙門，世生生有牛呾病。如來示我一味清淨心地法門，我得滅心入三摩地。觀味之知非體非物，應念得超世間諸漏，內脫身心，外遺世界，遠離三有，如鳥出籠，離垢銷塵，法眼清淨，成阿羅漢，如來親印登無學道。佛問圓通，如我所證，還味旋知，斯為第一。
		壬四餘習觀身	畢陵伽婆蹉即從座起，頂禮佛足而白佛言：我初發心從佛入道，數聞如來說諸世間不可樂事。乞食城中，心思法門，不覺路中毒刺傷足，舉身疼痛。我念有知，知此深痛，雖覺覺痛，覺清淨心無痛痛覺。我又思惟，如是一身，寧有雙覺？攝念未久，身心忽空，三七日中諸漏虛盡，成阿羅漢，得親印記，發明無學。佛問圓通，如我所證，純覺遺身，斯為第一。
		壬五須菩提觀意	須菩提即從座起，頂禮佛足而白佛言：我曠劫來心得無礙，自憶受生如恆河沙。初在母胎即知空寂，如是乃至十方成空，亦令眾生證得空性。蒙如來發性覺真空，空性圓明，得阿羅漢，頓入如來寶明空海，同佛知見，印成無學，解脫性空，我為無上。佛問圓通，如我所證，諸相入非，非所非盡，旋法歸無，斯為第一。
	辛三觀六識分六	壬初舍利觀眼識	舍利弗即從座起，頂禮佛足而白佛言：我曠劫來心見清淨，如是受生如恆河沙，世出世間種種變化，一見則通，獲無障礙。我於中路逢迦葉波兄弟相逐，宣說因緣，悟心無際，從佛出家，見覺明圓，得大無畏，成阿羅漢，為佛長子，從佛口生，從法化生。佛問圓通，如我所證，心見發光，光極知見，斯為第一。
		壬二普賢觀耳識	普賢菩薩即從座起，頂禮佛足而白佛言：我已曾與恆沙如來為法王子，十方如來教其弟子菩薩根者，修普賢行，從我立名。世尊，我用心聞，分別眾生所有知見。若於他方恆沙界外有一眾生心中發明普賢行者，我於爾時乘六牙象，分身百千皆至其處。縱彼障深未得見我，我與其人暗中摩頂，擁護安慰，令其成就。佛問圓通，我說本因，心聞發明，分別自在，斯為第一。
		壬三豔喜觀鼻識	孫陀羅難陀即從座起，頂禮佛足而白佛言：我初出家從佛入道，雖具戒律，於三摩地心常散動，未獲無漏，世尊教我及拘絺羅觀鼻端白。我初諦觀經三七日，見鼻中氣出入如煙，身心內明，圓洞世界，遍成虛淨，猶如琉璃。煙相漸消，鼻息成白，心開漏盡，諸出入息化為光明照十方界，得阿羅漢，世尊記我當得菩提。佛問圓通，我以消息，息久發明，明圓滅漏，斯為第一。

表 5-4：（5 表）文五卷經文卷五；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 丙初為當機示圓通本根分二 丁二宣示法義分二 戊二如來正說分二	辛三觀六識分六	壬四慈舌識	富樓那彌多羅尼子即從座起，頂禮佛足而白佛言：我曠劫來辯才無礙，宣說苦空，深達實相，如是乃至恆沙如來秘密法門，我於眾中微妙開示，得無所畏。世尊知我有大辯才，以音聲輪教我發揚。我於佛前助佛轉輪，因獅子吼，成阿羅漢，世尊印我說法無上。佛問圓通，我以法音降伏魔怨，消滅諸漏，斯為第一。
		壬五波離身識	優波離即從座起，頂禮佛足而白佛言：我親隨佛逾城出家，親觀如來六年勤苦，親見如來降伏諸魔、制諸外道。解脫世間貪慾諸漏，承佛教戒，如是乃至三千威儀、八萬微細，性業遮業，悉皆清淨，身心寂滅，成阿羅漢。我是如來眾中綱紀，親印我心，持戒修身，眾推為上。佛問圓通，我以執身身得自在，次第執心心得通達，然後身心一切通利，斯為第一。
		壬六連意識	大目犍連即從座起，頂禮佛足而白佛言：我初於路乞食，逢遇優樓頻螺、伽耶、那提三迦葉波，宣說如來因緣深義，我頓發心，得大通達，如來惠我袈裟著身，鬚髮自落。我遊十方，得無掛礙，神通發明，推為無上，成阿羅漢。寧唯世尊，十方如來嘆我神力圓明清淨自在無畏。佛問圓通，我以旋湛，心光發宣，如澄濁流，久成清瑩，斯為第一。
	辛四觀七大分七	壬初頭火觀大	烏芻瑟摩於如來前，合掌頂禮佛之雙足而白佛言：我常先憶久遠劫前性多貪慾，有佛出世名曰空王，說多淫人成猛火聚，教我遍觀百骸四肢諸冷暖氣，神光內凝，化多淫心成智慧火，從是諸佛皆呼召我名為火頭。我以火光三昧力故，成阿羅漢，心發大願：諸佛成道，我為力士，親伏魔怨。佛問圓通，我以諦觀身心暖觸無礙流通，諸漏既銷，生大寶焰，登無上覺，斯為第一。
		壬二持地觀大	持地菩薩即從座起，頂禮佛足而白佛言：我念往昔普光如來出現於世，我為比丘，常於一切要路、津口、田地、險隘，有不如法妨損車馬，我皆平填，或作橋樑、或負沙土。如是勤苦，經無量佛出現於世，或有眾生於闌闔處要人擎物，我先為擎，至其所詣，放物即行，不取其值。毗舍浮佛現在世時，世多饑荒，我為負人，無問遠近，唯取一錢，或有車牛被於泥溺，我有神力為其推輪，拔其苦惱。時國大王延佛設齋，我於爾時平地待佛。毗舍如來摩頂謂我：“當平心地，則世界地一切皆平。”我即心開，見身微塵與造世界所有微塵，等無差別，微塵自性不相觸摩，乃至刀兵亦無所觸。我於法性悟無生忍，成阿羅漢，迴心今入菩薩位中。（但）聞諸（十方）如來，（有）宣（說）妙蓮花佛知見地（者），我（即）先（往）證明而為上首。佛問圓通，我以諦觀身、界二塵等無差別，本如來藏，虛妄發塵，塵銷智圓，成無上道，斯為第一。
		壬三月光觀水大	月光童子即從座起，頂禮佛足而白佛言：我憶往昔恆河沙劫，有佛出世名為水天，教諸菩薩修習水觀入三摩地。觀於身中水性無奪，初從涕唾，如是窮盡津液、精血、大小便利，身中旋復，水性一同，見水身中與世界外浮幢王刹諸香水海，等無差別。我於是時初成此觀，但見其水，未得無身。當為比丘室中安禪，我有弟子窺窗觀室，唯見清水遍在室中，了無所見。童稚無知，取一瓦礫投於水內，激水作聲，顧盼而去。我出定後，頓覺心痛，如舍利弗遭違害鬼。我自思惟：今我已得阿羅漢道，久離病緣，云何今日忽生心痛，將無退失？爾時童子捷來我前，說如上事，我則告言：汝更見水，可即開門，入此水中，除去瓦礫。童子奉教，後入定時，還復見水，瓦礫宛然，開門除去。我後出定，身質如初。逢無量佛，如是至於山海自在通王如來，方得亡身，與十方界諸香水海性合真空，無二無別。今於如來得童真名，預菩薩會。佛問圓通，我以水性一味流通，得無生忍，圓滿菩提，斯為第一。
		壬四琉璃光觀風大	琉璃光法王子即從座起，頂禮佛足而白佛言：我憶往昔經恆沙劫，有佛出世名無量聲，開示菩薩本覺妙明（元無動靜），觀此世界及眾生身，皆（不過）是妄緣風力所轉。我於爾時觀界安立，觀世動時，觀身動止，觀心動念，諸動無二，等無差別。我時覺了此群動性，來無所從、去無所至，十方微塵顛倒眾生同一虛妄，如是乃至三千大千一世界內所有眾生，如一器中貯百蚊蚋，啾啾亂鳴，於分寸中鼓發狂鬧。逢佛未幾，得無生忍，爾時心開，乃見東方不動佛國，為法王子，事十方佛，身心發光，洞徹無礙。佛問圓通，我以觀察風力無依，悟菩提心，入三摩地，合十方佛傳一妙心，斯為第一。

表 5-5：（5 表）文五卷經文卷五；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二 示不生 為本因 修妙三 觀門分 二	戊二 來正說 分二	己二 顯證分 五	庚三 聖說門 分五	辛四 七觀大 分七	壬五 虛藏觀 空大	虛空藏菩薩即從座起，頂禮佛足而白佛言：我與如來（昔在）定光佛所，（即已）得無邊身，爾時手執四大寶珠，照明十方微塵佛刹，化成虛空。又於自心現大圓鏡，內放十種微妙寶光，流灌十方盡虛空際，諸幢王刹來入鏡內，涉入我身，身同虛空，不相妨礙；身能善入微塵國土，廣行佛事，得大隨順。此大神力，由我諦觀四大無依，（不過皆是）妄想生滅，（均與）虛空無二，（而一切）佛國本同，於同發明，得無生忍。佛問圓通，我以觀察虛空無邊，入三摩地，妙力圓明，斯為第一。
					壬六 彌勒觀 識大	彌勒菩薩即從座起，頂禮佛足而白佛言：我憶往昔經微塵劫，有佛出世名日月燈明，我從彼佛而得出家，心重世名，好遊族姓，爾時世尊教我修習唯心識定，入三摩地。歷劫已來以此三昧事恆沙佛，求世名心歇滅無有。至燃燈佛出現於世，我乃得成無上妙圓識心三昧，乃至盡空如來國土淨穢有無，皆是我心變化所現。世尊，我瞭如是唯心識故，識性流出無量如來，今得授記，次補佛處。佛問圓通，我以諦觀十方唯識，識心圓明，入圓成實，遠離依他及遍計執，得無生忍，斯為第一。
					壬七 勢觀根 至大	大勢至法王子與其同倫五十二菩薩，即從座起，頂禮佛足而白佛言：我憶往昔恆河沙劫，有佛出世名無量光，十二如來相繼一劫，其最後佛名超日月光，彼佛教我念佛三昧。譬如有人，一專為憶，一人專忘，如是二人若逢不逢，或見非見。二人相憶，二憶念深，如是乃至從生至生，同於形影，不相乖異。十方如來憐念眾生，如母憶子，若子逃逝，雖憶何為？子若憶母，如母憶時，母子歷生不相違遠。若眾生心憶佛念佛，現前當來必定見佛，去佛不遠，不假方便自得心開，如染香人身有香氣，此則名曰香光莊嚴。我本因地以念佛心入無生忍，今於此界攝念佛人歸於淨土。佛問圓通，我無選擇，都攝六根，淨念相繼，得三摩地，斯為第一。

表 6-1：（6 表）文六卷經文卷六；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

科判					經文		
乙二 示不生為修妙觀分 丙初當示通根分 丁二示義分	戊二來正說分 己二顯證分 庚三聖說門分	辛五 觀耳根分二 文六卷 壬初敘悟緣起分三	癸初值佛稟教		爾時，觀世音菩薩即從座起，頂禮佛足而白佛言：世尊，憶念我昔無數恆河沙劫，於時有佛出現於世名觀世音，我於彼佛發菩提心，彼佛教我從聞思修，入三摩地。		
			癸二依教修證分二	子初總敘圓修		初於聞中，入流亡所。	
				子二別明破陰分五	丑初圓破色陰超劫濁		所入既寂，動、靜二相，瞭然不生。
					丑二圓破受陰超見濁		如是漸增，聞所聞盡。
					丑三圓破想陰超煩惱濁		盡聞不住，覺所覺空。
					丑四圓破行陰超眾生濁		空覺極圓，空所空滅，生滅既滅，寂滅現前。
			丑五圓破識陰超命濁		忽然超越世出世間，十方圓明，獲二殊勝：一者上合十方諸佛本妙覺心，與佛如來同一慈力；二者下合十方一切六道眾生，與諸眾生同一悲仰。		
			癸三由證起用分三	子初明三十二應分三		丑初總明大用所起	世尊，由我供養觀音如來，蒙彼如來授我如幻聞熏聞脩金剛三昧，與佛如來同慈力故，令我身成三十二應，入諸國土。
				丑二別明應之相分二	寅初現四聖法界		世尊，若諸菩薩入三摩地，進修無漏，勝解現圓，我現佛身而為說法，令其解脫。若諸有學寂靜妙明，勝妙現圓，我於彼前現獨覺身而為說法，令其解脫。若諸有學斷十二緣，緣斷勝性，勝妙現圓，我於彼前現緣覺身而為說法，令其解脫。若諸有學得四諦空，修道入滅，勝性現圓，我於彼前現聲聞身而為說法，令其解脫。

表 6-2: (6 表) 文六卷經文卷六; 乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	戊二如來正說分二	己二別顯修證分五	庚三眾聖各說證門分五	辛五觀耳根分二	壬初敘悟緣起分三	癸三由證起用分三	子二明十四無畏分三	丑二別明施無畏相分五	寅二現六凡法界分二	卯初成就樂欲	若諸眾生欲 <small>（使其）</small> 心明悟，不犯欲 <small>（染穢）</small> 塵，欲 <small>（令其）</small> 身清淨，我於彼前現梵王身而為說法，令其解脫。若諸眾生欲為天主，統領諸天，我於彼前現帝釋身而為說法，令其成就。若諸眾生欲身自在，遊行十方，我於彼前現自在天身而為說法，令其成就。若諸眾生欲身自在，飛行虛空，我於彼前現大自在天身而為說法，令其成就。若諸眾生愛統鬼神，救護國土，我於彼前現天大將軍身而為說法，令其成就。若諸眾生愛統世界，保護眾生，我於彼前現四天王身而為說法，令其成就。若諸眾生愛生天宮，驅使鬼神，我於彼前現四天王國太子身而為說法，令其成就。若諸眾生樂為人王，我於彼前現人王身而為說法，令其成就。若諸眾生愛主族姓，世間推讓，我於彼前現長者身而為說法，令其成就。若諸眾生愛譚名言，清淨自居，我於彼前現居士身而為說法，令其成就。若諸眾生愛治國土，剖斷邦邑，我於彼前現宰官身而為說法，令其成就。若諸眾生，愛諸數術，攝 <small>（持護）</small> 衛 <small>（以）</small> 自居 <small>（身）</small> ，我於彼前現婆羅門身而為說法，令其成就。若有男子好學出家，持諸戒律，我於彼前現比丘身而為說法，令其成就。若有女人好學出家，持諸禁戒，我於彼前現比丘尼身而為說法，令其成就。若有男子樂持五戒，我於彼前現優婆塞身而為說法，令其成就。若有女子五戒自居，我於彼前現優婆夷身而為說法，令其成就。若有女人內政立身，以修家國，我於彼前現女主身及國夫人、命婦、大家而為說法，令其成就。若有眾生不壞男根，我於彼前現童男身而為說法，令其成就。若有處女愛樂處身，不求侵暴，我於彼前現童女身而為說法，令其成就。	
										卯二成就厭離	若有諸天樂出天倫，我現天身而為說法，令其成就。若有諸龍樂出龍倫，我現龍身而為說法，令其成就。若有藥叉樂度本倫，我於彼前現藥叉身而為說法，令其成就。若乾闥婆樂脫其倫，我於彼前現乾闥婆身而為說法，令其成就。若阿修羅樂脫其倫，我於彼前現阿修羅身而為說法，令其成就。若緊那羅樂脫其倫，我於彼前現緊那羅身而為說法，令其成就。若摩呼羅伽樂脫其倫，我於彼前現摩呼羅伽身而為說法，令其成就。若諸眾生樂人修人，我現人身而為說法，令其成就。若諸非人，有形、無形，有想、無想，樂度其倫，我於彼前皆現其身而為說法，令其成就。	
										丑三結明功由三昧		是名妙淨三十二應入國土身，皆以三昧聞熏聞修無作妙力自在成就。
										丑初總明大用所起		世尊，我復以此聞熏聞脩金剛三昧無作妙力，與諸十方三世六道一切眾生同悲仰故，令諸眾生於我身心獲十四種無畏功德。
										寅初總明脫苦無畏		一者由我不自觀音以觀觀者，令彼十方苦惱眾生，觀其音聲，即得解脫。
										寅二別明七難無畏		二者知見旋復，令諸眾生設入大火，火不能燒。三者觀聽旋復，令諸眾生大水所漂，水不能溺。四者斷滅妄想，心無殺害，令諸眾生入諸鬼國，鬼不能害。五者熏 <small>（彼妄）</small> 聞 <small>（於）</small> 聞 <small>（性）</small> ，六根 <small>（皆悉）</small> 銷復，同於聲、聽 <small>（之不相黏）</small> ，能令眾生臨當被害，刀段段壞，使其兵戈猶如割水，亦如吹光，性無搖動。六者聞熏精明，明遍法界，則諸幽暗 <small>（之）</small> 性 <small>（為明所破）</small> 不能 <small>（自）</small> 全，能令眾生，藥叉、羅刹、鳩槃荼鬼及毗舍遮、富單那等，雖近其傍，目不能視。七者音性圓銷，觀聽返入，離諸塵妄，能令眾生禁系枷鎖所不能著。八者滅音 <small>（塵之妄）</small> 圓 <small>（成）</small> 聞 <small>（性）</small> ，遍生 <small>（同體）</small> 慈力，能令眾生經過險路，賊不能劫。
										寅三別明三毒無畏		九者熏聞離塵，色所不劫，能令一切多淫眾生遠離貪慾。十者純音無塵，根境圓融，無對所對，能令一切忿恨眾生，離諸嗔恚。十一者銷塵旋明，法界身心猶如琉璃，朗徹無礙，能令一切昏鈍性障諸阿顛迦，永離痴暗。

表 6-3：（6 表）文六卷經文卷六；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 丙初為當機示圓通本根分二 丁二宣示法義分二	戊二如來正說分二 己二別顯修證分五	庚三眾聖各說證門分五 辛五觀耳根分二	壬初敘悟緣起分三 癸三由證起用分三	子二明十四無畏分三	丑二別明施無畏相分五	寅四別明二求無畏	十二者融形復聞，不動道場，涉入世間不壞世界，能遍十方供養微塵諸佛如來，各各佛邊為法王子，能令法界無子眾生欲求男者，誕生福德智慧之男。十三者六根圓通，明照無二，含十方界，立大圓鏡空如來藏，承順十方微塵如來秘密法門，受領無失，能令法界無子眾生欲求女者，誕生端正、福德、柔順、眾人愛敬、有相之女。				
						寅五結明持名無畏	十四者，此三千大千世界百億日月，現住世間諸法王子有六十二恆河沙數，修法垂範，教化眾生，隨順眾生，方便智慧各各不同。由我所得圓通本根，（乃是）發妙（悟於）耳門，然後身心（一切）微妙含容，周遍法界，能令眾生持我名號，與彼共持六十二恆河沙諸法王子，二人福德正等無異。世尊，我一名號，與彼眾多名號無異，由我修習得真圓通。				
					丑三結明福備眾生		是名十四施無畏力，福備眾生。				
					丑初總明大用所起		世尊，我又獲是圓通，修證無上道故，又能善獲四不思議無作妙德。				
					丑二別明不思議相分四	寅初現思容議	一者由我初獲妙妙聞心，心精遺聞，見聞覺知不能分隔，成一圓融清淨寶覺，故我能現眾多妙容，能說無邊秘密神咒。其中或現一首、三首、五首、七首、九首、十一首，如是乃至一百八首、千首、萬首、八萬四千燦迦羅首；二臂、四臂、六臂、八臂、十臂、十二臂，十四、十六、十八、二十至二十四，如是乃至一百八臂、千臂、萬臂、八萬四千母陀羅臂；二目、三目、四目、九目，如是乃至一百八目、千目、萬目、八萬四千清淨寶目；或慈或威，或定或慧，救護眾生，得大自在。				
							寅二說咒不思議		二者由我聞思脫出六塵，如聲度垣，不能為礙，故我妙能現一一形、誦一一咒，其形、其咒能以無畏施諸眾生，是故十方微塵國土皆名我為施無畏者。		
							寅三受供不思議		三者由我修習本妙圓通清淨本根，所遊世界皆令眾生捨身珍寶，求我哀愍。		
							寅四興供不思議		四者我得佛心，證於究竟，能以珍寶種種供養十方如來，傍及法界六道眾生，求妻得妻，求子得子，求三昧得三昧，求長壽得長壽，如是乃至求大涅槃得大涅槃。		
					壬二牒證結答		佛問圓通，我從耳門圓照三昧，緣心自在，因入流相，得三摩提，成就菩提，斯為第一。世尊，彼佛如來嘆我善得圓通法門，於大會中授記我為觀世音號。由我觀聽十方圓明，故觀音名遍十方界。				
					庚四放光現瑞總印		爾時，世尊於獅子座，從其五體同放寶光，遠灌十方微塵如來及法王子諸菩薩頂。彼諸如來亦於五體同放寶光，從微塵方來灌佛頂，並灌會中諸大菩薩及阿羅漢。林木池沼皆演法音，交光相羅如寶絲網。是諸大眾得未曾有，一切普獲金剛三昧。即時天雨百寶蓮花，青、黃、赤、白，間錯紛糅，十方虛空成七寶色。此娑婆界大地山河俱時不現，唯見十方微塵國土合成一界，梵唄詠歌自然敷奏。				
					庚五敕文殊簡擇分三	辛初佛敕文殊		於是，如來告文殊師利法王子：汝今觀此二十五無學諸大菩薩及阿羅漢，各說最初成道方便，皆言修習真實圓通。彼等修行，實無優劣前後差別。我今欲令阿難開悟二十五行，誰當其根？兼我滅後此界眾生入菩薩乘，求無上道，何方便門得易成就？			
						辛二受命簡擇分二	壬初敘儀		文殊師利法王子奉佛慈旨，即從座起，頂禮佛足，承佛威神，說偈對佛：		
							壬二正說分二	癸初頌真如不變之體以標真源		覺海性澄圓，圓澄覺元妙。	
								癸二頌真如隨緣之能以明染淨分二		子初頌隨染緣從源出流	
				元明照生所，所立照性亡。迷妄有虛空，依空立世界，想澄成國土，知覺乃眾生。							

表 6-4：（6 表）文六卷經文卷六；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 庚五佛敕文殊簡擇分三 辛二受命簡擇分二 壬二正說分二 癸二頌真如隨緣之能以明染淨分二 子二頌隨淨緣從流溯源分二 丑二別顯歸真方便分二 寅二正為選方便門分二 卯二顯是分七 辰四誨敕當機諦聽學行分三 巳二勸其善修	丑初總顯滅妄歸真		空生大覺中，如海一漚發。有漏微塵國，皆依空所生。漚滅空本無，況復諸三有！	
	寅初總示方便須擇		歸元性無二，方便有多門。聖性無不通，順逆皆方便。初心入三昧，遲速不同倫。	
	卯初簡非分四	辰初簡六塵		色想結成塵，精了不能徹，如何不明徹，於是獲圓通？音聲雜語言，但伊（惟也、是也）名句味，一非含一切，云何獲圓通？香以閤中知，離則元無有，不恆其所覺，云何獲圓通？味性非本然，要以味時有，其覺不恆一，云何獲圓通？觸（必）以所觸（而）明，（若）無所（便）不明觸，合離性非定，云何獲圓通？法稱為內塵，憑塵必有（其）所，能所非遍涉，云何獲圓通？
		辰二簡五根	見性雖（亦）洞然，（但）明前（而）不明後，（且）四維（又）虧一半，云何（初心可）獲圓通？鼻息出入（雖）通，現前無（有）交氣，支離匪（相）涉入，云何（初心可）獲圓通？舌非（領）入（滋味便）無端（倪），（必）因味（塵而）生覺了，（若）味亡（時覺）了（即）無（所）有，云何（初心可）獲圓通？身（知因觸顯發）與所觸同，（合時方知，離時不覺，）各非圓（融之）覺觀，（其）涯（際分）量不（能）冥會，云何（初心可）獲圓通？知根（夾）雜亂思，湛了（之性）終無（可）見，想念（既）不可脫，云何（初心可）獲圓通？	
		辰三簡六識	識見雜三和，詰本稱非相，自體先無定，云何獲圓通？心聞洞十方，生於大因力，初心不能入，云何獲圓通？鼻想本權機，只令攝心住，住成心所住，云何獲圓通？說法弄音文，開悟先成者，名句非無漏，云何獲圓通？持犯但束身，非身無所束，元非遍一切，云何獲圓通？神通本宿因，何關法分別，念緣非離物，云何獲圓通？	
		辰四簡七大	若（初心）以地性觀，堅礙非通達，有為（之法）非（是）聖性，云何獲圓通？若（初心）以水性觀，（但是）想念（所成而）非真實，如如（之性）非（屬）覺觀，云何獲圓通？若（初心）以火性觀，（但是）厭有非（是）真（性本）離（之理），（便）非初心（因果果合之妙）方便，云何獲圓通？若（初心）以風性觀，（有）動（則有）寂非無對（法），對（即）非無上覺，云何獲圓通？若（初心）以空性觀，昏鈍先非覺（性），無覺（則）異菩提，云何獲圓通？若（初心）以識性觀，（所）觀（之）識（帶生滅而）非常住，（所）存（觀）心（亦）乃虛妄，云何獲圓通？諸行是無常，念性元生滅，因果今殊感，云何獲圓通？	
		辰初泛明此土入道所宜		我今白世尊，佛出娑婆界，此方真教體，清淨在音聞。欲取三摩提，實以聞中入。
		辰二的明離苦得樂人法		離苦得解脫，良哉觀世音！於恆沙劫中，入微塵佛國，得大自在力，無畏施眾生。妙音觀世音，梵音海潮音，救世悉安寧，出世獲常住。
		辰三正明觀音所修法門	我今啟如來，如觀音所說，譬如人靜居，十方俱擊鼓，十處一時聞，此則圓真實。目非觀障外，口鼻亦復然（此句宜在下），身以合方知（此句宜在上），心念紛無緒；隔垣聽音響，遐邇俱可聞；五根所不齊，是則通真實。音聲性動靜，聞中為有無，無聲號無聞，非實聞無性，聲無既無滅，聲有亦非生，生滅二圓離，是則常真實。縱令在夢想，不為不思無，覺觀出思惟，身心不能及。	
		辰四誨敕當機諦聽學行分三	巳初示其合機	今此娑婆國，聲論得宣明，眾生迷本聞，循聲故流轉。阿難縱強記，不免落邪思，豈非隨所淪，旋流獲無妄。
		巳二勸其善修	阿難汝諦聽：我承佛威力，宣說金剛王，如幻不思議，佛母真三昧。汝聞微塵佛，一切秘密門，欲漏不先除，畜聞成過誤。將聞持佛佛，何不自聞聞？聞非自然生，因聲有名字。旋聞與聲脫，能脫欲誰名？一根既返源，六根成解脫。見聞如幻翳，三界若空花。聞復翳根除，塵銷覺圓淨。淨極光通達，寂照含虛空。卻來觀世間，猶如夢中事。摩登伽在夢，誰能留汝形？如世巧幻師，幻作諸男女，雖見諸根動，要以一機抽。息機歸寂然，諸幻成無性。六根亦如是，元依一精明，分成六和合。一處成休復，六用皆不成。塵垢應念消，成圓明淨妙。餘塵尚諸學，明極即如來。	

表 6-5：（6 表）文六卷經文卷六；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	丙初為當機示圓通本根分二 丁二宣示法義分二	戊二如來正說分二 己二別顯修證分五	庚五佛敕文殊簡擇分三	辛二受命簡擇分二 壬二正說分二	癸二頌真如隨緣之能以明染淨分二	子二頌隨淨緣從流溯源分二	丑二別顯歸真方便分二	寅二正為選方便門分二	卯二顯是分七	辰四誨救當機 諦聽學行分三	巳三結其 真實	大眾及阿難，旋汝倒聞機，反聞聞自性，性成無上道，圓通實如是。			
				辰五嘆美法勝以寓勸修	此是微塵佛，一路涅槃門。過去諸如來，斯門已成就。現在諸菩薩，今各入圓明。未來修學人，當依如是法。我亦從中證，非唯觀世音。										
				辰六述成佛意結示簡選	誠如佛世尊，詢我諸方便，以救諸末劫，求出世間人。成就涅槃心，觀世音為最。自餘諸方便，皆是佛威神， <small>（使其）</small> 即事 <small>（以）</small> 舍塵勞，非是 <small>（此方眾生）</small> 長 <small>（時）</small> 修學，淺深同說 <small>（之）</small> 法 <small>（也）</small> 。										
				辰七頂禮請加以明真實	頂禮如來藏，無漏不思議，願加被未來，於此門無惑。方便易成就，堪以教阿難，及末劫沉淪。但以此根修，圓通超餘者，真實心如是。										
				辛三時眾獲益										於是，阿難及諸大眾，身心瞭然，得大開示，觀佛菩提及大涅槃，猶如有人因事遠遊，未得歸還，明瞭其家所歸道路。普會大眾，天龍八部，有學二乘，及諸一切新發心菩薩，其數凡有十恆河沙，皆得本心，遠塵離垢，獲法眼淨。性比丘尼聞說偈已，成阿羅漢。無量眾生皆發無等等阿耨多羅三藐三菩提心。	
	丙二為末世示道場方法分三 丁三宣說分二	戊初明根本戒法分二	丁初陳請		阿難整衣服，於大眾中合掌頂禮，心跡圓明，悲欣交集，欲益未來諸眾生故，稽首白佛：大悲世尊！我今已悟成佛法門，是中修行得無疑惑。常聞如來說如是言：自未得度，先度人者，菩薩發心；自覺已圓，能覺他者，如來應世。我雖未度，願度末劫一切眾生。世尊，此諸眾生去佛漸遠，邪師說法如恆河沙。欲攝其心入三摩地，云何令其安立道場，遠諸魔事，於菩提心得無退屈？										
			丁二讚許		爾時，世尊於大眾中稱讚阿難：“善哉！善哉！如汝所問，安立道場，救護眾生末劫沉溺，汝今諦聽，當為汝說。”阿難大眾唯然奉教。										
			己二別示四重以彰無漏分二	己初總顯三學以戒為本		佛告阿難：汝常聞我毗奈耶中，宣說修行三決定義，所謂攝心為戒，因戒生定，因定發慧。是則名為三無漏學。									
				庚二詳示分四	庚初牒徵		阿難，云何攝心，我名為戒？								
					辛初淫戒		若諸世界六道眾生，其心不淫，則不隨其生死相續。汝修三昧，本出塵勞，淫心不除，塵不可出。縱有多智禪定現前，如不斷淫，必落魔道。上品魔王，中品魔民，下品魔女。彼等諸魔亦有徒眾，各各自謂成無上道。我滅度後末法之中，多此魔民熾盛世間，廣行貪淫為善知識，令諸眾生落愛見坑，失菩提路。汝教世人修三摩地，先斷心淫，是名如來先佛世尊第一決定清淨明誨。是故阿難，若不斷淫修禪定者，如蒸砂石欲其成飯，經百千劫只名熱砂。何以故？此非飯本，砂石成故。汝以淫身求佛妙果，縱得妙悟，皆是淫根，根本成淫，輪轉三塗必不能出，如來涅槃何路修證？必使淫機身心俱斷，斷性亦無，於佛菩提斯可希冀。如我此說名為佛說，不如此說即波旬說。								

表 6-6：（6 表）文六卷經文卷六；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 丙二為末世示道場方法分三 丁三宣說分二	戊初明根本戒法分二	己二別示四重以彰無漏分二	庚二詳示分四	辛四大妄語戒	阿難，如是世界六道眾生，雖則身心無殺盜淫，三行已圓，若大妄語，即三摩地不得清淨，成愛見魔，失如來種。所謂未得謂得，未證言證。或求世間尊勝第一，謂前人言：我今已得須陀洹果、斯陀含果、阿那含果、阿羅漢道、辟支佛乘、十地、地前諸位菩薩，求彼禮懺，貪其供養，是一顛迦，銷滅佛種，如人以刀斷多羅木，佛記是人永殞善根，無復知見，沉三苦海，不成三昧。我滅度後，敕諸菩薩及阿羅漢，應身生彼末法之中，作種種形，度諸輪轉。或作沙門、白衣、居士，人王、宰官，童男、童女，如是乃至淫女、寡婦，奸偷、屠販，與其同事，稱讚佛乘，令其身心入三摩地，終不自言“我真菩薩、真阿羅漢”，洩佛密因，輕言（之於）未學（人前）；唯除命終，陰有遺付。云何是人惑亂眾生，成大妄語？汝教世人修三摩地，後復斷除諸大妄語，是名如來先佛世尊第四決定清淨明誨。是故阿難，若不斷其大妄語者，如刻人糞為旃檀形，欲求香氣無有是處。我教比丘直心道場，於四威儀一切行中尚無虛假，云何自稱得上人法？譬如窮人妄號帝王，自取誅滅；況復法王，如何妄竊？因地不真，果招紆曲，求佛菩提，如噬臍人，欲誰成就？若諸比丘心如直弦，一切真實，入三摩地永無魔事。我印是人成就菩薩無上知覺。如我所說名為佛說，不如此說即波旬說。
	辛三盜戒	阿難，又復世界六道眾生，其心不偷，則不隨其生死相續。汝修三昧，本出塵勞，偷心不除，塵不可出。縱有多智禪定現前，如不斷偷，必落邪道。上品精靈，中品妖魅，下品邪人，諸魅所著。彼等群邪亦有徒眾，各各自謂成無上道。我滅度後末法之中，多此妖邪熾盛世間，潛匿奸欺稱善知識，各自謂已得上人法，眩惑無識，恐令失心，所過之處其家耗散。我教比丘循方乞食，令其舍貪，成菩提道。諸比丘等不自熟食，寄於殘生，旅泊三界，示一往還，去已無返。云何賊人假我衣服，裨販如來，造種種（惡）業，皆言佛法（應爾），卻非（毀）出家具戒比丘（以）為（是）小乘道，由是疑誤無量眾生墮無間獄。若我滅後，其有比丘發心決定修三摩地，能於如來形像之前身燃一燈，燒一指節，及於身上薰一香炷，我說是人無始宿債一時酬畢，長揖世間，永脫諸漏。雖未即明無上覺路，是人於法已決定心。若不為此捨身微因，縱成無為，必還生人酬其宿債，如我馬麥正等無異。汝教世人修三摩地，後斷偷盜，是名如來先佛世尊第三決定清淨明誨。是故阿難，若不斷偷修禪定者，譬如有人水灌漏卮，欲求其滿，縱經塵劫，終無平復。若諸比丘衣鉢之餘分寸不畜，乞食餘分施餓眾生，於大集會合掌禮眾，有人捶詈同於稱讚，必使身心二俱捐舍，身肉骨血與眾生共，不將如來不了義說回為己解以誤初學，佛印是人得真三昧。如我所說名為佛說，不如此說即波旬說。			
	辛二殺戒	阿難，又諸世界六道眾生，其心不殺，則不隨其生死相續。汝修三昧本出塵勞，殺心不除塵不可出。縱有多智禪定現前，如不斷殺，必落神道。上品之人為大力鬼，中品則為飛行夜叉諸鬼帥等，下品當為地行羅刹。彼諸鬼神亦有徒眾，各各自謂成無上道。我滅度後末法之中，多此鬼神熾盛世間，自言食肉得菩提路。阿難，我令比丘食五淨肉，此肉皆我神力化生，本無命根。汝婆羅門地多蒸溼，加以砂石，草菜不生。我以大悲神力所加，因大慈悲假名為肉。汝得其味，奈何如來滅度之後，食眾生肉名為釋子？汝等當知，是食肉人縱得心開似三摩地，皆大羅刹，報終必沉生死苦海，非佛弟子。如是之人相殺相吞，相食未已，云何是人得出三界？汝教世人修三摩地，次斷殺生，是名如來先佛世尊第二決定清淨明誨。是故阿難，若不斷殺修禪定者，譬如有人自塞其耳，高聲大叫，求人不聞，此等名為欲隱彌露。清淨比丘及諸菩薩，於岐路行，不蹋生草，況以手拔！云何大悲取諸眾生血肉充食？若諸比丘不服東方絲綿絹帛，及是此土靴履裘毳、乳酪醍醐，如是比丘於世真脫，酬還宿債，不遊三界。何以故？服其身分，皆為彼緣，如人食其地中百穀，足不離地。必使身心，於諸眾生若身、身分，身心二塗，不服不食，我說是人真解脫者。如我此說名為佛說，不如此說即波旬說。			

表 7-1：（7 表）文七卷經文卷七；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

科判				經文		
乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 丙二為末世示道場方法分三 丁三宣說分二 戊二明誦咒治習分二 文七卷	己初結前			阿難，汝問攝心，我今先說入三摩地修學妙門，求菩薩道要先持此四種律儀，皎如冰霜，自不能生一切枝葉，心三口四生必無因。阿難，如是四事若不遺失，心尚不緣色香味觸，一切魔事云何發生！		
	庚初略示應持分二	辛初勸誦持顯益分二	壬初勸持	若有宿習不能滅除，汝教是人一心誦我佛頂光明摩訶薩怛多般怛羅無上神咒。斯是如來無見頂相無為心佛，從頂發輝，坐寶蓮花，所說心咒。		
			壬二顯益	且汝宿世與摩登伽，歷劫因緣，恩愛習氣，非是一生及與一劫。我一宣揚，愛心永脫，（先證那含，乃至於今）成阿羅漢。彼尚淫女，無心修行，神力冥資，速證無學，云何（猶言何況）汝等在會聲聞，（本欲）求最上乘，（而）決定成佛（者），譬如以塵揚於順風，有何艱險？		
		辛二示道場方法分二	壬初方便	若有末世欲坐道場，先持比丘清淨禁戒，要當選擇戒清淨者第一沙門以為其師。若其不遇真清淨僧，汝戒律儀必不成就。戒成已後，著新淨衣，燃香間居，誦此心佛所說神咒一百八遍。		
			壬二正修	然後結界建立道場，求於十方現住國土無上如來放大悲光來灌其頂。阿難，如是末世清淨比丘，若比丘尼、白衣檀越，心滅貪淫，持佛淨戒，於道場中發菩薩願，出入澡浴，六時行道，如是不寐，經三七日，我自現身至其人前，摩頂安慰，令其開悟。		
	己二正明分二 庚二廣顯儀軌分二 辛初正示道場軌則分二 壬二示答分二	壬初請問			阿難白佛言：世尊，我蒙如來無上悲誨，心已開悟，自知（依此耳根圓通）修證，無學（之）道（可）成。（若夫）末法修行，（必須）建立道場，（未審）云何結界，合佛世尊清淨軌則？	
		癸初別示分二	子初明壇法分二	丑初立壇方法	佛告阿難：若末世人願立道場，先取雪山大力白牛，食其山中肥膩香草，此牛唯飲雪山清水，其糞微細，可取其糞和合旃檀以泥其地。若非雪山，其牛臭穢，不堪塗地，別於平原穿去地皮五尺以下，取其黃土，和上旃檀、沉水、蘇合、薰陸、鬱金、白膠、青木、零陵、甘松及雞舌香，以此十種細羅為粉，合土成泥以塗場地，方圓丈六為八角壇。	
					寅初壇中供物	壇心置一金銀銅木所造蓮花，花中安鉢，鉢中先盛八月露水，水中隨安所有花葉。取八圓鏡各安其方，圍繞花鉢。鏡外建立十六蓮花，十六香爐間花鋪設莊嚴。香爐純燒沉水，無令見火。取白牛乳置十六器，乳為煎餅，並諸砂糖、油餅、乳糜、蘇合、蜜姜、純酥、純蜜，於蓮花外，各各十六，圍繞花外，以奉諸佛及大菩薩。每以食時，若在中夜，取蜜半升，用酥三合，壇前別安一小火爐，以兜樓婆香煎取香水，沐浴其炭，燃令猛熾，投是酥蜜於炎爐內，燒令煙盡，享佛菩薩。
			寅二外嚴	令其四外，遍懸幡花。於壇室中，四壁敷設十方如來及諸菩薩所有形像。應於當陽張盧舍那、釋迦、彌勒、阿閼、彌陀，諸大變化觀音形像並金剛藏安其左右。帝釋、梵王、烏芻瑟摩，並藍地迦、諸軍荼利，與毗俱胝、四天王等，頻那、夜迦，張於門側，左右安置。又取八鏡覆懸虛空，與壇場中所安之鏡方面相對，使其形影重重相涉。		
				子二明修法分三	丑初正行法分二	寅初三七行道
		寅二懺後正修	即於道場修三摩地，能令如是末世修學，身心明淨，猶如琉璃。			
		丑二簡其不成			阿難，若此比丘本受戒師，及同會中十比丘等，其中有一不清淨者，如是道場多不成就。	
		丑三明其獲益			從三七後，端坐安居經一百日，有利根者不起於座得須陀洹。縱其身心聖果未成，決定自知成佛不謬。	
		癸二總結			汝問道場，建立如是。	

表 7-2：(7 表) 文七卷經文卷七；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	壬初難述	阿難頂禮佛足而白佛言：“自我出家，恃佛嬌愛，求多聞故，未證無為。遭彼梵天邪術所禁，心雖明瞭，力不自由，賴遇文殊，令我解脫。雖蒙如來佛頂神咒，冥獲其力，尚未親聞。惟願大慈重為宣說，悲救此會諸修行輩，末及當來在輪迴者，承佛密音，身意解脫。”於時會中一切大眾普皆作禮，佇聞如來秘密章句。	
		子初現化表法	爾時，世尊從肉髻中湧百寶光，光中湧出千葉寶蓮，有化如來坐寶花中，頂放十道百寶光明，一一光明皆遍示現十恆河沙金剛密跡，擎山持杵，遍虛空界。大眾仰觀，畏愛兼抱，求佛哀祐，一心聽佛無見頂相放光如來宣說神咒。
			南無薩怛他蘇伽多耶阿羅訶帝三藐三菩陀寫(一)薩怛他佛陀俱知瑟尼釤(二)南無薩婆勃陀勃地薩跢鞞弊(三)南無薩多南三藐三菩陀俱知南(四)娑舍囉婆迦僧伽喃(五)南無盧雞阿羅漢跢喃(六)南無蘇盧多波那喃(七)南無娑羯唎陀伽彌喃(八)南無盧雞三藐伽跢喃(九)三藐伽波囉底波多那喃(十)南無提婆離瑟赧(十一)南無悉陀耶毗地耶陀囉離瑟赧(十二)舍波奴揭囉訶娑訶娑囉摩他喃(十三)南無跋囉訶摩泥(十四)南無因陀囉耶(十五)南無婆伽婆帝(十六)嚧陀囉耶(十七)烏摩般帝(十八)娑嚧夜耶(十九)南無婆伽婆帝(二十)那囉野拏耶(二十一)槃遮摩訶三慕陀囉(二十二)南無悉羯唎多耶(二十三)南無婆伽婆帝(二十四)摩訶迦羅耶(二十五)地唎般刺那伽囉(二十六)毗陀囉波拏迦囉耶(二十七)阿地目帝(二十八)屍摩舍那泥婆悉泥(二十九)摩怛唎伽拏(三十)南無悉羯唎多耶(三十一)南無婆伽婆帝(三十二)多他伽路俱囉耶(三十三)南無般頭摩俱囉耶(三十四)南無跋闍囉俱囉耶(三十五)南無摩尼俱囉耶(三十六)南無伽闍俱囉耶(三十七)南無婆伽婆帝(三十八)帝唎茶輸囉西那(三十九)波囉訶囉拏囉闍耶(四十)跢他伽多耶(四十一)南無婆伽婆帝(四十二)南無阿彌多婆耶(四十三)跢他伽多耶(四十四)阿囉訶帝(四十五)三藐三菩陀耶(四十六)南無婆伽婆帝(四十七)阿芻鞞耶(四十八)跢他伽多耶(四十九)阿囉訶帝(五十)三藐三菩陀耶(五十一)南無婆伽婆帝(五十二)鞞沙闍耶俱嚧吠柱唎耶(五十三)般囉婆囉闍耶(五十四)跢他伽多耶(五十五)南無婆伽婆帝(五十六)三補師毖多(五十七)薩憐捺囉刺闍耶(五十八)跢他伽多耶(五十九)阿囉訶帝(六十)三藐三菩陀耶(六十一)南無婆伽婆帝(六十二)舍雞野母那曳(六十三)跢他伽多耶(六十四)阿囉訶帝(六十五)三藐三菩陀耶(六十六)南無婆伽婆帝(六十七)刺怛那雞都囉闍耶(六十八)跢他伽多耶(六十九)阿囉訶帝(七十)三藐三菩陀耶(七十一)帝瓢南無薩羯唎多(七十二)翳曇婆伽婆多(七十三)薩怛他伽都瑟尼釤(七十四)薩怛多般怛嚧(七十五)南無阿婆囉視耽(七十六)般囉帝揚岐囉(七十七)薩囉婆部多揭囉訶(七十八)尼羯囉訶揭迦囉訶尼(七十九)跋囉毖地耶叱陀你(八十)阿迦囉密唎柱(八十一)般唎怛囉耶儼揭唎(八十二)薩囉婆槃陀那目叉尼(八十三)薩囉婆突瑟吒(八十四)突悉乏般那你伐囉尼(八十五)赭都囉失帝南(八十六)羯囉訶娑訶薩囉若闍(八十七)毗多崩娑那羯唎(八十八)阿瑟吒冰舍帝南(八十九)那叉刹怛囉若闍(九十)波囉薩陀那羯唎(九十一)阿瑟吒南(九十二)摩訶揭囉訶若闍(九十三)毗多崩薩那羯唎(九十四)薩婆舍都嚧你婆囉若闍(九十五)呼藍突悉乏難遮那舍尼(九十六)毖沙舍悉怛囉(九十七)阿吉尼烏陀迦囉若闍(九十八)阿般囉視多具囉(九十九)摩訶般囉戰持(一百)摩訶疊多(一)摩訶帝闍(二)摩訶稅多闍婆囉(三)摩訶跋囉槃陀囉婆悉你(四)阿唎耶多囉(五)毗唎俱知(六)誓婆毗闍耶(七)跋闍囉摩禮底(八)毗舍嚧多(九)勃騰罔迦(十)跋闍囉制喝那阿遮(十一)摩囉制婆般囉質多(十二)跋闍囉擅持(十三)毗舍囉遮(十四)扇多舍鞞提婆補視多(十五)蘇摩嚧波(十六)摩訶稅多(十七)阿唎耶多囉(十八)摩訶婆囉阿般囉(十九)跋闍囉商羯囉制婆(二十)跋闍囉俱摩唎(二十一)俱藍陀唎(二十二)跋闍囉喝薩多遮(二十三)毗地耶乾遮那摩唎迦(二十四)嚧蘇母婆羯囉跢那(二十五)鞞嚧遮那俱唎耶(二十六)夜囉菟瑟尼釤(二十七)毗折嚧婆摩尼遮(二十八)跋闍囉迦那迦波囉婆(二十九)嚧闍那跋闍囉頓稚遮(三十)稅多遮迦摩囉(三十一)刹奢屍波囉婆(三十二)翳帝夷帝(三十三)母陀囉羯拏(三十四)沙鞞囉懺(三十五)掘梵都(三十六)印免那麼麼寫(三十七。誦者至此句，稱弟子某受持)烏鉢(三十八)唎瑟揭拏(三十九)般刺舍悉多(四十)薩怛他伽都瑟尼釤(四十一)虎鉢(四十二)都嚧雍(四十三)瞻婆那(四十四)虎鉢(四十五)都嚧雍(四十六)悉耽婆那(四十七)虎鉢(四十八)都嚧雍(四十九)波羅瑟地耶三般叉拏羯囉(五十)虎鉢(五十一)都嚧雍(五十二)薩婆藥叉喝囉刹娑(五十三)揭囉訶若闍(五十四)毗騰崩薩那羯囉(五十五)虎鉢(五十六)都嚧雍(五十七)者都囉屍底南(五十八)揭囉訶娑訶薩囉南(五十九)毗騰崩薩那囉(六十)虎鉢(六十一)都嚧雍(六十二)囉叉(六十三)婆伽梵(六十四)薩怛他伽都瑟尼釤(六十五)波囉點闍吉唎(六十六)摩訶娑訶薩囉(六十七)勃樹娑訶薩囉室唎沙(六十八)俱知娑訶薩泥帝嚧(六十九)阿弊提視婆唎多(七十)吒吒毘迦(七十一)摩訶跋闍嚧陀囉(七十二)帝唎菩婆那(七十三)曼茶囉(七十四)烏鉢(七十五)莎悉帝薄婆都(七十六)麼麼(七十七)印免那麼麼寫(七十八。至此句準前稱名，若俗人稱弟子某甲)囉闍婆夜(七十九)主囉跋夜(八十)阿祇尼婆夜(八十一)烏陀迦婆夜(八十二)毗沙婆夜(八十三)舍薩多囉婆夜(八十四)婆囉斫羯囉婆夜(八十五)

己二正明分二

庚二廣顯儀軌分二

辛二重宣佛頂神咒分三

戊二明誦咒治習分二

壬二如來正說分二

癸初現化佛說咒分二

子二正說神咒

表 7-3: (7 表) 文七卷經文卷七; 乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

<p>乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二</p> <p>乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二</p> <p>丙二為末世示道場方法分三</p> <p>丁三宣說分二</p> <p>戊二明誦咒治習分二</p>	<p>己二正明分二</p> <p>庚二廣顯儀軌分二</p> <p>辛二重宣佛頂神咒分三</p> <p>壬二如來正說分二</p>	<p>癸初現化佛說咒分二</p> <p>子二正說神咒</p>	<p>突瑟叉婆夜 (八十六) 阿舍你婆夜 (八十七) 阿迦囉密喇柱婆夜 (八十八) 陀囉尼部彌劍波伽波陀婆夜 (八十九) 烏囉迦婆多婆夜 (九十) 刺闍檀茶婆夜 (九十一) 那伽婆夜 (九十二) 毗條怛婆夜 (九十三) 蘇波囉拏婆夜 (九十四) 藥叉揭囉訶 (九十五) 囉叉私揭囉訶 (九十六) 畢喇多揭囉訶 (九十七) 毗舍遮揭囉訶 (九十八) 部多揭囉訶 (九十九) 鳩槃荼揭囉訶 (二百) 補丹那揭囉訶 (一) 迦吒補丹那揭囉訶 (二) 悉乾度揭囉訶 (三) 阿播悉摩囉揭囉訶 (四) 烏檀摩陀揭囉訶 (五) 車夜揭囉訶 (六) 醯喇婆帝揭囉訶 (七) 社多訶喇南 (八) 揭婆訶喇南 (九) 嚧地囉訶喇南 (十) 忙娑訶喇南 (十一) 謎陀訶喇南 (十二) 摩闍訶喇南 (十三) 闍多訶喇女 (十四) 視比多訶喇南 (十五) 毗多訶喇南 (十六) 婆多訶喇南 (十七) 阿輸遮訶喇女 (十八) 質多訶喇女 (十九) 帝鈇薩鞞鈇 (二十) 薩婆揭囉訶南 (二十一) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (二十二) 雞囉夜彌 (二十三) 波喇跋囉者迦訖唎擔 (二十四) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (二十五) 雞囉夜彌 (二十六) 茶演尼訖唎擔 (二十七) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (二十八) 雞囉夜彌 (二十九) 摩訶般輸般怛夜 (三十) 嚧陀囉訖唎擔 (三十一) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (三十二) 雞囉夜彌 (三十三) 那囉夜拏訖唎擔 (三十四) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (三十五) 雞囉夜彌 (三十六) 怛埵伽嚧茶西訖唎擔 (三十七) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (三十八) 雞囉夜彌 (三十九) 摩訶迦囉摩怛唎伽拏訖唎擔 (四十) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (四十一) 雞囉夜彌 (四十二) 迦波唎迦訖唎擔 (四十三) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (四十四) 雞囉夜彌 (四十五) 闍耶羯囉摩度羯囉 (四十六) 薩婆囉他娑達那訖唎擔 (四十七) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (四十八) 雞囉夜彌 (四十九) 赭咄囉婆耆你訖唎擔 (五十) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (五十一) 雞囉夜彌 (五十二) 毗喇羊訖唎知 (五十三) 難陀雞沙囉伽拏般帝 (五十四) 索嚧夜訖唎擔 (五十五) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (五十六) 雞囉夜彌 (五十七) 那揭那舍囉婆拏訖唎擔 (五十八) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (五十九) 雞囉夜彌 (六十) 阿羅漢訖唎擔毗陀耶闍唎陀夜彌 (六十一) 雞囉夜彌 (六十二) 毗多囉伽訖唎擔 (六十三) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (六十四) 雞囉夜彌跋闍囉波你 (六十五) 具嚧夜具嚧夜 (六十六) 迦地般帝訖唎擔 (六十七) 毗陀耶闍唎陀夜彌 (六十八) 雞囉夜彌 (六十九) 囉叉罔 (七十) 婆伽梵 (七十一) 印免那麼麼寫 (七十二。至此依前稱弟子名) 婆伽梵 (七十三) 薩怛多般怛囉 (七十四) 南無粹都帝 (七十五) 阿悉多那囉刺迦 (七十六) 波囉婆悉普吒 (七十七) 毗迦薩怛多鉢帝唎 (七十八) 什佛囉什佛囉 (七十九) 陀囉陀囉 (八十) 頻陀囉頻陀囉唎陀唎陀 (八十一) 虎鉢 (八十二) 虎鉢 (八十三) 泮吒 (八十四) 泮吒泮吒泮吒泮吒 (八十五) 娑訶 (八十六) 嚧嚧泮 (八十七) 阿牟迦耶泮 (八十八) 阿波囉提訶多泮 (八十九) 婆囉波囉陀泮 (九十) 阿素囉毗陀囉波迦泮 (九十一) 薩婆提鞞弊泮 (九十二) 薩婆那伽弊泮 (九十三) 薩婆藥叉弊泮 (九十四) 薩婆乾闥婆弊泮 (九十五) 薩婆補丹那弊泮 (九十六) 迦吒補丹那弊泮 (九十七) 薩婆突狼枳帝弊泮 (九十八) 薩婆突澀比犁訖瑟帝弊泮 (九十九) 薩婆什婆型弊泮 (三百) 薩婆阿播悉摩型弊泮 (一) 薩婆舍囉婆拏弊泮 (二) 薩婆地帝雞弊泮 (三) 薩婆怛摩陀繼弊泮 (四) 薩婆毗陀耶囉誓遮犁弊泮 (五) 闍夜羯囉摩度羯囉 (六) 薩婆囉他娑陀雞弊泮 (七) 毗地夜遮唎弊泮 (八) 者都囉縛耆你弊泮 (九) 跋闍囉商羯囉夜 (十三) 波囉丈耆囉闍耶泮 (十四) 摩訶波囉丁羊叉耆唎弊泮 (十二) 跋闍囉商羯囉夜 (十三) 波囉丈耆囉闍耶泮 (十四) 摩訶迦囉夜 (十五) 摩訶末怛唎迦拏 (十六) 南無娑羯唎多夜泮 (十七) 娑瑟拏婢曳泮 (十八) 勃囉訶牟尼曳泮 (十九) 阿耆尼曳泮 (二十) 摩訶羯唎曳泮 (二十一) 羯囉檀遲曳泮 (二十二) 蔑怛唎曳泮 (二十三) 嚧怛唎曳泮 (二十四) 遮文茶曳泮 (二十五) 羯囉囉怛唎曳泮 (二十六) 迦般唎曳泮 (二十七) 阿地目質多迦屍摩舍那 (二十八) 婆私你曳泮 (二十九) 演吉質 (三十) 薩埵娑寫 (三十一) 麼麼印免那麼麼寫 (三十二。至此依前稱弟子名) 突瑟吒質多 (三十三) 阿末怛唎質多 (三十四) 烏闍訶囉 (三十五) 伽婆訶囉 (三十六) 嚧地囉訶囉 (三十七) 婆娑訶囉 (三十八) 摩闍訶囉 (三十九) 闍多訶囉 (四十) 視瑟多訶囉 (四十一) 跋略夜訶囉 (四十二) 乾陀訶囉 (四十三) 布史波訶囉 (四十四) 頗囉訶囉 (四十五) 婆寫訶囉 (四十六) 般波質多 (四十七) 突瑟吒質多 (四十八) 嚧陀囉質多 (四十九) 藥叉揭囉訶 (五十) 囉刹娑揭囉訶 (五十一) 閉隸多揭囉訶 (五十二) 毗舍遮揭囉訶 (五十三) 部多揭囉訶 (五十四) 鳩槃荼揭囉訶 (五十五) 悉乾陀揭囉訶 (五十六) 烏怛摩陀揭囉訶 (五十七) 車夜揭囉訶 (五十八) 阿播薩摩囉揭囉訶 (五十九) 宅祛革茶耆尼揭囉訶 (六十) 唎佛帝揭囉訶 (六十一) 闍彌迦揭囉訶 (六十二) 舍俱尼揭囉訶 (六十三) 姥陀囉難地迦揭囉訶 (六十四) 阿藍婆揭囉訶 (六十五) 乾陀波尼揭囉訶 (六十六) 什佛囉埵迦嚧迦 (六十七) 墜帝藥迦 (六十八) 怛嚧帝藥迦 (六十九) 者突託迦 (七十) 嚧提什伐囉瑟鈇摩什伐囉 (七十一) 薄底迦 (七十二) 鼻底迦 (七十三) 室隸瑟密迦 (七十四) 娑你般帝迦 (七十五) 薩婆什伐囉 (七十六) 室嚧吉帝 (七十七) 末陀鞞達嚧制劍 (七十八) 阿綺嚧鉗 (七十九) 目佉嚧鉗 (八十) 羯唎突嚧鉗 (八十一) 揭囉訶揭藍 (八十二) 羯拏輸藍 (八十三) 憚多輸藍 (八十四) 訖唎夜輸藍 (八十五) 末麼輸藍 (八十六) 跋唎室婆輸藍 (八十七) 瑟慍瑟吒輸藍 (八十八) 烏陀囉輸藍 (八十九) 羯知輸藍 (九十) 跋悉帝輸藍 (九十一) 鄒嚧輸藍 (九十二) 常伽輸藍 (九十三) 喝悉多輸藍 (九十四) 跋陀輸藍 (九十五) 娑房盎伽般囉丈伽輸藍 (九十六) 部多瑟跢茶 (九十七) 茶耆你什婆囉 (九十八) 陀突嚧迦建咄嚧吉知婆路多毗 (九十九) 薩般嚧訶凌伽 (四百) 輸沙怛囉娑那羯囉 (一) 毗沙喻迦 (二) 阿耆尼烏陀迦 (三) 末囉鞞囉建跢囉 (四) 阿迦囉密喇咄怛斂部迦 (五) 地慍刺吒 (六) 瑟唎瑟質迦 (七) 薩婆那俱囉 (八) 肆引伽弊揭囉唎藥叉怛囉芻 (九) 末囉視吠帝鈇娑鞞鈇 (十) 悉怛多鉢怛囉 (十一) 摩訶跋闍嚧瑟尼鈇 (十二) 摩訶般賴丈耆藍 (十三) 夜波突陀舍喻闍那 (十四) 辦怛隸拏 (十五) 毗陀耶槃曇迦嚧彌 (十六)</p>
--	---	--------------------------------	--

表 7-4：(7 表) 文七卷經文卷七；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二 己二正明分二 庚二廣顯儀軌分二 辛二重宣佛頂神咒分三 壬二如來正說分二 戊二明誦咒治習分二	癸二述功德勸持分二 子二明因人滅惡生善功德分三	子初顯果上自行化他功德分三	癸初現化佛說咒分二		子二正說神咒		帝殊槃曇迦嚧彌(十七)般囉毗陀槃曇迦嚧彌(十八)跢侄他(十九)唵(二十)阿那隸(二十一)毗舍提(二十二)鞞囉跋闍囉陀唎(二十三)槃陀槃陀你(二十四)跋闍囉謗尼泮(二十五)虎𩚑都嚧毘泮(二十六)娑婆訶(四百二十七)		
			丑初總明		阿難，是佛頂光聚悉怛多般怛囉秘密伽陀微妙章句，出生十方一切諸佛。				
			丑二別顯		十方如來因此咒心，得成無上正遍知覺。十方如來執此咒心，降伏諸魔，制諸外道。十方如來乘此咒心，坐寶蓮花，應微塵國。十方如來含此咒心，於微塵國轉大法輪。十方如來持此咒心，能於十方摩頂授記；自果未成，亦於十方蒙佛授記。十方如來依此咒心，能於十方拔濟群苦，所謂地獄、餓鬼、畜生、盲聾啞啞、怨憎會苦、愛別離苦、求不得苦、五陰熾盛、大小諸橫同時解脫，賊難、兵難、王難、獄難、風火水難、飢渴貧窮應念消散。十方如來隨此咒心，能於十方事善知識，四威儀中供養如意，恆沙如來會中推為大法王子。十方如來行此咒心，能於十方攝受親因，令諸小乘聞秘密藏，不生驚怖。十方如來誦此咒心，成無上覺，坐菩提樹，入大涅槃。十方如來傳此咒心，於滅度後付佛法事，究竟住持，嚴淨戒律，悉得清淨。				
		丑三總結		若我說是佛頂光聚般怛囉咒，從旦至暮音聲相聯，字句中間亦不重疊，經恆沙劫終不能盡。亦說此咒名如來頂。					
		丑初略明分二	寅初明不持之失		汝等有學，未盡輪迴，發心至誠取阿羅漢，不持此咒而坐道場，令其身心遠諸魔事，無有是處。				
			寅二明能持之得		阿難，若諸世界隨所國土所有眾生，隨國所生樺皮、貝葉、紙素、白氈，書寫此咒，貯於香囊。是人心昏，未能誦憶，或帶身上，或書宅中，當知是人盡其生年，一切諸毒所不能害。				
		丑二廣顯分二	寅初總標		阿難，我今為汝更說此咒救護世間，得大無畏，成就眾生出世間智。				
			卯初能滅諸難		若我滅後，末世眾生，有能自誦，若教他誦，當知如是誦持眾生，火不能燒，水不能溺，大毒小毒所不能害，如是乃至天龍鬼神、精祇魔魅所有惡咒，皆不能著，心得正受。一切咒詛、厭蠱、毒藥、金毒、銀毒、草木蟲蛇萬物毒氣，入此人口成甘露味。一切惡星並諸鬼神殛心毒人，於如是人不能起惡。頻那、夜迦諸惡鬼王並其眷屬，皆領深恩，常加守護。				
			卯二菩薩加持		阿難，當知是咒，常有八萬四千那由他恆河沙俱胝金剛藏王菩薩種族，一一皆有諸金剛眾而為眷屬，晝夜隨侍。設有眾生於散亂心非三摩地，心憶口持，是金剛王常隨從彼諸善男子。何況決定菩提心者，此諸金剛菩薩藏王精心陰速發彼神識，是人應時心能記憶八萬四千恆河沙劫，周遍了知得無疑惑。				
			卯三不墮惡道		從第一劫乃至後身，生生不生藥叉、羅刹，及富單那、迦吒富單那、鳩槃荼、毗舍遮等，並諸餓鬼，有形、無形，有想、無想，如是惡處。是善男子若讀、若誦、若書、若寫，若帶、若藏、諸色供養，劫劫不生貧窮下賤不可樂處。				
			卯四同佛功德		此諸眾生縱其自身不作福業，十方如來所有功德悉與此人，由是得於恆河沙阿僧祇不可說不可說劫常與諸佛同生一處，無量功德如惡叉聚，同處燻修永無分散。是故能令破戒之人戒根清淨，未得戒者令其得戒，未精進者令得精進，無智慧者令得智慧，不清淨者速得清淨，不持齋戒自成齋戒。				
		卯五能淨業障		阿難，是善男子持此咒時，設犯禁戒於未受(持此咒之)時，(今)持咒之後(誓不復犯，則從前)眾破戒罪無間輕重，一時銷滅。縱(今往時曾)經飲酒食啖五辛，種種不淨，(今持咒後)一切諸佛菩薩金剛天仙鬼神不將為過。設著不淨破弊衣服，一行一住悉同清淨。縱不作壇，不入道場，亦不行道，誦持此咒，還同入壇行道功德無有異也。若造五逆無間重罪，及諸比丘、比丘尼四棄八棄，誦此咒已，如是重業，猶如猛風吹散沙聚，悉皆滅除，更無毫發。					

表 7-5：（7 表）文七卷經文卷七；乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二

乙二示不生滅為本修因妙三觀門分二	戊二明誦咒治習分二	壬二如來正說分二	子二明人惡善功德分三	卯六能除夙業	阿難，若有眾生從無量無數劫來所有一切輕重罪障，從前世來未及懺悔，若能讀誦書寫此咒，身上帶持，若安住處莊宅園館，如是積業猶湯銷雪，不久皆得悟無生忍。
			丑二顯分二	卯七能滿眾願	複次阿難，若有女人，未生男女，欲求孕者，若能至心憶念斯咒，或能身上帶此悉怛多般怛羅者，便生福德智慧男女。求長命者，即得長命。欲求果報速圓滿者，速得圓滿。身命色力，亦復如是。命終之後，隨願往生十方國土，必定不生邊地下賤，何況雜形。
			寅二示別分八	卯八能護國界	阿難，若諸國土州縣聚落，饑荒疫癘，或復刀兵，賊難鬥諍，兼餘一切厄難之地，寫此神咒安城四門並諸支提或脫閹上，令其國土所有眾生奉迎斯咒，禮拜恭敬一心供養，令其人民各各身佩，或各各安所居宅地，一切災厄悉皆銷滅。阿難，在在處處國土眾生，隨有此咒，天龍歡喜，風雨順時，五穀豐殷，兆庶安樂；亦復能鎮一切惡星隨方變怪，災障不起，人無橫夭，桎械枷鎖不著其身，晝夜安眠常無惡夢。阿難，是娑婆界有八萬四千災變惡星，二十八惡星而為上首，復有八大惡星以為其主，作種種形出現世時，能生眾生種種災異。有此咒地悉皆銷滅，十二由旬成結界地，諸惡災祥永不能入。
	庚二廣顯儀軌分二	癸二述功德勸持分二	丑三結勸		是故如來宣示此咒，於未來世保護初學諸修行者，入三摩地，身心泰然，得大安隱，更無一切諸魔鬼神及無始來冤橫宿殃、舊業陳債，來相惱害。汝及眾中諸有學人，及未來世諸修行者，依我壇場，如法持戒，所受戒主逢清淨僧，於此咒心不生疑悔，是善男子於此父母所生之身不得心通，十方如來便為妄語！
			癸初八部眾	說是語已，會中無量百千金剛，一時佛前合掌頂禮而白佛言：如佛所說，我當誠心保護如是修菩提者。爾時梵王並天帝釋、四天大王，亦於佛前同時頂禮而白佛言：審有如是修學善人，我當盡心至誠保護，令其一生所作如願。復有無量藥叉大將、諸羅刹王、富單那王、鳩槃荼王、毗舍遮王、頻那夜迦諸大鬼王及諸鬼帥，亦於佛前合掌頂禮：我亦誓願護持是人，令菩提心速得圓滿。復有無量日月天子、風師、雨師、雲師、雷師，並電伯等，年歲巡官、諸星眷屬，亦於會中頂禮佛足而白佛言：我亦保護是修行人，安立道場，得無所畏。復有無量山神、海神，一切土神、水陸空行萬物精祇，並風神王，無色界天，於如來前同時稽首而白佛言：我亦保護是修行人，得成菩提，永無魔事。	
乙三明正助行所成伏斷三德位分三	辛二重宣佛頂神咒分三	壬三護法述願分二	癸二菩薩眾	爾時八萬四千那由他恆河沙俱胝金剛藏王菩薩，在大會中即從座起，頂禮佛足而白佛言：世尊，如我等輩所修功業，久成菩提，不取涅槃，常隨此咒，救護末世修三摩提正修行者。世尊，如是修心求正定人，若在世道場及餘經行，乃至散心遊戲聚落，我等徒眾常當隨從侍衛此人。縱令魔王大自在天求其方便，終不可得。諸小鬼神去此善人十由旬外，除彼發心樂修禪者。世尊，如是惡魔若魔眷屬欲求侵擾是善人者，我以寶杵殞碎其首猶如微塵，恆令此人所作如願。	

表 7-6：（7 表）文七卷經文卷七；乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三

乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三	丙初申請		阿難即從座起，頂禮佛足而白佛言：“我輩愚鈍，好為多聞，於諸漏心未求出離，蒙佛慈誨得正煇修，身心快然獲大饒益。世尊，如是修證佛三摩提，未到涅槃，云何名為幹慧之地？四十四心，至何漸次，得修行目？詣何方所，名入地中？云何名為等覺菩薩？”作是語已，五體投地，大眾一心，佇佛慈音，瞪瞞瞻仰。		
	丙二讚許		爾時世尊贊阿難言：“善哉！善哉！汝等乃能普為大眾及諸末世一切眾生修三摩提求大乘者，從於凡夫終大涅槃，懸示無上正修行路。汝今諦聽，當為汝說。”阿難大眾合掌剎心，默然受教。		
	丙三正說分二	丁初總明三德分二	戊初明理絕名相	佛言：阿難，當知妙性圓明，離諸名相，本來無有世界眾生。	
			戊二明因妄立真	因妄有生，因生有滅，生滅名妄，滅妄名真，是稱如來無上菩提及大涅槃二轉依號。	

表 7-7：（7 表）文七卷經文卷七；乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三

乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三 丙三正說分二 丁二別示迷悟分二 戊初明迷真起妄成十二類生顛倒法分二	己初敘意總明			阿難，汝今欲修真三摩地，直詣如來大涅槃者，先當識此眾生、世界二（種）顛倒（之）因，顛倒不生，斯則如來真三摩地。		
	庚初明眾生顛倒			阿難，云何名為眾生顛倒？阿難，由性明心，性明圓故，因明發性，性妄見生，從畢竟無，成究竟有。此有所有，非因所因，住所住相了無根本，本此無住建立世界及諸眾生。迷本圓明，是生虛妄，妄性無體，非有所依，將欲復真，欲真已非真真如性，非真求復，宛成非相。非生、非住、非心、非法，展轉發生，生力發明，燠以成業，同業相感，因有感業相滅相生，由是故有眾生顛倒。		
	己二約相別示分二	辛初約因標名		阿難，云何名為世界顛倒？是有所有，分段妄生，因此界立。非因所因，無住所住，遷流不住，因此世成。三世四方和合相涉，變化眾生成十二類。是故世界因動有聲，因聲有色，因色有香，因香有觸，因觸有味，因味知法。六亂妄想成業性故，十二區分由此輪轉。是故世間聲香味觸，窮十二變，為一旋復。乘此輪轉顛倒相故，是有世界卵生、胎生、溼生、化生、有色、無色、有想、無想、若非有色、若非無色、若非有想、若非無想。		
		庚二明世界顛倒分二	辛二約果釋相分二	壬初別明分十二	癸初卵生相	阿難，由因世界虛妄輪迴動顛倒故，和合氣成八萬四千飛沉亂想，如是故有卵羯邏藍流轉國土，魚鳥龜蛇其類充塞。
				癸二胎生相	由因世界雜染輪迴欲顛倒故，和合滋成八萬四千橫豎亂想，如是故有胎遏蒲曇流轉國土，人畜龍仙其類充塞。	
				癸三溼生相	由因世界執著輪迴趣顛倒故，和合暖成八萬四千翻覆亂想，如是故有溼相蔽屍流轉國土，含蠢蠕動其類充塞。	
				癸四化生相	由因世界變易輪迴假顛倒故，和合觸成八萬四千新故亂想，如是故有化相羯南流轉國土，轉蛻飛行其類充塞。	
				癸五有色相	由因世界留礙輪迴障顛倒故，和合著成八萬四千精耀亂想，如是故有色相羯南流轉國土，休咎精明其類充塞。	
				癸六無色相	由因世界銷散輪迴惑顛倒故，和合暗成八萬四千陰隱亂想，如是故有無色羯南流轉國土，空散銷沈其類充塞。	
				癸七有想相	由因世界罔象輪迴影顛倒故，和合憶成八萬四千潛結亂想，如是故有想相羯南流轉國土，神鬼精靈其類充塞。	
				癸八無想相	由因世界愚鈍輪迴痴顛倒故，和合頑成八萬四千枯槁亂想，如是故有無想羯南流轉國土，精神化為土木金石，其類充塞。	
				癸九非有色相	由因世界相待輪迴偽顛倒故，和合染成八萬四千因依亂想，如是故有非有色相成色羯南流轉國土，諸水母等以蝦為目，其類充塞。	
				癸十非無色相	由因世界相引輪迴性顛倒故，和合咒成八萬四千呼召亂想，由是故有非無色相無色羯南流轉國土，咒詛厭生其類充塞。	
				癸十一非有想相	由因世界合妄輪迴罔顛倒故，和合異成八萬四千回互亂想，如是故有非有想相成想羯南流轉國土，彼蒲盧等異質相成，其類充塞。	
				癸十二非無想相	由因世界怨害輪迴殺顛倒故，和合怪成八萬四千食父母想，如是故有非無想相無想羯南流轉國土，如土梟等附塊為兒，及破鏡鳥以毒樹果抱為其子，子成，父母皆遭其食，其類充塞。	
				壬二總結		是名眾生十二種類。

表 8-1：（7 表）文八卷經文卷八；乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三

乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三 丙三正說分二 丁二別示迷悟分二		戊二明滅妄名真立六十聖位轉依號分三 文八卷		科判		經文			
				庚初結前生後分二	辛初結前生類互具	阿難，如是眾生一一類中，亦各各具十二顛倒，猶如捏目，亂花發生，顛倒妙圓真淨明心，具足如斯虛妄亂想。			
					辛二生後對治法門	汝今修證佛三摩提，於是本因元所亂想，立三漸次，方得除滅。如淨器中除去毒蜜，以諸湯水並雜灰香洗滌其器，後貯甘露。			
				己初總明三漸次為能轉之行分二	庚二標列正明分二	辛初標列		云何名為三種漸次？一者修習，除其助因；二者真修，剝其正性；三者增進，違其現業。	
						辛二正明分三	壬初除助因	云何助因？阿難，如是世界十二類生，不能自全，依四食住，所謂段食、觸食、思食、識食，是故佛說一切眾生皆依食住。阿難，一切眾生食甘故生，食毒故死。是諸眾生求三摩提，當斷世間五種辛菜，是五種辛，熟食發淫，生啖增恚。如是世界食辛之人，縱能宣說十二部經，十方天仙嫌其臭穢，鹹皆遠離；諸餓鬼等因彼食次，舐其唇吻，常與鬼住，福德日銷，長無利益。是食辛人修三摩地，菩薩天仙十方善神不來守護；大力魔王得其方便，現作佛身，來為說法，非毀禁戒，贊淫怒痴；命終自為魔王眷屬，受魔福盡，墮無間獄。阿難，修菩提者永斷五辛，是則名為第一增進修行漸次。	
							壬二剝正性	云何正性？阿難，如是眾生入三摩地，要先嚴持清淨戒律，永斷淫心，不餐酒肉，以火淨食，無啖生氣。阿難，是修行人若不斷淫及與殺生，出三界者，無有是處。當觀淫慾猶如毒蛇，如見怨賊。先持聲聞四棄八棄，執身不動；後行菩薩清淨律儀，執心不起。禁戒成就，則於世間永無相生相殺之業，偷劫不行，無相負累，亦於世間不還宿債。是清淨人修三摩地，父母肉身不須天眼，自然觀見十方世界，睹佛聞法，親奉聖旨，得大神通，遊十方界，宿命清淨，得無艱險。是則名為第二增進修行漸次。	
							壬三違現業	云何現業？阿難，如是清淨持禁戒人，心無貪淫，於外六塵不多流逸。因不流逸，旋元自歸，塵既不緣，根無所偶，反流全一，六用不行，十方國土皎然清淨，譬如琉璃內懸明月，身心快然，妙圓平等，獲大安隱，一切如來密圓淨妙皆現其中，是人即獲無生法忍。從是漸修，隨所發行安立聖位。是則名為第三增進修行漸次。	
				己二別明諸位次為所轉之號分四	庚二相似轉依號	庚初觀行轉依號	阿難，是善男子，欲愛乾枯，根境不偶，現前殘質不復續生，執心虛明，純是智慧，慧性明圓，瑩十方界，幹有其慧，名幹慧地。欲習初幹，未與如來法流水接。		
						即以此心中中流入，圓妙開敷，從真妙圓重發真妙，妙信常住，一切妄想滅盡無餘，中道純真，名信心住。真信明瞭，一切圓通，陰處界三不能為礙，如是乃至過去未來無數劫中捨身受身、一切習氣，皆現在前，是善男子皆能憶念得無遺忘，名念心住。妙圓純真，真精發化，無始習氣通一精明，唯以精明進趣真淨，名精進心。心精現前，純以智慧，名慧心住。執持智明，周遍寂湛，寂妙常凝，名定心住。定光發明，明性深入，唯進無退，名不退心。心進安然，保持不失，十方如來氣分交接，名護法心。覺明保持，能以妙力回佛慈光，向佛安住，猶如雙鏡光明相對，其中妙影重重相入，名迴向心。心光密回，獲佛常凝無上妙淨，安住無為，得無遺失，名戒心住。住戒自在，能遊十方，所去隨願，名願心住。			
					庚三分證轉依號分五	辛初明十住	阿難，是善男子，以真方便發此十心，心精發暉，十用涉入，圓成一心，名發心住。心中發明，如淨琉璃內現精金，以前妙心履以成地，名治地住。心地涉知，俱得明瞭，游履十方得無留礙，名修行住。行與佛同，受佛氣分，如中陰身自求父母，陰信冥通，入如來種，名生貴住。既遊道胎，親奉覺胤，如胎已成，人相不缺，名方便具足住。容貌如佛，心相亦同，名正心住。身心合成，日益增長，名不退住。十身靈相，一時具足，名童真住。形成出胎，親為佛子，名法王子住。表以成人，如國大王以諸國事分委太子，彼剎利王世子長成，陳列灌頂，名灌頂住。		

表 8-2：（7 表）文八卷經文卷八；乙三明正助行所成伏斷圓三德位分三

乙 三 明 正 助 行 所 成 伏 斷 圓 三 德 位 分 三	戊 二 明 滅 妄 名 真 立 六 十 聖 位 轉 依 號 分 三	己 二 別 明 諸 位 次 為 所 轉 之 號 分 四	庚 三 分 證 轉 依 號 分 五	辛二明十行		阿難，是善男子成佛子已，具足無量如來妙德，十方隨順，名歡喜行。善能利益一切眾生，名饒益行。自覺覺他，得無違拒，名無嗔恨行。種類出生，窮未來際，三世平等，十方通達，名無盡行。一切合同，種種法門得無差誤，名離痴亂行。則於同中顯現群異，一一異相各各見同，名善現行。如是乃至十方虛空滿足微塵，一一塵中現十方界，現塵現界不相留礙，名無著行。種種現前，鹹是第一波羅密多，名尊重行。如是圓融能成十方諸佛軌則，名善法行。一一皆是清淨無漏，一真無為，性本然故，名真實行。
				辛三 明 十 向 分 二	壬初正明十向	阿難，是善男子，滿足神通成佛事已，純潔精真遠諸留患，當度眾生，滅諸度相，回無為心，向涅槃路，名救護一切眾生離眾生相迴向。壞其可壞，遠離諸離，名不壞迴向。本覺湛然，覺齊佛覺，名等一切佛迴向。精真發明，地如佛地，名至一切處迴向。世界如來，互相涉入，得無掛礙，名無盡功德藏迴向。於同佛地，地中各各生清淨因，依因發揮，取涅槃道，名隨順平等善根迴向。真根既成，十方眾生皆我本性，性圓成就，不失眾生，名隨順等觀一切眾生迴向。即一切法，離一切相，唯即與離，二無所著，名真如相迴向。真得所如，十方無礙，名無縛解脫迴向。性德圓成，法界量滅，名法界無量回向。
					壬二別明加行	阿難，是善男子盡是清淨四十一心，次成四種妙圓加行。即以佛覺用為己心，若出未出，猶如鑽火欲然其木，名為暖地。又以己心成佛所履，若依非依，如登高山，身入虛空，下有微礙，名為頂地。心佛二同，善得中道，如忍事人，非懷非出，名為忍地。數量銷滅，迷覺中道二無所目，名世第一地。
				辛四明十地		阿難，是善男子，於大菩提善得通達，覺通如來，盡佛境界，名歡喜地。異性入同，同性亦滅，名離垢地。淨極明生，名發光地。明極覺滿，名焰慧地。一切同異所不能至，名難勝地。無為真如性淨明露，名現前地。盡真如際，名遠行地。一真如心，名不動地。發真如用，名善慧地。阿難，是諸菩薩從此已往，修習畢功，功德圓滿，亦目此地名修習位。慈陰妙雲覆涅槃海，名法雲地。
				辛五明等覺		如來逆流，如是菩薩順行而至，覺際入交，名為等覺。
				庚四究竟轉依號		阿難，從幹慧心，至等覺已，是覺始獲金剛心中初幹慧地。如是重重單復十二，方盡妙覺，成無上道。
			己三合結諸位次 由三行而成分三	庚初總以止觀結		是種種地，皆以金剛觀察如幻十種深喻，奢摩他中，用諸如來毗婆舍那清淨修證，漸次深入。
				庚二正以三行結		阿難，如是皆以三增進故，善能成就五十五位真菩提路。
				庚三復以邪正結		作是觀者，名為正觀；若他觀者，名為邪觀。

表 8-3：（7 表）文八卷經文卷八；乙四結成經名以彰圓體圓宗圓用分二

乙 四 結 成 經 名 以 彰 圓 體 圓 宗 圓 用 分 二	丙初文殊問		爾時，文殊師利法王子，在大眾中即從座起，頂禮佛足而白佛言：當何名是經？我及眾生云何奉持？
	丙二如來 答分二	丁初別答五名	佛告文殊師利：是經名大佛頂悉怛多般怛羅無上寶印，十方如來清淨海眼；亦名救護親因，度脫阿難及此會中性比丘尼，得菩提心，入遍知海；亦名如來密因，修證了義；亦名大方廣妙蓮花王十方佛母陀羅尼咒；亦名灌頂章句，諸菩薩萬行首楞嚴。
		丁二總答奉持	汝當奉持。

表 8-4：（7 表）文八卷經文卷八；乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二

乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二	丙初申請分二	丁初經家敘益	說是語已，即時阿難及諸大眾得蒙如來開示密印般怛羅義，兼聞此經了義名目，頓悟禪那修進聖位增上妙理，心慮虛凝，斷除三界修心六品微細煩惱。					
		丁二當機正請分二	戊初贊謝	即從座起，頂禮佛足，合掌恭敬而白佛言：大威德世尊，慈音無遮，善開眾生微細沈惑，令我今日身心快然，得大饒益。				
			戊二陳疑分三	己初總疑真不容妄	世尊，若此妙明真淨妙心本來遍圓，如是乃至大地草木、蠕動含靈本元真如，即是如來成佛真體，佛體真實，云何復有地獄、餓鬼、畜生、修羅、人、天等道？世尊，此道為複本來自有？為是眾生妄習生起？			
				己二別疑地獄同別	世尊，如寶蓮香比丘尼，持菩薩戒，私行淫慾，妄言行淫非殺非偷，無有業報。發是語已，先於女根生大猛火，後於節節猛火燒然，墮無間獄。琉璃大王、善星比丘，琉璃為誅瞿曇族姓，善星妄說一切法空，生身陷入阿鼻地獄。此諸地獄為有定處，為復自然彼彼發業各各私受？			
				己三結請決定開示		惟垂大慈，開發童蒙，令諸一切持戒眾生，聞決定義，歡喜頂戴，謹潔無犯。		
	丙二示答分二	丁初讚許		佛告阿難：快哉此問，令諸眾生不入邪見。汝今諦聽，當為汝說。				
		戊初總明二分分三	己初約迷真雙標	阿難，一切眾生實本真淨，因彼妄見，有妄習生，因此分開內分、外分。				
			己二約情想別示	阿難，內分即是眾生分內，因諸愛染髮起妄情，情積不休能生愛水。是故眾生心憶珍羞，口中水出；心憶前人，或憐或恨，目中淚盈；貪求財寶，心發愛涎，舉體光潤；心著行淫，男女二根自然流液。阿難，諸愛雖別，流結是同，潤溼不升，自然從墜，此名內分。阿難，外分即是眾生分外，因諸渴仰發明虛想，想積不休能生勝氣。是故眾生心持禁戒，舉身輕清；心持咒印，顧盼雄毅；心欲生天，夢想飛舉；心存佛國，聖境冥現；事善知識，自輕身命。阿難，諸想雖別，輕舉是同，飛動不沈，自然超越，此名外分。				
				己三明純雜升沉分二	庚初正明升沉	阿難，一切世間生死相續，生從順習，死從變流。臨命終時，未舍暖觸，一生善惡俱時頓現。死逆生順，二習相交，純想即飛，必生天上。若飛心中，兼福兼慧及與淨願，自然心開見十方佛，一切淨土隨願往生。情少想多，輕舉非遠，即為飛仙、大力鬼王、飛行夜叉、地行羅刹，遊於四天，所去無礙。其中若有善願善心護持我法，或護禁戒隨持戒人，或護神咒隨持咒者，或護禪定保綏法忍，是等親住如來座下。情想均等，不飛不墜，生於人間。想明斯聰，情幽斯鈍。情多想少，流入橫生，重為毛群，輕為羽族。七情三想，沉下水輪，生於火際，受氣猛火，身為餓鬼，常被焚燒。水能害己，無食無飲，經百千劫。九情一想，下洞火輪，身入風火二交過地，輕生有間、重生無間二種地獄。純情即沉，入阿鼻獄。若沉心中，有謗大乘，毀佛禁戒，誑妄說法，虛貪信施，濫膺恭敬，五逆十重，更生十方阿鼻地獄。		
			庚二結答同別		循造惡業，雖則自招，眾同分中，兼有元地。			
			戊二別示七趣分七	庚初總標		阿難，此等皆是彼諸眾生自業所感，造十習因，受六交報。		
				己初示地獄趣分三	庚二別釋分二	辛初明十因	云何十因？阿難，一者淫習交接，發於相磨，研磨不休，如是故有大猛火光於中發動，如人以手自相摩觸，暖相現前。二習相燃，故有鐵床銅柱諸事。是故十方一切如來，色目行淫同名慾火；菩薩見欲，如避火坑。二者貪習交計，發於相吸，吸攬不止，如是故有積寒堅冰於中凍冽，如人以口吸縮風氣，有冷觸生。二習相陵，故有吒吒、波波、羅羅，青赤白蓮寒冰等事。是故十方一切如來，色目多求同名貪水；菩薩見貪，如避瘴海。三者慢習交陵，發於相恃，馳流不息，如是故有騰逸奔波，積波為水，如人口舌自相綿味，因而水發。二習相鼓，故有血河、灰河、熱沙、毒海、融銅灌吞諸事。是故十方一切如來，色目我慢名飲痴水；菩薩見慢，如避巨溺。四者瞋習交衝，發於相忤，忤結不息，心熱發火，鑄氣為金，如是故有刀山、鐵橛、劍樹、劍輪、斧鉞、槍鋸，如人銜冤，殺氣飛動。二習相擊，故有宮割、斬斫、剉刺、槌擊諸事。是故十方一切如來，色目嗔恚名利刀劍；菩薩見嗔，如避誅戮。	

表 8-5：(7 表) 文八卷經文卷八；乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二

乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二 丙二示答分二 丁二正說分三 戊二別示七趣分七 己初示地獄趣分三	庚二別釋分二	辛初明十因	五者詐習交誘，發於相調，引起不住，如是故有繩木絞校，如水浸田，草木生長。二習相延，故有桎械、枷鎖、鞭杖、梃棒諸事。是故十方一切如來，色目奸偽同名讒賊；菩薩見詐，如畏豺狼。六者誑習交欺，發於相罔，誣罔不止，飛心造奸，如是故有塵土屎尿，穢汙不淨，如塵隨風，各無所見。二習相加，故有沒溺、騰擲、飛墜、漂淪諸事。是故十方一切如來，色目欺誑同名劫殺；菩薩見誑，如踐蛇虺。七者怨習交嫌，發於銜恨，如是故有飛石投[石歷]、匣貯車檻、甕盛囊撲，如陰毒人懷抱畜惡。二習相吞，故有投擲、擒捉、擊射、拋撮諸事。是故十方一切如來，色目怨家名違害鬼；菩薩見怨，如飲鴆酒。八者見習交明，如薩迦耶，見、戒禁取，邪悟諸業，發於違拒，出生相反，如是故有王使主吏、證執文籍，如行路人來往相見。二習相交，故有勘問權詐，考訊推鞠，察訪披究，照明善惡，童子手執文簿辭辯諸事。是故十方一切如來，色目惡見同名見坑；菩薩見諸虛妄遍執，如臨毒壑。九者枉習交加，發於誣謗，如是故有合山合石、碾磴耕磨，如讒賊人逼枉良善。二習相排，故有押捺、捶按、蹙漉、衡度諸事。是故十方一切如來，色目怨謗同名讒虎；菩薩見枉，如遭霹靂。十者訟習交宣，發於藏覆，如是故有鑑見照燭，如於日中不能藏影。二習相陳，故有惡友、業鏡，火珠披露，宿業對驗諸事。是故十方一切如來，色目覆藏同名陰賊；菩薩觀覆，如戴高山履於巨海。
		辛二明六報	云何六報？阿難，一切眾生六識造業，所招惡報從六根出。云何惡報從六根出？一者見報招引惡果：此見業交，則臨終時，先見猛火滿十方界，亡者神識飛墜乘煙，入無間獄。發明二相：一者明見，則能遍見種種惡物，生無量畏；二者暗見，寂然不見，生無量恐。如是見火，燒聽，能為鑊湯洋銅；燒息，能為黑煙紫焰；燒味，能為焦丸鐵糜；燒觸，能為熱灰爐炭；燒心，能生星火迸灑，煽鼓空界。二者聞報招引惡果：此聞業交，則臨終時，先見波濤沒溺天地，亡者神識降注乘流，入無間獄。發明二相：一者開聽，聽種種鬧，精神愁亂；二者閉聽，寂無所聞，幽魄沉沒。如是聞波，注聞，則能為責為詰；注見，則能為雷為吼、為惡毒氣；注息，則能為雨為霧，灑諸毒蟲周滿身體；注味，則能為膿為血，種種雜穢；注觸，則能為畜為鬼、為糞為尿；注意，則能為電為雹，摧碎心魄。三者嗅報招引惡果：此嗅業交，則臨終時，先見毒氣充塞遠近，亡者神識從地湧出，入無間獄。發明二相：一者通聞，被諸惡氣燻極心擾；二者塞聞，氣掩不通，悶絕於地。如是嗅氣，衝息，則能為質為履；衝見，則能為火為炬；衝聽，則能為沒為溺、為洋為沸；衝味，則能為餓為爽；衝觸，則能為綻為爛，為大肉山，有百千眼，無量啞食；衝思，則能為灰為瘴，為飛砂[石歷]，擊碎身體。四者味報招引惡果：此味業交，則臨終時，先見鐵網，猛焰熾烈，周覆世界。亡者神識下透掛網，倒懸其頭，入無間獄。發明二相：一者吸氣，結成寒冰，凍冽身肉；二者吐氣，飛為猛火，焦爛骨髓。如是嘗味，歷嘗，則能為承為忍；歷見，則能為燃金石；歷聽，則能為利兵刃；歷息，則能為大鐵籠，彌覆國土；歷觸，則能為弓為箭、為弩為射；歷思，則能為飛熱鐵，從空雨下。五者觸報招引惡果：此觸業交，則臨終時，先見大山四面來合，無復出路。亡者神識見大鐵城，火蛇火狗、虎狼獅子，牛頭獄卒、馬頭羅刹，手執槍稍，驅入城門，向無間獄。發明二相：一者合觸，合山逼體，骨肉血潰；二者離觸，刀劍觸身，心肝屠裂。如是合觸，歷觸，則能為道為觀、為廳為案；歷見，則能為燒為蒸；歷聽，則能為撞為擊、為刺為射；歷息，則能為括為袋、為考為縛；歷嘗，則能為耕為鉗、為斬為截；歷思，則能為墜為飛、為煎為灸。六者思報招引惡果：此思業交，則臨終時，先見惡風吹壞國土，亡者神識被吹上空，旋落乘風墮無間獄。發明二相：一者不覺，迷極則荒，奔走不息；二者不迷，覺知則苦，無量煎燒，痛深難忍。如是邪思，結思，則能為方為所；結見，則能為鑑為證；結聽，則能為大合石，為冰為霜、為土為霧；結息，則能為大火車、火船、火檻；結嘗，則能為大叫喚，為悔、為泣；結觸，則能為大為小，為一日中萬生萬死，為偃為仰。
	庚三總結	阿難，是名地獄十因六果，皆是眾生迷妄所造。若諸眾生惡業同造，入阿鼻獄，受無量苦，經無量劫。六根各造，及彼所作兼境兼根，是人則入八無間獄。身口意三作殺盜淫，是人則入十八地獄。三業不兼，中間或為一殺一盜，是人則入三十六地獄。見見一根，單犯一業，是人則入一百八地獄。由是眾生別作別造，於世界中入同分地；妄想發生，非本來有。	

表 8-6: (7 表) 文八卷經文卷八; 乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二

乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二	已二示餓鬼趣分三	庚初總標	複次，阿難，是諸眾生，非破律儀，犯菩薩戒，毀佛涅槃，諸餘雜業，歷劫燒然，後還罪畢，受諸鬼形。
		庚二別顯	若於本因貪物為罪，是人罪畢，遇物成形，名為怪鬼。貪色為罪，是人罪畢，遇風成形，名為魅鬼。貪惑為罪，是人罪畢，遇畜成形，名為魅鬼。貪恨為罪，是人罪畢，遇蟲成形，名蟲毒鬼。貪憶為罪，是人罪畢，遇衰成形，名為厲鬼。貪傲為罪，是人罪畢，遇氣成形，名為餓鬼。貪罔為罪，是人罪畢，遇幽為形，名為魔鬼。貪明為罪，是人罪畢，遇精為形，名魍魎鬼。貪成為罪，是人罪畢，遇明為形，名役使鬼。貪黨為罪，是人罪畢，遇人為形，名傳送鬼。
		庚三結示	阿難，是人皆以純情墜落，業火燒乾，上出為鬼。此等皆是自妄想業之所招引，若悟菩提，則妙圓明本無所有。
	已三示畜生趣分三	庚初總標	複次，阿難，鬼業既盡，則情與想二俱成空，方於世間與元負人怨對相值，身為畜生，酬其宿債。
		庚二別顯	物怪之鬼，物銷報盡，生於世間，多為梟類。風魅之鬼，風銷報盡，生於世間，多為咎徵一切異類。畜魅之鬼，畜死報盡，生於世間，多為狐類。蟲蟲之鬼，蟲滅報盡，生於世間，多為毒類。衰厲之鬼，衰窮報盡，生於世間，多為蛔類。受氣之鬼，氣銷報盡，生於世間，多為食類。綿幽之鬼，幽銷報盡，生於世間，多為服類。和精之鬼，和銷報盡，生於世間，多為應類。明靈之鬼，明滅報盡，生於世間，多為休徵一切諸類。依人之鬼，人亡報盡，生於世間，多為循類。
		庚三結示	阿難，是等皆以業火乾枯，酬其宿債，傍為畜生。此等亦皆自虛妄業之所招引，若悟菩提，則此妄緣本無所有。如汝所言寶蓮香等，及琉璃王、善星比丘，如是惡業本自發明，非從天降，亦非地出，亦非人與，自妄所招，還自來受。菩提心中，皆為浮虛妄想凝結。
	已四示人趣分三	庚初總標	複次阿難，從是畜生酬償先債，若彼酬者分越（其）所（當）酬，此等眾生還復為人，反徵其剩。如彼（人）有（定慧）力，兼有福德，則於人中不捨人身，酬還彼力。若無福者，還為畜生，償彼餘值。阿難當知，若用錢物，或役其力，償足自停。如於中間殺彼身命，或食其肉，如是乃至經微塵劫，相食相誅，猶如轉輪互為高下，無有休息。除奢摩他，及佛出世，不可停寢。
		庚二別顯	汝今應知，彼梟倫者，酬足復形，生人道中，參合頑類。彼咎徵者，酬足復形，生人道中，參合異類。彼狐倫者，酬足復形，生人道中，參於庸類。彼毒倫者，酬足復形，生人道中，參合狠類。彼蛔倫者，酬足復形，生人道中，參合微類。彼食倫者，酬足復形，生人道中，參合柔類。彼服倫者，酬足復形，生人道中，參於文類。彼休徵者，酬足復形，生人道中，參合明類。彼諸循倫，酬足復形，生人道中，參於達類。
		庚三結示	阿難，是等皆以宿債畢酬，復形人道，皆無始來業計顛倒，相生相殺，不遇如來，不聞正法，於塵勞中法爾轉輪。此輩名為可憐愍者！
	已五示仙趣分三	庚初總標	阿難，復有從人不依正覺修三摩地，別修妄念，存想固形，遊于山林人不及處，有十種仙。
		庚二別顯	阿難，彼諸眾生，堅固服餌而不休息，食道圓成，名地行仙。堅固草木而不休息，藥道圓成，名飛行仙。堅固金石而不休息，化道圓成，名遊行仙。堅固動止而不休息，氣精圓成，名空行仙。堅固津液而不休息，潤德圓成，名天行仙。堅固精色而不休息，吸粹圓成，名通行仙。堅固咒禁而不休息，術法圓成，名道行仙。堅固思念而不休息，思憶圓成，名照行仙。堅固交遘而不休息，感應圓成，名精行仙。堅固變化而不休息，覺悟圓成，名絕行仙。
		庚三結示	阿難，是等皆於人中煉心，不修正覺，別得生理，壽千萬歲，休止深山，或大海島，絕於人境。斯亦輪迴妄想流轉，不修三昧，報盡還來，散入諸趣。

表 8-7：（7 表）文八卷經文卷八；乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二

乙五借 破戒為 法問端 而廣示 差別分 二	戊二別 示分七 己六示 天趣分 二	壬初總標欲天之因		阿難，諸世間人，不求常住，未能捨諸妻妾恩愛。
		壬二別 示分六 天之相 分六	癸初四天王天	於邪淫中心不流逸，澄瑩生明，命終之後鄰於日月，如是一類名四天王天。
			癸二忉利天	於已妻房淫愛微薄，於淨居時不得全味，命終之後超日月明，居人間頂，如是一類名忉利天。
			癸三須焰摩天	逢欲暫交，去無思憶，於人間世動少靜多，命終之後，於虛空中朗然安住，日月光明上照不及，是諸人等自有光明，如是一類名須焰摩天。
			癸四兜率陀天	一切時靜，有應觸來，未能違戾，命終之後上升精微，不接下界諸人天境，乃至劫壞三災不及，如是一類名兜率陀天。
			癸五樂變化天	我無慾心，應汝行事，於橫陳時味如嚼蠟，命終之後生越化地，如是一類名樂變化天。
			癸六他化自在天	無世間心，同世行事，於行事交，瞭然超越，命終之後遍能出超化無化境，如是一類名他化自在天。
丙二示 答分二	庚初別 示諸天 分三	壬三結成欲界之名		阿難，如是六天，形雖出動，心跡尚交，自此以還，名為欲界。
丁二正 說分三	辛初欲 界分三			

表 9-1：（8 表）文九卷經文卷九；乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二

科判		經文		
乙五借 破戒為 法問端 而廣示 七趣差 別分二	戊二別 示分七 己六示 天趣分 二	壬初總出其因		阿難，世間一切所修心人，不假禪那，無有智慧，但能執身不行淫慾，若行若坐想念俱無。
		壬二別 明其相 分四	癸初明 初禪	愛染不生，無留欲界，是人應念身為梵侶，如是一類名梵眾天。欲習既除，離欲心現，於諸律儀愛樂隨順，是人應時能行梵德，如是一類名梵輔天。身心妙圓，威儀不缺，清淨禁戒，加以明悟，是人應時能統梵眾，為大梵王，如是一類名大梵天。阿難，此三勝流，一切苦惱所不能逼，雖非正修真三摩地，清淨心中諸漏不動，名為初禪。
			癸二明 二禪	阿難，其次梵天統攝梵人，圓滿梵行，澄心不動，寂湛生光，如是一類名少光天。光光相然，照耀無盡，映十方界遍成琉璃，如是一類名無量光天。吸持圓光，成就教體，發化清淨，應用無盡，如是一類名光音天。阿難，此三勝流，一切憂懸所不能逼，雖非正修真三摩地，清淨心中粗漏已伏，名為二禪。
			癸三明 三禪	阿難，如是天人（既已）圓光成音，（今更）披（去光）音（教跡）露（出）妙（定），發成精（純之）行，通（於）寂滅（之）樂，如是一類名少淨天。淨空現前，引發（猶言拓充）無際，身心輕安，成（就）寂滅（之）樂，如是一類名無量淨天。世界身心一切圓淨，淨德成就，（殊）勝（歸）託（之境）現前，歸（於）寂滅（之）樂，如是一類名遍淨天。阿難，此三勝流，具大隨順，身心安隱得無量樂，雖非正得真三摩地，安隱心中歡喜畢具，名為三禪。
			癸四明 四禪	阿難，複次天人不逼身心，苦因已盡，（了知）樂非常住，久必壞生，（故於）苦樂二心俱時頓捨，粗重相滅，淨福性生，如是一類名福生天。舍心圓融，勝解清淨，福無遮中，得妙隨順，窮未來際，如是一類名福愛天。阿難，從是（福愛）天中，有二岐路。若於先心無量淨光（之中）福德圓明，修證而住，如是一類名廣果天。若於先心雙厭苦樂，精研舍心相續不斷，圓窮舍道身心俱滅，心慮灰凝經五百劫，是人既以（厭舍苦樂之）生滅為因，（決定）不能發明（本）不生滅（之）性，（故生彼天時經）初半劫（想心方）滅，（到）後半劫（想心又）生。如是一類，名無想天。阿難，此四勝流，一切世間諸苦樂境所不能動，雖非無為真不動地，有所得心功用純熟，名為四禪。
			子明 還天	阿難，此中復有五不還天，於下界中九品習氣俱時滅盡，苦樂雙亡，下無卜居，故於舍心眾同分中安立居處。阿難，苦樂兩滅，鬥心不交，如是一類名無煩天。機括獨行，研交無地，如是一類名無熱天。十方世界妙見圓澄，更無塵象一切沉垢，如是一類名善見天。精見現前，陶鑄無礙，如是一類名善現天。究竟群幾，窮色性性，入無邊際，如是一類名色究竟天。阿難，此不還天，彼諸四禪四位天王，獨有欽聞，不能知見；如今世間曠野深山聖道場地，皆阿羅漢所住持故，世間粗人所不能見。
		壬三總結其名		阿難，是十八天，獨行無交，未盡形累，自此已還，名為色界。
丙二示 答分二	庚初別 示諸天 分三			
丁二正 說分三	辛二色 界分三			

表 9-2：（8 表）文九卷經文卷九；乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二

乙五借破戒惡法為問端而廣示七趣差別分二	戊二別示七趣分七	己六示天趣分二	庚初別示諸天分三	辛三無色界分五	壬初簡去迴心不入		複次阿難，從是有頂色邊際中，其間復有二種岐路。若於舍心發明智慧，慧光圓通，便出塵界，成阿羅漢，入菩薩乘，如是一類名為迴心大阿羅漢。
					壬二別明四空天相	若在舍心，舍厭成就，覺身為礙，銷礙入空，如是一類名為空處。諸礙既銷，無礙（之）無（亦）滅，其中唯留阿賴耶識，全於末那（及）半分微細（意識），如是一類名為識處。空色既亡，識心都滅，十方寂然，迴無攸往，如是一類名無所有處。識性不動，以滅窮研，於無盡中發宣儘性，如存不存，若盡非盡，如是一類名為非想非非想處。	
					壬三更判凡聖二類		此等窮空，不盡空理，（若）從不還天聖道窮者，如是一類名不迴心鈍阿羅漢。若從無想諸外道天，窮空不歸，迷漏無聞，便入輪轉。
					壬四總辨王民不同	阿難，是諸天上各各天人，則是凡夫業果酬答，答盡入輪。彼之天王，即是菩薩遊三摩提，漸次增進，迴向聖倫所修行路。	
					壬五結成無色名目		阿難，是四空天，身心滅盡，定性現前，無業果色，從此逮終，名無色界。
	庚二總結虛妄		此皆不了妙覺明心，積妄發生，妄有三界，中間妄隨七趣沉溺，補特伽羅各從其類。				
	己七示修羅趣	複次阿難，是三界中，復有四種阿修羅類。若於鬼道，以護法力，乘通入空，此阿修羅從卵而生，鬼趣所攝。若於天中，降德貶墜，其所卜居鄰於日月，此阿修羅從胎而出，人趣所攝。有修羅王，執持世界，力洞無畏，能與梵王及天帝釋、四天爭權，此阿修羅因變化有，天趣所攝。阿難，別有一分下劣修羅，生大海心沉水穴口，旦遊虛空，暮歸水宿，此阿修羅因溼氣有，畜生趣攝。					
		戊三結示勸修分二	己初示迷妄分二	庚初結成妄果本空		阿難，如是地獄、餓鬼、畜生，人及神仙，天洎修羅，精研七趣，皆是昏沉諸有為相，妄想受生，妄想隨業，於妙圓明無作本心，皆如空花，元無所著，但一虛妄，更無根緒。	
	庚二重示妄因顛倒			阿難，此等眾生不識本心，受此輪迴，經無量劫不得真淨，皆由隨順殺盜淫故。反此三種，又則出生無殺盜淫。有名鬼倫，無名天趣，有無相傾，起輪迴性。			
	己二舉勸修分二		庚初正舉悟境		若得妙發三摩提者，則妙常寂，有無二無，無二亦滅，尚無不殺不偷不淫，云何更隨殺盜淫事？		
庚二結勸真修			阿難，不斷三業，各各有私，因各各私，眾私同分非無定處，自妄發生，生妄無因，無可尋究。汝勸修行，欲得菩提，要除三惑。不盡三惑，縱得神通，皆是世間有為功用，習氣不滅，落於魔道，雖欲除妄，倍加虛偽，如來說為可哀憐者。汝妄自造，非菩提咎。作是說者名為正說，若他說者即魔王說。				

表 9-3：（8 表）文九卷經文卷九；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二	丙初正明禪境分三	丁初前後	即時，如來將罷法座，於獅子床攬七寶幾，回紫金山，再來憑倚，普告大眾及阿難言：汝等有學緣覺、聲聞，今日迴心趣大菩提無上妙覺，我今已說真修行法。汝猶未識修奢摩他、毗婆舍那微細魔事，（誠恐）魔境現前，汝不能識，洗心非正，落於邪見。或汝陰魔、或復天魔、或著鬼神、或遭魑魅，心中不明，認賊為子。又復於中得少為足，如第四禪無聞比丘，（初因不達法相）妄言證聖，（及至）天報已畢，衰相現前，（不知自未證果，反起）謗（心以為我今是）阿羅漢，（仍復）身遭後有，（佛是妄語，由此謗心）墮阿鼻（地）獄。汝應諦聽，吾今為汝子細分別。			
			丁二時眾佇誨		阿難起立，並其會中同有學者，歡喜頂禮，伏聽慈誨。	
		丁三總別開示分三	戊初明事由二	己初正明魔動因由	佛告阿難及諸大眾：汝等當知，有漏世界十二類生（只今現前）本覺妙明覺圓心體，（元自）與十方佛無二無別。由汝妄想迷理為咎，痴愛發生，生髮遍迷故有空性，化迷不息有世界生。則此十方微塵國土非無漏者，皆是迷頑妄想安立。當知虛空生汝心內，猶如片雲點太清裡，況諸世界在虛空耶？（是故）汝等一人發真歸元，此十方（虛）空（情見）皆悉銷殞，云何空中所有國土而不振裂？汝輩修禪飾三摩地，（便與）十方菩薩及諸無漏大阿羅漢心精通溜，當處湛然。（彼）一切魔王及諸鬼神、諸凡夫天，（各各）見其宮殿無故崩裂，大地（為之）振坼，水陸（為之）飛騰，（所以）無不驚懼。（世間）凡夫昏暗，（故）不覺（其）遷訛。彼等鹹得五種神通，唯除漏盡，戀此塵勞，如何令汝摧裂其處？是故鬼神及諸天魔魍魎妖精，於三昧時僉來惱汝。	

表 9-4：（8 表）文九卷經文卷九；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 丙初正明禪境分三 丁三總別開示分三	戊初明事由二分 總魔之分二	己二誠悟得失二分 勸迷得二分	庚初勸成得悟	然彼諸魔雖有大怒，彼塵勞內，汝妙覺中，如風吹光，如刀斷水，了不相觸。汝如沸湯，彼如堅冰，暖氣漸鄰，不日消殞。徒恃神力，但為其客。成就破亂，由汝心中五陰主人，主人若迷，客得其便。當處禪那，覺悟無惑，則彼魔事無奈汝何！陰銷入明，則彼群邪鹹 <small>（是稟）</small> 受幽氣 <small>（者）</small> ， <small>（今）</small> 明能破暗，近自鎖殞，如何敢留擾亂禪定？
			庚二誠成失迷	若不明悟，被陰所迷，則汝阿難必為魔子，成就魔人。如摩登伽殊為眇劣，彼唯咒汝破佛律儀，八萬行中只毀一戒，心清淨故尚未淪溺。此乃隳汝寶覺全身，如宰臣家忽逢籍沒，宛轉零落，無可哀救。
		庚初示陰相分四 總示陰相	辛初牒示圓通正行	阿難當知，汝坐道場，銷落諸念，其念若盡，則諸離念一切精明，動靜不移，憶忘如一，當住此處入三摩地。
	辛二正示色陰區宇		如明目人處大幽暗，精性妙淨，心未發光，此則名為色陰區宇。	
	辛三懸示色陰盡相		若目明朗，十方洞開，無復幽黯，名色陰盡，是人則能超越劫濁。	
	辛四結示本惟妄想		觀其所由，堅固妄想以為其本。	
	戊二別明境發之相分五 己初明色陰境分三	庚二別明發相分十	辛初精明外溢身能出礙	阿難，當在此中精研妙明，四大不織，少選之間身能出礙，此名精明流溢前境。斯但功用，暫得如是，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛二精明內溢拾出蟻蛭	阿難，復以此心精研妙明，其身內微，是人忽然於其身內拾出蟻蛭，身相宛然，亦無傷毀，此名精明流溢形體。斯但精行，暫得如是，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛三精魄合離空中聞法	又以此心內外精研，其時魂魄、意志、精神，除執受身，餘皆涉入，互為賓主，忽於空中聞說法聲，或聞十方同敷密義。此名精魄遞相離合，成就善種，暫得如是，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛四心魂染悟見佛踞臺	又以此心澄露皎徹，內光發明，十方遍作閻浮檀色，一切種類化為如來，於時忽見毗盧遮那踞天光臺，千佛圍繞，百億國土及與蓮花俱時出現。此名心魂靈悟所染，心光研明，照諸世界，暫得如是，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛五精明逼現空成寶色	又以此心精研妙明，觀察不停，抑按、降伏、制止超越，於時忽然十方虛空成七寶色，或百寶色，同時遍滿不相留礙，青黃赤白各各純現。此名抑按功力逾分，暫得如是，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛六心見密澄暗室睹物	又以此心研究澄徹，精光不亂，忽於夜半，在暗室內見種種物，不殊白晝，而暗室物亦不除滅。此名心細密澄其見，所視洞幽，暫得如是，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛七塵併入純燒斫無礙	又以此心圓入虛融，四體忽然同於草木，火燒刀斫曾無所覺，又則火光不能燒斫，縱割其肉猶如削木。此名塵並，排四大性，一向入純，暫得如是，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛八凝想化現遍見諸界	又以此心成就清淨，淨心功極，忽見大地十方山河皆成佛國，具足七寶，光明遍滿。又見恆沙諸佛如來遍滿空界，樓殿華麗。下見地獄，上觀天宮，得無障礙。此名欣厭凝想日深，想久化成，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛九逼心飛出夜見遠方	又以此心研究深遠，忽於中夜，遙見遠方市井街巷親族眷屬，或聞其語。此名迫心逼極飛出，故多隔見，非為聖證。不作聖心，名善境界；若作聖解，即受群邪。
			辛十邪心含魅妄見妄說	又以此心研究精極，見善知識形體變移，少選無端種種遷改，此名邪心含受魘魅；或遭天魔入其心腹，無端說法通達妙義；非為聖證。不作聖心，魔事銷歇；若作聖解，即受群邪。
	庚三結過勸示		阿難，如是十種禪那現境，皆是色陰用心交互，故現斯事。眾生頑迷，不自忖量，逢此因緣，迷不自識，謂言登聖，大妄語成，墮無間獄。汝等當依如來滅後於末法中宣示斯義，無令天魔得其方便，保持覆護，成無上道。	

表 9-5：（8 表）文九卷經文卷九；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 戊二別明境發之相分五 己二明受陰境分三 丙初正明禪境分三 丁三總別開示分三	庚初總示陰相分四	辛初結前色陰盡相	阿難，彼善男子修三摩提，奢摩他中色陰盡者，見諸佛心，如明鏡中顯現其像。
		辛二正示受陰區宇	若有所得而未能用，猶如魔人，手足宛然，見聞不惑，心觸客邪而不能動，此則名為受陰區宇。
		辛三懸示受陰盡相	若魔咎歇，其心離身，返觀其面，去住自由無復留礙，名受陰盡，是人則能超越見濁。
		辛四結示本惟妄想	觀其所由，虛明妄想以為其本。
	庚二別明發相分十	辛初過抑生悲	阿難，彼善男子當在此中得大光耀，其心發明，內抑過分，忽於其處發無窮悲，如是乃至觀見蚊蟲猶如赤子，心生憐愍不覺流淚。此名功用抑摧過越。悟則無咎，非為聖證，覺了不迷，久自銷歇。若作聖解，則有悲魔入其心腑，見人則悲，啼泣無限，失於正受，當從淪墜。
		辛二感激生勇	阿難，又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，勝相現前，感激過分，忽於其中生無限勇，其心猛利，志齊諸佛，謂三僧祇一念能越。此名功用陵率過越。悟則無咎，非為聖證，覺了不迷，久自銷歇。若作聖解，則有狂魔入其心腑，見人則誇，我慢無比，其心乃至上不見佛、下不見人，失於正受，當從淪墜。
		辛三智衰成憶	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，前無新證，歸失故居，智力衰微，入中隳地，迴無所見，心中忽然生大枯渴，於一切時沉憶不散，將此以為勤精進相。此名修心無慧自失。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有憶魔入其心腑，旦夕撮心懸在一處，失於正受，當從淪墜。
		辛四慧勝成劣	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，慧力過定，失於猛利，以諸勝性懷於心中，自心已疑是盧舍那，得少為足。此名用心妄失恆審，溺於知見。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有下劣易知足魔入其心腑，見人自言我得無上第一義諦，失於正受，當從淪墜。
		辛五失守生憂	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，新證未獲，故心已亡，歷覽二際，自生艱險，於心忽然生無盡憂，如坐鐵床、如飲毒藥，心不欲活，常求於人令害其命，早取解脫。此名修心失於方便。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有一分常憂愁魔入其心腑，手執刀劍自割其肉，欣其舍壽，或常憂愁，走入山林不耐見人，失於正受，當從淪墜。
		辛六慧劣成喜	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，處清淨中，心安隱後，忽然自有無限喜生，心中歡悅不能自止。此名輕安無慧自禁。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有一分好喜樂魔入其心腑，見人則笑，於衢路傍自歌自舞，自謂已得無礙解脫，失於正受，當從淪墜。
		辛七見勝成慢	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，自謂已足，忽有無端大我慢起，如是乃至慢與過慢，及慢過慢，或增上慢，或卑劣慢，一時俱發。心中尚輕十方如來，何況下位聲聞、緣覺！此名見勝無慧自救。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有一分大我慢魔入其心腑，不禮塔廟，摧毀經像，謂檀越言：“此是金銅或是土木，經是樹葉或是艷花，肉身真常不自恭敬，卻崇土木，實為顛倒。”其深信者從其毀碎，埋棄地中。疑誤眾生入無間獄，失於正受，當從淪墜。
		辛八輕安自足	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，於精明中圓悟精理，得大隨順，其心忽生無量輕安，已言成聖得大自在。此名因慧獲諸輕清。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有一分好輕清魔入其心腑，自謂滿足，更不求進，此等多作無聞比丘，疑誤眾生墮阿鼻獄，失於正受，當從淪墜。
		辛九空解成斷	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，於明悟中得虛明性，其中忽然歸向永滅，撥無因果，一向入空，空心現前，乃至心生長斷滅解。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有空魔入其心腑，乃謗持戒名為小乘，菩薩悟空有何持犯？其人常於信心檀越，飲酒啖肉，廣行淫穢。因魔力故，攝其前人不生疑謗。鬼心久入，或食屎尿與酒肉等，一種俱空。破佛律儀，誤入人罪，失於正受，當從淪墜。

表 9-6: (8 表) 文九卷經文卷九; 乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 丙初正明禪境分三 丁三總別開示分三 戊二別明境發之相分五	己二明受陰境分三	庚二別明相分十	辛十愛極成貪	又彼定中諸善男子，見色陰銷，受陰明白，味其虛明，深入心骨，其心忽有無限愛生，愛極發狂，便為貪慾。此名定境安順入心，無慧自持，誤入諸欲。悟則無咎，非為聖證。若作聖解，則有欲魔入其心腑，一向說欲為菩提道，化諸白衣平等行欲，其行淫者名持法子。神鬼力故，於末世中攝其凡愚其數至百，如是乃至一百二百，或五六百，多滿千萬。魔心生厭，離其身體，威德既無，陷於王難，疑誤眾生入無間獄，失於正受，當從淪墜。	
		庚三結過勸示		阿難，如是十種禪那現境，皆是受陰用心交互，故現斯事。眾生頑迷，不自忖量，逢此因緣，迷不自識，謂言登聖，大妄語成，墮無間獄。汝等亦當將如來語，於我滅後傳示末法，遍令眾生開悟斯義，無令天魔得其方便，保持覆護，成無上道。	
	庚初總示陰相分四	辛初結前受陰盡相		阿難，彼善男子修三摩提，受陰盡者，雖未漏盡，心離其形，如鳥出籠，已能成就從是凡身上歷菩薩六十聖位，得意生身，隨往無礙。	
		辛二正示想陰區宇		譬如有人熟寐寢言，是人雖則無別所知，其言已成音韻倫次，令不寐者鹹悟其語，此則名為想陰區宇。	
		辛三懸示想陰盡相		若動念盡，浮想銷除，於覺明心如去塵垢，一倫生死首尾圓照，名想陰盡，是人則能超煩惱濁。	
		辛四結示本惟妄想		觀其所由，融通妄想以為其本。	
	己三明想陰境分三 庚二別明發相分十	辛初貪善巧想	阿難，彼善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛圓明，銳其精思，貪求善巧。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人不覺是其魔著，自言謂得無上涅槃，來彼求巧善男子處，敷座說法，其形斯須或作比丘，令彼人見，或為帝釋，或為婦女，或比丘尼，或寢暗室身有光明。是人愚迷，惑為菩薩，信其教化，搖盪其心，破佛律儀，潛行貪慾。口中好言災祥變異，或言如來某處出世，或言劫火，或說刀兵，恐怖於人，令其家資無故耗散。此名怪鬼年老成魔，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師俱陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。		
		辛二貪經歷想	阿難，又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中，心愛遊蕩，飛其精思，貪求經歷。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人亦不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求遊善男子處，敷座說法。自形無變，其聽法者忽自見身坐寶蓮花，全體化成紫金光聚，一眾聽人各各如是，得未曾有。是人愚迷，惑為菩薩，淫逸其心，破佛律儀，潛行貪慾。口中好言諸佛應世，某處某人當是某佛化身來此，某人即是某菩薩等來化人間。其人見故，心生傾渴，邪見密興，種智銷滅。此名魅鬼年老成魔，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師俱陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。		
		辛三貪契合想	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛綿溜，澄其精思，貪求契合。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人實不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求合善男子處，敷座說法。其形及彼聽法之人，外無遷變，令其聽者未聞法前，心自開悟，念念移易，或得宿命，或有他心，或見地獄，或知人間好惡諸事，或口說偈，或自誦經，各各歡娛得未曾有。是人愚迷，惑為菩薩，綿愛其心，破佛律儀，潛行貪慾。口中好言佛有大小，某佛先佛，某佛後佛，其中亦有真佛假佛、男佛女佛，菩薩亦然。其人見故，洗滌本心，易入邪悟。此名魅鬼年老成魔，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師俱陷王難，汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。		
		辛四貪辨析想	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛根本，窮覽物化性之終始，精爽其心，貪求辨析。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人先不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求元善男子處，敷座說法，身有威神，摧伏求者，令其座下雖未聞法自然心伏。是諸人等，將佛涅槃菩提法身即是現前我肉身上，父父子子遞代相生即是法身常住不絕，都指現在即為佛國，無別淨居及金色相。其人信受，亡失先心，身命歸依，得未曾有。是等愚迷，惑為菩薩，推究其心，破佛律儀，潛行貪慾。口中好言眼耳鼻舌皆為淨土，男女二根即是菩提涅槃真處。彼無知者，信是穢言。此名蠱毒魔勝惡鬼，年老成魔，惱亂是人。厭足		

表 9-7：（8 表）文九卷經文卷九；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 丙初正明禪境分三 丁三總別開示分三 戊二別明境發之相分五	己三明想陰境分三 庚二別明發相分十	辛四貪辨析想	心生，去彼人體，弟子與師俱陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。
		辛五貪感	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛懸應，周流精研，貪求冥感。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人元不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求應善男子處，敷座說法，能令聽眾暫見其身如百千歲，心生愛染不能捨離，身為奴僕，四事供養不覺疲勞。各各令其座下人心，知是先師本善知識，別生法愛，黏如膠漆，得未曾有。是人愚迷，惑為菩薩，親近其心，破佛律儀，潛行貪慾。口中好言我於前世，於某生中先度某人，當時是我妻妾兄弟，今來相度，與汝相隨歸某世界，供養某佛。或言別有大光明天，佛於中住，一切如來所休居地。彼無知者信是虛誑，遺失本心。此名厲鬼年老成魔，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師俱陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。
		辛六貪謚 （應作貪命 作宿想）	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛深入（應作心愛知見），克己辛勤，樂處陰寂，貪求靜謐（應作勤苦研尋貪求宿命）。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人本不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求陰（應作求知）善男子處，敷座說法，令其聽人各知本業。或於其處語一人言：“汝今未死，已作畜生。”敕使一人於後蹋尾，頓令其人起不能得，於是一眾傾心欽伏。有人起心已知其肇，佛律儀外重加精苦，誹謗比丘、罵詈徒眾，訐露人事，不避譏嫌。口中好言未然禍福，及至其時，毫髮無失。此大力鬼年老成魔，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師俱陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。
		辛七貪命 （應作貪謚 作靜想）	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛知見（應作心愛深入），勤苦研尋，貪求宿命（應作克己辛勤，樂處陰寂，貪求靜謐。謚，寧定也）。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人殊不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求知（應作求陰）善男子處，敷座說法。是人無端於說法處得大寶珠，其魔或時化為畜生，口銜其珠，及雜珍寶、簡冊、符牘、諸奇異物，先授彼人，後著其體。或（欲誑）誘聽人，（先以珠寶）藏於地下，（使彼聽人各見）有明月珠，照耀其處，是諸聽者得未曾有。多食藥草，不餐嘉饌，或時日餐一麻一麥，其形肥充，魔力持故。誹謗比丘，罵詈徒眾，不避譏嫌。口中好言他方寶藏，（及）十方聖賢潛匿之處。隨其後者，往往見有奇異之人。此名山林土地城隍、川嶽鬼神年老成魔，或有宣淫，破佛戒律，與承事者潛行五欲；或有精進，純食草木，無定行事，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師俱陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。
		辛八貪神通	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛神通種種變化，研究化元，貪取神力。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人誠不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求通善男子處，敷座說法。是人或復手執火光，手撮其光，分於所聽四眾頭上。是諸聽人頂上火光皆長數尺，亦無熱性，曾不焚燒。或水上行如履平地，或於空中安坐不動，或入瓶內，或處囊中，越牆透垣，曾無障礙。唯於刀兵，不得自在。自言是佛，身著白衣，受比丘禮。誹謗禪律，罵詈徒眾，訐露人事，不避譏嫌。口中常說神通自在，或復令人傍見佛土，（當知但是）鬼力惑人，非有真實（也）。讚歎行淫，不毀粗行，將諸猥嫖以為傳法。此名天地大力山精、海精、風精、河精、土精、一切草木積劫精魅，或復龍魅，或壽終仙再活為魅，或仙期終計年應死，其形不化，他怪所附，年老成魔，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師多陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。
		辛九貪深空想	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛入滅，研究化性，貪求深空。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人終不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求空善男子處，敷座說法。於大眾內，其形忽空，眾無所見，還從虛空突然而出，存沒自在。或現其身洞如琉璃，或垂手足作旃檀氣，或大小便如厚石蜜。誹謗戒律，輕賤出家，口中常說無因無果，一死永滅，無復後身及諸凡聖。雖得空寂，潛行貪慾。受其欲者，亦得空心，撥無因果。此名日月薄蝕精氣，金玉芝草、麟鳳龜鶴，經千萬年不死為靈，出生國土，年老成魔，惱亂是人。厭足心生，去彼人體，弟子與師多陷王難。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。

表 9-8：（8 表）文九卷經文卷九；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二	丙初正明禪境分三	丁三總別開示分三	戊二別明發相分十	庚二別明發相分十	辛十貪長壽想	又善男子受陰虛妙，不遭邪慮，圓定發明，三摩地中心愛長壽，辛苦研幾，貪求永歲，（便欲）棄分段生，頓希（彼法性土中之）變易細相（以為）常住。爾時天魔候得其便，飛精附人，口說經法。其人竟不覺知魔著，亦言自得無上涅槃，來彼求生善男子處，敷座說法，好言他方往還無滯，或經萬里瞬息再來，皆於彼方取得其物。或於一處，在一宅中數步之間，令其從東詣至西壁。是人急行，累年不到，因此心信，疑佛現前。口中常說十方眾生皆是吾子，我生諸佛，我出世界，我是元佛，出世自然，不因修得。此名住世自在天魔，使其眷屬如遮文茶及四天王毗舍童子未發心者，利其（修定人之）虛明，（乘此）食彼精氣。或不因（魔附之）師，其修行人親自觀見，稱執金剛與汝長命。現美女身，盛行貪慾。未逾年歲，肝腦枯竭，口兼獨言，聽若妖魅。前人未詳（其為魔），多（與之俱）陷王難。未及遇刑，先已乾死，惱亂彼人，以至殞殞。汝當先覺，不入輪迴；迷惑不知，墮無間獄。
				庚三結過勸示分二	辛十惡	阿難當知，是十種魔，於末世時，在我法中出家修道，或附人體，或自現形，皆言已成正遍知覺，讚歎淫慾，破佛律儀。先惡魔師與魔弟子，淫淫相傳，如是邪精魅其心腑，近則九生，多踰百世，令真修行總為魔眷，命終之後必為魔民，失正遍知，墮無間獄。汝今未須先取寂滅，縱得無學，留願入彼末法之中，起大慈悲，救度正心深信眾生，令不著魔，得正知見。我今度汝，已出生死，汝遵佛語，名報佛恩。
					辛二陰招	阿難，如是十種禪那現境，皆是想陰用心交互，故現斯事。眾生頑迷，不自忖量，逢此因緣，迷不自識，謂言登聖，大妄語成，墮無間獄。汝等必須將如來語，於我滅後傳示末法，遍令眾生開悟斯義，無令天魔得其方便，保持覆護，成無上道。

表 10-1：（7 表）文十卷經文卷十；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

科判			經文	
乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 丙初正明禪境分三	丁三總別開示分三 戊二別明境發之相分五 己四明行陰境分三 文十卷	庚初總示陰相分四	辛初結前想陰盡相	阿難，彼善男子修三摩提想陰盡者，是人平常夢想銷滅，寤寐恆一，覺明虛靜猶如晴空，無復粗重前塵影事，觀諸世間大地山河，如鏡鑑明，來無所黏，過無蹤跡，虛受照應，了罔陳習，唯一精真。
			辛二正示行陰區宇	生滅根元從此披露，見諸十方十二眾生，畢殫其類。雖未通其各命由緒，見同生基，猶如野馬熠熠清擾，為浮根塵究竟樞穴。此則名為行陰區宇。
			辛三懸示行陰盡相	若此清擾熠熠元性，性入元澄，一澄元習如波瀾滅，化為澄水，名行陰盡，是人則能超眾生濁。
			辛四結示本惟妄想	觀其所由，幽隱妄想以為其本。
	庚二別明發相分十	辛初計二無因	阿難當知，是得正知奢摩他中諸善男子，凝明正心，十類天魔不得其便，方得精研窮生類本。於本類中生元露者，觀彼幽清圓擾動元，於圓元中起計度者，是人墜入二無因論：一者是人見本無因。何以故？是人既得生機全破，乘於眼根八百功德，見八萬劫所有眾生，業流灣環，死此生彼。只見眾生輪迴其處，八萬劫外冥無所觀，便作是解：“此等世間十方眾生，八萬劫來無因自有。”由此計度，亡正遍知，墮落外道，惑菩提性。二者是人見末無因。何以故？是人於生既見其根，知人生人、悟鳥生鳥，鳥從來黑、鵠從來白，人天本豎、畜生本橫，白非洗成、黑非染造，從八萬劫無復改移，今盡此形亦復如是。而我本來不見菩提，云何更有成菩提事？當知今日一切物象，皆本無因。由此計度，亡正遍知，墮落外道，惑菩提性。是則名為第一外道立無因論。	
		辛二計四遍常	阿難，是三摩中諸善男子，凝明正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於圓常中起計度者，是人墜入四遍常論：一者是人窮心境性二處無因，修習能知二萬劫中十方眾生所有生滅，鹹皆循環不曾散失，計以為常。二者是人窮四大元四性常住，修習能知四萬劫中十方眾生所有生滅，鹹皆體恆不曾散失，計以為常。三者是人窮盡六根（應雲六識）、末那、（及第八）執受，（如是）心意識中本元由處性常恆故，修習能知八萬劫中一切眾生循環不失，本來常住。窮不失性，計以為常。四者是人既儘想元，生理更無流止運轉，生滅想心今已永滅，理中自然成不生滅。因心所度，計以為常。由此計常，亡正遍知，墮落外道，惑菩提性。是則名為第二外道立圓常論。	

表 10-2：（7 表）文十卷經文卷十；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 丙初正明禪境分三 丁三總別開示分三	戊二別明境發之相分五 己四明行陰境分三 庚二別明發相分十	辛三計一分常	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於自他中起計度者，是人墜入四顛倒見，一分無常一分常論。一者是人觀妙明心遍十方界，湛然以為究竟神我，從是則計我遍十方，凝明不動，一切眾生於我心中自生自死，則我心性名之為常，彼生滅者真無常性。二者是人觀其心，遍觀十方恆沙國土，見劫壞處名為究竟無常種性，劫不壞處名究竟常。三者是人別觀我心，精細微密猶如微塵，流轉十方性無移改，能令此身即生即滅，其不壞性名我性常，一切死生從我流出名無常性。四者是人知想陰盡，見行陰流，行陰常流計為常性，色、受、想等今已滅盡名為無常。由此計度一分無常一分常故，墮落外道，惑菩提性，是則名為第三外道一分常論。
		辛四計有邊	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於分位中生計度者，是人墜入四有邊論。一者是人計生元流用不息，計過未者名為有邊，計相續心名為無邊。二者是人觀八萬劫則見眾生，八萬劫前寂無聞見，無聞見處名為無邊，有眾生處名為有邊。三者是人計我遍知，（以為獨）得無邊（之）性。彼一切人現我知中，我曾不知彼之知性（亦皆各各遍知），名彼（以為）不得無邊之心，但（是）有邊（之）性。四者是人窮行陰空，以其所見心路籌度，一切眾生一身之中，計其鹹皆半生半滅，明其世界一切所有一半有邊一半無邊。由是計度有邊無邊，墮落外道，惑菩提性，是則名為第四外道立有邊論。
		辛五計四矯亂	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於知見中生計度者，是人墜入四種顛倒不死矯亂遍計虛論。一者是人觀變化元，見遷流處名之為變，見相續處名之為恆，見所見處名之為生，不見見處（猶雲見不見處）名之為滅，相續之因性不斷處名之為增，正相續中中所離處名之為減，各各生處名之為有，互互亡處名之為無，以理都觀，用心別見，有求法人來問其義，答言：“我今亦生亦滅、亦有亦無、亦增亦減。”於一切時皆亂其語，令彼前人遺失章句。二者是人諦觀其心互互無處，因無得證。有人來問，唯答一字，但言其無，除無之餘無所言說。三者是人諦觀其心各各有處，因有得證。有人來問，唯答一字，但言其是，除是之餘無所言說。四者是人無俱見，其境枝故，其心亦亂。有人來問，答言：“亦有即是亦無，亦無之中不是亦有。”一切矯亂，無容窮詰。由此計度矯亂虛無，墮落外道，惑菩提性。是則名為第五外道，四顛倒性不死矯亂遍計虛論。
		辛六計十六有相	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於無盡流生計度者，是人墜入死後有相發心顛倒。或自固身，雲色是我；或見我圓含遍國土，雲我有色；或彼前緣隨我回復，雲色屬我；或復我依行中相續，雲我在色；皆計度言死後有相，如是循環有十六相。從此或計畢竟煩惱、畢竟菩提，兩性並驅各不相觸。由此計度死後有故，墮落外道，惑菩提性。是則名為第六外道，立五陰中死後有相心顛倒論。
		辛七計無相	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於先除滅色受想中生計度者，是人墜入死後無相發心顛倒。見其色滅，形無所因；觀其想滅，心無所繫；知其受滅，無復連綴；陰性銷散，縱有生理，而無受、想，與草木同。此質現前猶不可得，死後云何更有諸相？因之勘校死後相無，如是循環有八無相。從此或計涅槃因果一切皆空，徒有名字，究竟斷滅。由此計度死後無故，墮落外道，惑菩提性。是則名為第七外道，立五陰中死後無相心顛倒論。
		辛八計八俱非	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於行存中兼受想滅，雙計有無，自體相破，是人墜入死後俱非，起顛倒論。色、受、想中見有非有，行遷流內觀無不無，如是循環，窮盡陰界八俱非相。隨得一緣，皆言死後有相無相。又計諸行性遷訛故，心發通悟，有無俱非，虛實失措。由此計度死後俱非、後際昏瞢無可道故，墮落外道，惑菩提性。是則名為第八外道，立五陰中死後俱非心顛倒論。
		辛九計七斷滅	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於後無生計度者，是人墜入七斷滅論。或計身滅，或欲盡滅，或苦盡滅，或極樂滅，或極舍滅。如是循環，窮盡七際，現前銷滅，滅已無復。由此計度死後斷滅，墮落外道，惑菩提性。是則名為第九外道，立五陰中死後斷滅心顛倒論。

表 10-3：（7 表）文十卷經文卷十；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二	己四明行陰境分三	庚二明相分十	辛十計五現涅槃	又三摩中諸善男子，堅凝正心，魔不得便，窮生類本，觀彼幽清常擾動元，於後後有生計度者，是人墜入五涅槃論。或以欲界為正轉依，觀見（六慾天上境界）圓明，生愛慕故；或以初禪性無憂（出離憂根）故；或以二禪心無苦（出離苦根）故；或以三禪極悅隨故；或以四禪苦樂二亡，不受輪迴生滅性故；迷有漏天，作無為解，（計此）五處（暫時）安隱，（以）為（便是）勝淨（轉）依。如是循環，五處究竟。由此計度五現涅槃，墮落外道，惑菩提性。是則名為第十外道，立五陰中五現涅槃心顛倒論。
		庚三結過勸示		阿難，如是十種禪那狂解，皆是行陰用心交互，故現斯悟。眾生頑迷，不自忖量，逢此現前，以迷為解，自言登聖，大妄語成，墮無間獄。汝等必須將如來語，於我滅後傳示末法，遍令眾生覺了斯義，無令心魔自起深孽，保持覆護銷息邪見，教其身心開覺真義，於無上道不遭枝岐，勿令心祈得少為足，作大覺王清淨標指。
	庚初總示陰相分四	辛初結前行陰盡相		阿難，彼善男子修三摩提行陰盡者，諸世間性幽清擾動同分生機倏然隳裂，沉細綱紐，補特伽羅酬業深脈，感應懸絕。
		辛二正明識陰區宇		於涅槃天，將大明悟。如雞後鳴，瞻顧東方，已有精色。六根虛靜，無復馳逸，內外湛明，入無所入。深達十方十二種類受命元由，觀由執元，諸類不召，於十方界已獲其同，精色不沉，發現幽秘。此則名為識陰區宇。
		辛三懸示識陰盡相		若於群召已獲同中，銷磨六門，合開成就，見聞通鄰，互用清淨，十方世界及與身心如吠琉璃，內外明徹，名識陰盡，是人則能超越命濁。
		辛四結示本惟妄想		觀其所由，罔象虛無顛倒妄想以為其本。
	己五明識陰境分三	庚二別明發相分十	辛初因所因執	阿難當知，是善男子窮諸行空，於識還元，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。能令己身根隔合開，亦與十方諸類通覺，覺知通溜，能入圓元。若於所歸立真常因生勝解者，是人則墮因所因執，娑毗迦羅所歸冥諦成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見，是名第一立所得心，成所歸果，違遠圓通，背涅槃城，生外道種。
			辛二能非能執	阿難，又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。若於所歸覽為自體，盡虛空界十二類內所有眾生皆我身中一類流出，生勝解者，是人則墮能非能執，摩醯首羅現無邊身成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第二立能為心，成能事果，違遠圓通，背涅槃城，生大慢天我遍圓種。
			辛三常非常執	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。若於所歸有所歸依，自疑身心從彼流出，十方虛空鹹其生起，即于都起所宣流地，作真常身無生滅解；在生滅中，早計常住，既惑不生，亦迷生滅，安住沉迷生勝解者；是人則墮常非常執，計自在天成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第三立因依心，成妄計果，違遠圓通，背涅槃城，生倒圓種。
			辛四知無知執	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。若於所知，知遍圓故，因知立解，十方草木皆稱有情，與人無異，草木為人，人死還成十方草樹，無擇遍知生勝解者，是人則墮知無知執，婆吒、霰尼執一切覺成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第四計圓知心，成虛謬果，違遠圓通，背涅槃城，生倒知種。
			辛五生無生執	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。若於圓融根互用中，已得隨順（見一切法皆能互圓發生勝果），便於圓化一切發生（之中），（或）求火光明，（或）樂水清淨，（或）愛風周流，（或）觀塵（能）成就，各各崇事，（妄）以此群塵（為）發（生造）作（之）本因，立常住解，是人則墮生無生執，諸迦葉波並婆羅門勤心役身事火崇水求出生死，成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第五計著崇事，迷心從物，立妄求因，求妄冀果，違遠圓通，背涅槃城，生顛化種。
	丙初正明禪境分三			
	丁三總別開示分三			
	戊二別明境發之相分五			

表 10-4：（7 表）文十卷經文卷十；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 丙初正明禪境分三 丁三總別開示分三	戊二別明境發之相分五	己五明識陰境分三	庚二別明發相分十	辛六歸無歸執	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。若於圓明，計（此）明中（本自）虛（寂），（遂欲）非滅群化，以永滅依為所歸依，生勝解者，是人則墮歸無歸執，無想天中、（及四空天）諸舜若多成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第六圓虛無心，成空亡果，違遠圓通，背涅槃城，生斷滅種。		
				辛七貪非貪執	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。若於圓常（之中），（即欲）固身常住，（使其）同於精圓，長不傾逝，生勝解者，是人則墮貪非貪執，諸阿斯陀求長命者成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第七執著命元，立固妄因，趣長勞果，違遠圓通，背涅槃城，生妄延種。		
				辛八真無真執	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。（若）觀（此）命（元）互通，（遂乃）卻留塵勞，恐其銷盡，便於此際坐蓮花宮，廣化七珍，多增寶媛，恣縱其心，生勝解者，是人則墮真無真執，吒枳迦羅成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第八發邪思因，立熾塵果，違遠圓通，背涅槃城，生天魔種。		
				辛九定性聲聞	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。於明明中，分別精粗，疏決真偽，因果相酬，唯求感應，背清淨道，所謂見苦斷集，證滅修道，居滅已休，更不前進，生勝解者，是人則墮定性聲聞，諸無聞僧增上慢者成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第九圓精應心，成趣寂果，違遠圓通，背涅槃城，生纏空種。		
				辛十定性緣覺	又善男子窮諸行空，已滅生滅，而於寂滅精妙未圓。若於圓融清淨覺明，發研深妙，即立涅槃而不前進，生勝解者，是人則墮定性闕支，諸緣獨倫不迴心者成其伴侶。迷佛菩提，亡失知見。是名第十圓覺溜心，成湛明果，違遠圓通，背涅槃城，生覺圓明不化圓種。		
			庚三斥邪結正分二	辛初斥邪	阿難，如是十種禪那，中途成狂，因依迷惑，於未足中生滿足證，皆是識陰用心交互，故生斯位。眾生頑迷，不自忖量，逢此現前，各以所愛先習迷心而自休息，將為畢竟所歸寧地，自言滿足無上菩提，大妄語成。外道邪魔所感業終，墮無間獄。聲聞緣覺，不成增進。汝等存心秉如來道，將此法門，於我滅後傳示末世，普令眾生覺了斯義，無令見魔自作沉孽，保綏哀救消息邪緣，令其身心入佛知見，從始成就，不遭岐路。		
				辛二結正	如是法門，先過去世恆沙劫中微塵如來，乘此心開，得無上道。識陰若盡，則汝現前諸根互用，從互用中能入菩薩金剛幹慧，圓明精心於中發化，如淨琉璃內含寶月，如是乃超十信、十住、十行、十回向、四加行心、菩薩所行金剛十地，等覺圓明，入於如來妙莊嚴海，圓滿菩提，歸無所得。		
			戊三結勸欽誨遵修				此是過去先佛世尊，奢摩他中毗婆舍那，覺明分析微細魔事。魔境現前，汝能諳識，心垢洗除，不落邪見，陰魔銷滅，天魔摧碎，大力鬼神褫魄逃逝，魑魅魍魎無復出生，直至菩提無諸少乏，下劣增進，於大涅槃心不迷悶。若諸末世愚鈍眾生，未識禪那，不知說法，樂修三昧，汝恐同邪，一心勸令持我佛頂陀羅尼咒。若未能誦，寫於禪堂，或帶身上，一切諸魔所不能動。汝當恭欽十方如來，究竟修進最後垂範。

表 10-5：（7 表）文十卷經文卷十；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二	丁初疑問分三	戊初領前法		阿難即從座起，聞佛示誨，頂禮欽奉，憶持無失，於大眾中重複白佛：
		戊二騰三問分三	己初問陰本妄想	如佛所言，五陰相中五種虛妄，為本想心。我等平常未蒙如來微細開示。
			己二問並銷次第	又此五陰，為並銷除？為次第盡？
			己三問詣何為界	如是五重，詣何為界？
		戊三總請答		惟願如來發宣大慈，為此大眾清明心目，以為末世一切眾生，作將來眼。

表 10-6：（7 表）文十卷經文卷十；乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二

乙六借無聞比丘為語端而備明五陰魔境分二 丙二更斷餘疑分二	丁二答釋分二	戊初正答所問分三	己初廣答陰本妄想分三	庚二別示分五	庚初總明	佛告阿難：精真妙明，本覺圓淨，非留死生及諸塵垢，乃至虛空皆因妄想之所生起。斯元本覺妙明真精，妄以發生諸器世間，如演若多迷頭認影。妄元無因，於妄想中立因緣性。迷因緣者，稱為自然。彼虛空性猶實幻生，因緣、自然皆是眾生妄心計度。阿難，知妄所起，說妄因緣；若妄元無，說妄因緣元無所有；何況不知，推自然者？是故如來與汝發明，五陰本因，同是妄想。	
					辛初明色陰惟是堅固妄想	汝體先因父母想生，汝心非想則不能來想中傳命。如我先言：心想醋味口中涎生，心想登高足心酸起。懸崖不有，醋物未來，（設使）汝（之色）體必非虛妄通倫，（則此）口水如何因談醋出？是故當知汝現色身，名為堅固第一妄想。	
					辛二明受陰惟是虛明妄想	即此所說臨高想心，能令汝形真受酸澀，由因受生，能動色體，（則知）汝今現前順益、違損二現驅馳，名為虛明第二妄想。	
					辛三明想陰惟是融通妄想	由汝念慮，使汝色身。身非念倫，汝身何因隨念所使？種種取像，心生形取，與念相應。寤即想心，寐為諸夢。則汝想念搖動妄情，名為融通第三妄想。	
					辛四明行陰惟是幽隱妄想	化理不住，運運密移，甲長髮生，氣銷容皺，日夜相代，曾無覺悟。阿難，此若非汝，云何體遷？如必是真，汝何無覺？則汝諸行念念不停，名為幽隱第四妄想。	
					辛五明識陰惟是顛倒妄想	又汝精明湛不搖處（設欲）名恆常者，於身（總）不出（於）見聞覺知。若實精真，（便決）不容習妄。何因汝等曾於昔年睹一奇物，經歷年歲憶忘俱無，於後忽然覆睹前異，記憶宛然，曾不遺失？則此精了湛不搖中，念念受燻，有何籌算？阿難當知，此湛非真，如急流水，望如恬靜，流急不見，非是無流。若非（妄）想（根）元，寧受（此虛）妄（燻）習？非汝六根互用開合（使彼妄習無寄），（則）此之妄想無時得滅。故汝現在見聞覺知中串習幾，則湛了內罔象虛無，（名為）第五顛倒微細精想。	
				己二超答詣何為界	庚三結成		阿難，是五受陰，五妄想成。
					己三追答並銷次第		此五陰元，重疊生起。生因識有，滅從色除。理則頓悟，乘悟並銷。事非頓除，因次第盡。我已示汝劫波巾結，何所不明，再此詢問？
					戊二結勸傳示		汝應將此妄想根元，心得開通，傳示將來末法之中諸修行者，令識虛妄，深厭自生，知有涅槃，不戀三界。

表 10-7：（7 表）文十卷經文卷十；甲三流通分分二

甲三流通分分二	乙初來述分二	丙初明力用	阿難，若復有人，遍滿十方所有虛空盈滿七寶，持以奉上微塵諸佛，承事供養，心無虛度。於意云何，是人以此施佛因緣，得福多不？阿難答言：虛空無盡，珍寶無邊，昔有眾生施佛七錢，捨身猶獲轉輪王位，況復現前虛空既窮，佛土充滿，皆施珍寶，窮劫思議尚不能及，是福云何更有邊際？佛告阿難：諸佛如來語無虛妄。若復有人身具四重、十波羅夷，瞬息即經此方他方阿鼻地獄，乃至窮盡十方無間靡不經歷，能以一念將此法門於末劫中開示末學，是人罪障應念銷滅，變其所受地獄苦因成安樂國，得福超越前之施人，百倍、千倍、萬倍、千萬億倍，如是乃至算數譬喻所不能及。
		丙二明生善力用	阿難，若有眾生能誦此經，能持此咒，如我廣說窮劫不盡。依我教言，如教行道，直至菩提，無復魔業。
	乙二大眾歡喜		佛說此經已，比丘、比丘尼，優婆塞、優婆夷，一切世間天、人、阿修羅，及諸他方菩薩、二乘、聖仙童子，並初發心大力鬼神，皆大歡喜，作禮而去。